保険事業の社会的役割と経営に関する調査研究 報告書

平成28年4月

一般財団法人 簡易保険加入者協会

ごあいさつ

当協会は、昭和35年8月に郵政大臣の許可を得て民法上の公益法人である財団として設立され、簡易生命保険加入者共同の利益と福祉の増進を図ってまいりました。それから半世紀余を経た平成25年4月1日に一般財団へ移行するとともに、災害見舞事業を認可特定保険業として承継しましたが、引き続き簡易生命保険加入者共同の利益と福祉の増進に取り組んでおります。

これまでも、当協会は公益目的に資する事業の一環として、保険に関する調査研究を 毎年行っておりますが、平成27年度は、株式会社日本総合研究所に委託して、「保険事業の社会的役割と経営に関する調査研究」に取り組んでまいりました。

行政・民間企業・財団法人・NPO法人等が提供する「公共サービス」に関する Web アンケート調査等を行いましたが、その間、本調査研究に対し柳瀬典由 東京経済大学教授からもお力添えいただき、このたび、報告書を取りまとめることができました。

本報告書が保険分野をはじめ我が国の社会の発展にお役に立つことができれば幸いです。

これからも当協会は、安心社会の実現に向けて、微力ではありますが積極的に取り組んでまいりますので、引き続き、皆さま方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

平成28年4月1日

一般財団法人簡易保険加入者協会 理事長 齋尾 親徳

目次

第1章	本調査の概要
1節	調査背景
2節	調査目的
3節	調査内容
4節	調査方法
5節	「新しい公共」と連携するべき分野の検討方法
6 節	スコアリングの考え方
7節	本調査結果の留意点
8節	調査結果の概要
第2章	「新しい公共」と連携すべき公益目的分野1
1節	公益目的分野に対する期待度1
2節	公益目的分野の満足度1
3節	国民が新しい公共に期待する公益目的分野と満足度の関係1
4節	国民が重視する公益目的分野2
5節	小括2
第3章	「新しい公共」と連携すべき防災分野2
1節	防災分野に対する期待度2
2節	防災分野の満足度2
3節	国民が新しい公共に期待する防災分野と満足度の関係 2
4節	国民が重視する防災分野2
5節	小括3
【参考	計】 損害保険加入別比較3
第4章	「新しい公共」と連携すべき健康分野3
1節	健康分野に対する期待度3
2節	健康分野の満足度3
3節	国民が新しい公共に期待する健康分野と満足度の関係3
4節	国民が重視する健康分野4
5節	小括4
【参考	計】 生命保険加入別比較4
第5章	世代別比較4
1節	公益目的分野に対する期待度4
2節	防災分野に対する期待4
3節	健康分野に対する期待4
会去 容织	J.調本画 「「」

参考資料	·: 単純集計結果	77
1節	基本属性	77
2節	設問に対する回答	80

[図目次]

义	1	新しい公共への期待度が高い分野の抽出	3
図	2	新しい公共と連携するべき分野	4
図	3	公益目的分野	12
図	4	公益目的分野への期待度の比較	13
図	5	新しい公共に期待する公益目的分野【相対評価】	14
図	6	公益目的分野への期待度の絶対評価と相対評価の関係	15
図	7	行政と新しい公共が提供する公益目的分野のサービスの満足度の比較	16
図	8	国民が新しい公共に期待する公益目的分野と満足度の関係	18
図	9	国民が新しい公共に期待する公益目的分野と満足度の関係【詳細】	19
図	10	国民が重視する公益目的分野ランキング	20
図	11	防災分野	22
図	12	防災分野への期待度の比較	23
図	13	新しい公共に期待する防災分野ランキング【相対評価】	24
図	14	防災分野への期待度の絶対評価と相対評価の関係	25
図	15	行政と新しい公共が提供する防災分野のサービスの満足度の比較	26
図	16	国民が新しい公共に期待する防災分野と満足度の関係	27
义	17	国民が新しい公共に期待する防災分野と満足度の関係【詳細】	28
义	18	国民が重視する防災分野ランキング	
図	19	損害保険の加入の有無	31
図	20	損害保険加入者が「新しい公共」に期待する防災分野ランキング	31
図	21	損害保険未加入者が「新しい公共」に期待する防災分野ランキング	32
図	22	健康分野	33
义	23	健康分野への期待度の比較	34
义	24	新しい公共に期待する健康分野ランキング【相対評価】	35
図	25	健康分野への期待度の絶対評価と相対評価の関係	36
义	26	行政と新しい公共が提供する健康分野のサービスの満足度の比較	37
义	27	国民が新しい公共に期待する健康分野と満足度の関係	38
図	28	国民が新しい公共に期待する健康分野と満足度の関係【詳細】	39
図	29	国民が重視する健康分野ランキング	
义	30	生命保険の加入の有無	
义	31	生命保険加入者が「新しい公共」に期待する健康分野ランキング	42
図	32	生命保険未加入者が「新しい公共」に期待する健康分野ランキング	43
図	33	世代別回答者数	44
义	34	世代別「新しい公共」に期待する公益目的分野【スコア編】	45

47	【スコア編】	に期待する防災分野	「新しい公共」	世代別	図 35
49	【スコア編】	に期待する健康分野	「新しい公共」	世代別	図 36

第1章 本調査の概要

1節 調査背景

平成 26 年度の一般財団法人簡易保険加入者協会(以下、「加入者協会」)による「健康で安心な社会を実現するための社会貢献活動の現状と課題」に関する調査において、保険事業者の社会貢献活動及び自治体の安心安全分野の取組みに関する実態調査を行ったところ、企業でも自治体でも、当該分野の活動に当たって連携している財団法人や特定非営利活動法人(以下、NPO法人)など「新しい公共」を担うプレーヤーの存在が、極めて重要な役割を果たしていることが判明した。ところが、この「新しい公共」に対して国民がどのような期待を持っているのかについては明らかではない。

平成 27 年度はこうした観点を踏まえ、保険事業者がその社会的役割を果たしていく上で その有力な連携先である「新しい公共」に対する国民のニーズ把握に重点を置いた調査を 行う。

2節 調査目的

保険事業者がその社会的役割を果たしていく上で、社会貢献活動は、保険事業者が掲げているミッションや経営方針を達成していくための重要な手段の一つとなる。社会貢献活動の推進に当たっては連携する「新しい公共」の存在が大きな影響を与えるが、「新しい公共」に対する国民のニーズや「新しい公共」の得意とする分野が明らかになれば、保険事業者は効率の良い社会貢献活動を展開できる可能性が出てくる。

本調査では「新しい公共」に対する国民ニーズを明らかにすることで、今後保険事業者がどのような領域で「新しい公共」と連携していくべきか、検討することを目的とする。

3節 調査内容

「新しい公共」に対する国民の期待を明らかにするために、本調査では大きく「公益目的分野」「防災分野」「健康分野」の3つの分野でニーズ調査を行った。

「公益目的分野」とは、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律別表に定められる 23 事業と、特定非営利活動促進法別表に定められる 20 の活動分野を勘案して設定した全 23 分野である。この「公益目的分野」の中で特に「新しい公共」に国民が期待している分野を明らかにすることで、社会貢献活動全般において保険事業者が「新しい公共」と連携するべき分野の検討を行う。

続いて「防災分野」と「健康分野」であるが、この2つの分野に絞ってより詳細なニーズ調査を行ったのは、昨年度加入者協会が実施した「健康で安心な社会を実現するための社会貢献活動の現状と課題」に関する調査において、損害保険会社では「防災分野」の、生命保険会社では「健康分野」の社会貢献活動が特に重点的に営まれていたことが判明したからである。

事故や災害に関する保険商品を取り扱う損害保険会社にとって、「防災分野」に関する社会貢献活動を行うことは、経営の観点からも社会的役割を果たすという意味でも合理的である。生命保険会社の「健康分野」に関する社会貢献活動も同様である。但し、損害保険会社も生命保険会社も社会貢献活動を行う場合は、自社だけではなく財団法人やNPO法人といった「新しい公共」の担い手と協働して行うことが多いことも昨年度の調査で判明している。そこで、本調査では「防災分野」と「健康分野」における「新しい公共」に対する国民の期待について、深掘りの調査を行うこととし、それぞれの分野で特に「新しい公共」と連携するべき分野を検討することとした。

4節 調査方法

本調査の目的は保険事業者がどのような領域で「新しい公共」と連携していくべきかについて検討することであるから、自ら保険に加入する意思を持つ世代に対する調査である必要がある。加えてニーズは世代によって大きく異なる可能性があることから、世代別の比較ができることが望ましい。

そこで本調査では、20 代~70 代の各世代男女 104 名ずつ計 1,248 名を Web 上で集め、Web 上でアンケート調査を実施した。実施概要は下記の通りである(詳細は巻末の「単純集計結果」を参照のこと)。

調査対象: 20代~70代の各世代男女 104名ずつ計 1,248名

調査期間:2016年11月16日~11月24日

調査方法:Webアンケート

5節 「新しい公共」と連携するべき分野の検討方法

国民の「新しい公共」に対する期待度は絶対評価と相対評価の2つの観点から評価する。 公益サービスの担い手は「新しい公共」だけではなく、当然「行政」や「民間企業」も該 当する。そこで「新しい公共」に対する期待度を絶対評価するだけではなく、「行政」「民 間企業」に対するそれぞれの期待度から相対的に見た「新しい公共」に対する期待度の高 い領域についても明らかにする。絶対評価・相対評価の2つの観点から、国民が「新しい 公共」に期待している(ニーズの高い)領域を明らかにする。

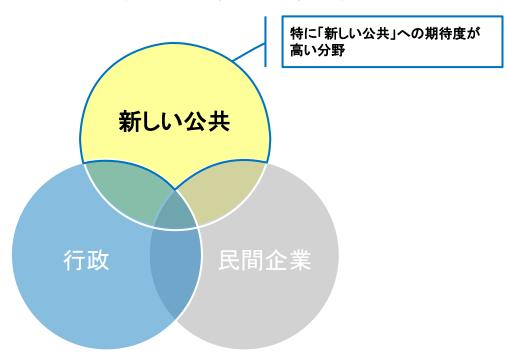
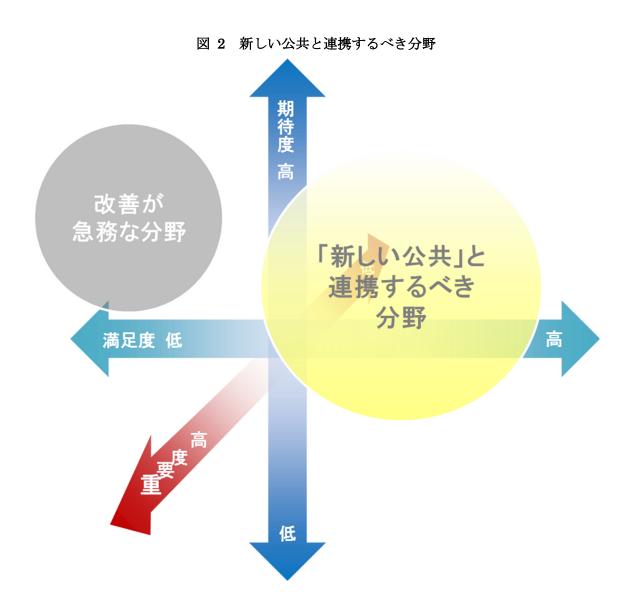


図 1 新しい公共への期待度が高い分野の抽出

続いて、「新しい公共」が提供しているサービスの満足度について調査を行う。満足度の高いサービスを提供している分野はいわば「新しい公共」の得意分野と言える。特に期待度が高く満足度も高い分野は、「新しい公共」が国民のニーズにしっかりと応えている領域であるともいえる。一方で期待度が高いものの満足度の低い分野があった場合は、「新しい公共」にとって改善が急務な分野になってくるであろう。

最後に、「行政」「民間企業」「新しい公共」といったプレーヤーの別を問わず、全体として国民が重要だと思っている分野、国民にとって重要度の高い分野を調査する。先の「期待度」と「満足度」の高い領域は国民のニーズにしっかりと応えている分野であるが、これに「重要度」の要素を加えることで、国民が重視していてかつ国民のニーズに「新しい公共」がしっかりと応えている分野を明らかにすることができる。この「期待度」「満足度」

「重要度」の3つの要素が高い分野こそが、保険事業者が「新しい公共」と連携するべき 分野となるといえるだろう。



-4-

6節 スコアリングの考え方

国民の「新しい公共」に対する特定の分野の「期待度」「満足度」「重要度」を明らかにするため、アンケートでは、「とてもそう思う」、「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」、「どちらとも言えない」、「どちらかと言うとそう思わない」、「そう思わない」、「全くそう思わない」の7段階評価に加え、「不明・わからない」を加えた8つの選択肢を用意した。

この評価をわかりやすく示すために、各選択肢に対して下記のような重み付けを行った。

選択肢	スコア
とてもそう思う	7点
そう思う	6点
どちらかと言えばそう思う	5点
どちらとも言えない	4 点
どちらかと言うとそう思わない	3 点
そう思わない	2 点
全くそう思わない	1点
不明・わからない	スコア換算しない

「不明・わからない」の回答割合を除いて割り戻した各設問に対する回答割合(%)に 上記スコアを掛け合わせたものを合計することで、各分野のスコアを算出することとした。

【スコア算出例】

設問 X: あなたは「学術及び科学技術の振興」に「新しい公共」が関与するべきだと思いますか。あてはまる選択肢を 1 つ選択してください。

選択肢	回答割合(※)	計算式	スコア
とてもそう思う	5%	$7 \times 5 \times 100 \div (100-5)$	36.8
そう思う	15%	$6 \times 15 \times 100 \div (100-5)$	94.7
どちらかと言えばそう思う	20%	$5 \times 20 \times 100 \div (100-5)$	105.3
どちらとも言えない	25%	$4 \times 25 \times 100 \div (100-5)$	105.3
どちらかと言うとそう思わない	15%	$3 \times 15 \times 100 \div (100-5)$	47.4
そう思わない	10%	$2 \times 10 \times 100 \div (100-5)$	21.0
全くそう思わない	5%	$1\times5\times100\div\ (100\text{-}5)$	5.3
不明・わからない	5%	_	
合計スコア	100%	_	415.8

(※) この回答割合はあくまでも例であり、実際の回答割合とは異なる。

上記の場合、「新しい公共」に対する「学術及び科学技術の振興」への期待度は 415.8 点だったということになる。7 段階評価で最大 700 点、最小 100 点、平均で 400 点となるため、400 点を超えるかどうかが一つの判断基準となる。415.8 点であれば、国民に期待されている分野であると判断することが出来るだろう。

7節 本調査結果の留意点

以上のような考え方で調査は行われたが、調査結果の分析に際して留意すべき点は下記 のとおりである。

- 1. 本調査は、調査協力を依頼した調査機関に登録されているモニターのうち、20代~70 代の各世代男女 104 名ずつを均等に割り付けてサンプル抽出を行っており、全国調査 等に比べてある程度の偏りがある回答結果となっている可能性がある。
- 2. 本調査は Web アンケート形式で行っており、回答者はインターネットユーザーである。 インターネットを利用していない人がアンケートに答えることはあり得ない。インタ ーネット利用率は 60 歳未満では 90%を超えるが、60 代では 70%程度、70 代は 50% 未満となる。今回の調査では 60 代以上の回答者が約 400 名程度いるが、インターネットを利用していない人は含まれない。
- 3. スコアリングの方法は前節に述べた通り「不明・わからない」という回答はカウントしていない。「不明・わからない」の回答が多い場合は、当該分野で行われているサービスの認知度が低いか、サービスそのものが行われていない可能性が高いことを示している。スコアにはこの点が反映されていない。

※補記 「新しい公共」について

内閣府の「新しい公共支援事業の実施に関するガイドライン」(平成23年12月)によれば、「新しい公共」とは、「「官」だけではなく、市民の参加と選択のもとで、NPOや企業等が積極的に公共的な財・サービスの提案及び提供主体となり、医療・福祉、教育、子育て、まちづくり、学術・文化、環境、雇用、国際協力、防災等の身近な分野において共助の精神で行う仕組み、体制、活動など」と定義されている。そして「新しい公共」の担い手は「地域の諸課題の解決のための社会的活動について自発的、主体的に参加する市民、NPO、企業等であり、従来から公を支えてきた行政等の主体と共に公を支えていくもの」とされている。

本調査では5節で示した検討方法を採用することから、上記定義から「企業」を除外した、財団法人やNPO法人等を「新しい公共」の担い手と定義して調査を行っている。

8節 調査結果の概要

調査結果の概要は下記のとおりである。

I. 「新しい公共」と連携するべき公益目的分野

国民の「新しい公共」に対する期待度が高く、国民が当該分野における「新しい公共」が提供するサービスに対する満足度が高く、かつ国民が重視している公益目的分野は下記である。

- 障害者若しくは生活困窮者又は事故、災害若しくは犯罪による被害者の支援
- 児童又は青少年の健全な育成

上記分野は国民が重視し、かつ「新しい公共」へのニーズに合致しており、「新しい公共」 の得意分野でもあるため、保険事業者が連携するべき分野として有力な候補となる分野で あると考えられる。

また国民が重視しており、かつ「新しい公共」に対する期待度が高いものの、「新しい公 共」が当該分野で提供するサービスの満足度が比較的低かった分野は下記の通りである。

- 髙齢者の福祉の増進
- 勤労意欲のある者に対する就労の支援

上記分野については、「新しい公共」の提供するサービスの向上が求められる分野、新規 サービスを立ち上げる余地のある分野であると推察される。

一方、「30代以下」「40代~50代」「60代以上」の世代別に見た時に、上記の分野以外で2世代以上で期待度が高かった分野は下記の通りである。

- 文化及び芸術の振興
- 地球環境の保全又は自然環境の保護及び整備を目的とする事業
- 教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵 養すること

上記分野は国民にとって重要度はそれほど高くないものの世代を超えて「新しい公共」 に期待されている分野であり、保険事業者にとっては今後「新しい公共」と連携する上で 候補となる分野になりうるであろう。

なお、1世代にのみ該当する分野としては下記の通りであった。

30 代以下

- 人種、性別その他の事由による不当な差別又は偏見の防止及び根絶
- 勤労意欲のある者に対する就労の支援

40代~50代

■ 該当なし

60 代以上

■ 該当なし

上記の結果から、保険事業者がある特定の世代に向けたアピールを行おうとする場合は、 当該分野で「新しい公共」と連携することが有効である可能性がありうるということが考 えられるだろう。

II. 「新しい公共」と連携するべき防災分野

国民の「新しい公共」に対する期待度が高く、国民が当該分野における「新しい公共」が提供するサービスに対する満足度が高く、かつ国民が重視している防災分野は下記である。

■ 防災マップの作成

上記分野は国民が重視し、かつ「新しい公共」へのニーズに合致しており、「新しい公共」 の得意分野でもあるため、保険事業者が連携するべき分野として有力な候補となる分野で あると考えられる。

また国民が重視しており、かつ「新しい公共」に対する期待度が高いものの、「新しい公 共」が当該分野で提供するサービスの満足度が比較的低かった分野は下記の通りである。

■ 食料等の備蓄

上記分野については、「新しい公共」の提供するサービスの向上が求められる分野、新規 サービスを立ち上げる余地のある分野であると推察される。

また国民にとって重要度はそれほど高くはないが、「新しい公共」に対する期待度が高い 分野は下記の通りである。

- 防災教育などの普及啓発活動
- 要配慮者の保護等地域で大切なことの整理

上記のうち、特に「防災教育などの普及啓発活動」は国民の満足度も比較的高いことから、保険事業者が「新しい公共」と連携する分野として有望になりうるのではないかと推察される。

一方、「30代以下」「40代~50代」「60代以上」の世代別に見た時に、上記の分野以外で2世代以上で期待度が高かった分野は下記の通りである。

■ 防災訓練

■ 救助技術の取得

上記分野は世代を超えて「新しい公共」に期待されている分野であり、保険事業者にとっては今後「新しい公共」と連携する上で候補となる分野になりうるであろう。

なお、1世代にのみ該当する分野としては下記の通りであった。

30 代以下

■ 防災備品の提供

40代~50代

■ 該当なし

60 代以上

■ 防災マップの作成

上記の結果から、保険事業者がある特定の世代に向けたアピールを行おうとする場合は、 当該分野で「新しい公共」と連携することが有効である可能性がありうるということが考 えられるだろう。

III. 「新しい公共」と組むべき健康分野

国民の「新しい公共」に対する期待度が高く、国民が当該分野における「新しい公共」が提供するサービスに対する満足度が高く、かつ国民が重視している健康分野は下記である。

- 身体活動・運動の促進
- 高齢者の健康増進に関する取り組み
- 生活習慣病に関する取り組み

上記分野は国民が重視し、かつ「新しい公共」へのニーズに合致しており、「新しい公共」 の得意分野でもあるため、保険事業者が連携するべき分野として有力な候補となる分野で あると考えられる。

また国民が重視しており、かつ「新しい公共」に対する期待度が高いものの、「新しい公 共」が当該分野で提供するサービスの満足度が比較的低かった分野は下記の通りである。

■ こころの健康増進に関する取り組み

上記分野については、「新しい公共」の提供するサービスの向上が求められる分野、新規 サービスを立ち上げる余地のある分野であると推察される。

また国民にとって重要度はそれほど高くはないが、「新しい公共」に対する期待度が高い 分野は下記の通りである。

■ 社会全体が相互に支え合いながら健康を守る環境整備

上記の分野は、保険事業者が「新しい公共」と連携する分野として有望となりうるのではないかと推察される。

なお、上記分野は世代を超えて「新しい公共」に期待されている分野でもあり、保険事業者にとっては今後「新しい公共」と連携する上で候補となる分野になりうるであろう。

なお、1世代にのみ該当する分野としては下記の通りであった。

30 代以下

■ 栄養・食生活の改善に関する取り組み

40 代~50 代

■ 健康寿命延伸に関する取り組み

60 代以上

■ 該当なし

上記の結果から、保険事業者がある特定の世代に向けたアピールを行おうとする場合は、 当該分野で「新しい公共」と連携することが有効である可能性がありうるということが考 えられるだろう。

【補論】「不明・わからない」の回答について

6 節で述べたように、スコアリングでは「不明・わからない」の回答を除外しているが、7 節で述べたように、「不明・わからない」の回答が多い場合は、当該分野で行われているサービスの認知度が低いか、サービスそのものが行われていない可能性が高いことを示している。そこで「不明・わからない」の回答傾向について分析を試みた。

まず「行政」「民間企業」「新しい公共」の3つを比べると、「新しい公共」に関する設問で「不明・わからない」の回答割合が多くなっていることが明らかとなった。これは「行政」や「民間企業」に比べて「新しい公共」が認知されていないことを示していると考えられる。また、期待度を問う設問に比べて満足度を問う設問の「不明・わからない」の回答割合は2倍近くになることから、「新しい公共」を認知していたとしても、当該分野で「新しい公共」が具体的なサービスを提供していることについては知らない人が多いことも、今回の調査で明らかとなった。

また、男女の比較では女性に比べて男性の方が「新しい公共」を認知していることが明らかになった。したがって保険事業者が「新しい公共」と連携して社会貢献活動を行っていることに対する理解は、男性には得られやすいものと推測される。一方、「新しい公共」としては、女性の認知度を向上させるための施策を検討することも必要になってくると考えられる。

世代別の比較では、世代が下がるごとに「不明・わからない」の回答割合が多くなっていることが明らかになった。これは世代が下がれば下がるほど「新しい公共」に対する認知度が低くなっているということである。詳細は後述するが、第5章では、公益目的分野、防災分野、健康分野のどの分野でも「30代以下」の世代の期待度が他の世代に比べて最も高かったことから、「30代以下」の「新しい公共」に対する認知度は低いものの、認知している人にとっては期待度が高い、と言うことが明らかになった。「新しい公共」としては、「30代以下」の認知度を向上させるための施策を検討することも必要になってくると考えられる。一方、保険事業者が「新しい公共」と連携して社会貢献活動を行っていることに対する理解は、世代が上がるにつれて得られやすくなっていくものと考えられる。

上記結果を踏まえ、「新しい公共」は自身とそのサービスの認知度向上に向けた取り組み が必要になってくることが明らかになったことも、本調査における一つの成果と言える。

第2章 「新しい公共」と連携すべき公益目的分野

本章では、保険事業者が「新しい公共」と連携するべき公益目的分野を明らかにする。 なお本調査における公益目的分野とは、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する 法律別表に定められる 23 事業と、特定非営利活動促進法別表に定められる 20 の活動分野 を勘案し、下記の通りとした。

図 3 公益目的分野

学術及び科学技術の振興

文化及び芸術の振興

障害者若しくは生活困窮者又は事故、災害若しくは犯罪による被害者の支援

高齢者の福祉の増進

勤労意欲のある者に対する就労の支援

公衆衛生の向上

児童又は青少年の健全な育成

勤労者の福祉の向上

教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養すること

犯罪の防止又は治安の維持

事故又は災害の防止

人種、性別その他の事由による不当な差別又は偏見の防止及び根絶

思想及び良心の自由、信教の自由又は表現の自由の尊重又は擁護

男女共同参画社会の形成その他のより良い社会の形成の推進

国際相互理解の促進及び開発途上にある海外の地域に対する経済協力

地球環境の保全又は自然環境の保護及び整備を目的とする事業

国土の利用、整備又は保全

国政の健全な運営の確保に資すること

地域社会の健全な発展

公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び促進並びにその活性化による国民生活の安定向上

国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保

一般消費者の利益の擁護又は増進

保健、医療又は福祉の増進

1節 公益目的分野に対する期待度

国民のニーズは期待に表れる。国民が「新しい公共」に期待する分野を明らかにするため、公益サービスの担い手となる「行政」「民間企業」「新しい公共」それぞれに対する期待について、23分野に対して7段階評価で回答を求めた。その結果は下記のとおりである。

図 4 公益目的分野への期待度の比較

○ 4 五無日中3万字· ·	<i>1</i> → →1	民間	新しい	行民	36 A
分野	行政	企業	公共	平均	差分
学術及び科学技術の振興	488.6	421.6	435.2	455.1	19.9
文化及び芸術の振興	473.2	424.2	452.4	448.7	-3.7
障害者若しくは生活困窮者又は事故、災害若しくは犯罪による	200 0	399.0	451.0	465.9	140
被害者の支援	532.8	399.0	451.9	465.9	14.0
高齢者の福祉の増進	539.5	400.4	439.8	470.0	30.2
勤労意欲のある者に対する就労の支援	520.2	463.9	439.6	492.1	52.5
公衆衛生の向上	521.6	418.0	427.0	469.8	42.8
児童又は青少年の健全な育成	510.6	395.4	449.5	453.0	3.5
勤労者の福祉の向上	510.1	459.0	430.1	484.6	54.5
教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、	480.6	417 G	445 1	449.1	4.0
又は豊かな人間性を涵養すること	460.0	417.6	445.1	449.1	4.0
犯罪の防止又は治安の維持	548.7	377.2	410.5	463.0	52.5
事故又は災害の防止	527.4	422.2	412.7	474.8	62.1
人種、性別その他の事由による不当な差別又は偏見の防止及び根絶	500.6	403.1	445.2	451.9	6.7
思想及び良心の自由、信教の自由又は表現の自由の尊重又は擁護	465.2	368.4	412.9	416.8	3.9
男女共同参画社会の形成その他のより良い社会の形成の推進	494.9	439.5	434.7	467.2	32.5
国際相互理解の促進及び開発途上にある海外の地域に対する	506.8	402.2	438.5	4545	10.0
経済協力	506.6	402.2	456.9	454.5	16.0
地球環境の保全又は自然環境の保護及び整備を目的とする事業	511.1	429.2	442.7	470.2	27.5
国土の利用、整備又は保全	536.6	370.9	390.9	453.8	62.9
国政の健全な運営の確保に資すること	532.8	364.2	397.5	448.5	51.0
地域社会の健全な発展	497.7	426.6	438.0	462.2	24.2
公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び促進並びにその活	511.0	400.0	/15 1	460 E	15 1
性化による国民生活の安定向上	511.9	409.0	415.1	460.5	45.4
国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保	534.9	420.6	397.3	477.8	80.5
一般消費者の利益の擁護又は増進	504.0	423.3	415.3	463.7	48.4
保健、医療又は福祉の増進	548.9	407.3	426.3	460.8	34.5

本調査結果は、スコアが高ければ高いほど国民が当該分野に対する期待が高いと読み取ることが出来る。本調査からは、保健・医療や防犯などの安心安全分野のほか、高齢者福祉、国土の利用・整備などの分野に対する行政への期待度が高いことが明らかになった。民間企業には就労支援や勤労者の福祉向上、男女共同参画社会の形成など、労働に関係する分野への期待が高いほか、地球環境の保全や地域社会の健全発展など、地域・環境分野への期待が高いことも明らかになった。「新しい公共」には文化・芸術、教育といった分野や、障がい者や生活困窮者、被害者、または不当な差別を受けている人々などいわゆる社会的弱者に対する支援に関する分野への期待が高いことが明らかになった。

本調査の結果、総じて「行政」に対する期待が高いことが明らかではあるが、「行政」「民間企業」のスコアを平均し、その平均スコアから「新しい公共」のスコアの差分を算出することで、相対的に「新しい公共」に期待されている公益目的分野を示すことが可能である。つまり、平均スコアからの差分が少ないということはそれだけ「新しい公共」に期待する度合いが高いということなる。差分が少ない順に昇順でスコアを示すと下記の通りとなる。

図 5 新しい公共に期待する公益目的分野【相対評価】

	図 3 利しい公共に対付り公公金日的万野【作利評価】
スコア	分野
-3.7	文化及び芸術の振興
3.5	児童又は青少年の健全な育成
3.9	思想及び良心の自由、信教の自由又は表現の自由の尊重又は擁護
4.0	教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人
	間性を涵養すること
6.7	人種、性別その他の事由による不当な差別又は偏見の防止及び根絶
14.0	障害者若しくは生活困窮者又は事故、災害若しくは犯罪による被害者の支援
16.0	国際相互理解の促進及び開発途上にある海外の地域に対する経済協力
19.9	学術及び科学技術の振興
24.2	地域社会の健全な発展
27.5	地球環境の保全又は自然環境の保護及び整備を目的とする事業
30.2	高齢者の福祉の増進
32.5	男女共同参画社会の形成その他のより良い社会の形成の推進
34.5	保健、医療又は福祉の増進
42.8	公衆衛生の向上
45.4	公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び促進並びにその活性化による国民
45.4 生活の安定向上	
48.4	一般消費者の利益の擁護又は増進
51.0	国政の健全な運営の確保に資すること

52.5	勤労意欲のある者に対する就労の支援
52.5	犯罪の防止又は治安の維持
54.5	勤労者の福祉の向上
62.1	事故又は災害の防止
62.9	国土の利用、整備又は保全
80.5	国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保

絶対評価と相対評価の結果を分布図で表すと下記の通りとなる。

図 6 公益目的分野への期待度の絶対評価と相対評価の関係

(相関係数: -0.75)

分布を見ると、絶対評価と相対評価にはある程度、相関関係にあることが分かる¹。このことから、「新しい公共」に対する期待度の高い公益目的分野は、行政や民間企業との比較においても、比較的「新しい公共」に対する期待度が高い分野であると解釈することが出来る。

⁻

¹ 赤い点線で囲った外れ値は「思想及び良心の自由、信教の自由又は表現の自由の尊重又は擁護」を指す。この分野を除いては絶対評価と相対評価は概ね相関関係にあるといえるだろう。

2節 公益目的分野の満足度

前節では、公益目的分野については行政に対する期待度が全体的に高い傾向にあったが、 現在提供されているサービスに対する満足度についても同様の調査を行った。調査対象は 期待度の高かった「行政」と「新しい公共」の2者とし、両者を比較分析することとした。 その結果は下記のとおりである。

図 7 行政と新しい公共が提供する公益目的分野のサービスの満足度の比較

分野	行政	新しい公共
学術及び科学技術の振興	399.1	387.2
文化及び芸術の振興	399.8	391.0
障害者若しくは生活困窮者又は事故、災害若しくは犯罪による被害者の支援	372.1	382.5
高齢者の福祉の増進	377.4	376.4
勤労意欲のある者に対する就労の支援	365.2	371.9
公衆衛生の向上	424.2	385.4
児童又は青少年の健全な育成	385.1	383.8
勤労者の福祉の向上	369.7	374.0
教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養すること	399.1	393.9
犯罪の防止又は治安の維持	400.3	373.9
事故又は災害の防止	393.9	373.0
人種、性別その他の事由による不当な差別又は偏見の防止及び根絶	384.9	384.2
思想及び良心の自由、信教の自由又は表現の自由の尊重又は擁護	395.0	378.9
男女共同参画社会の形成その他のより良い社会の形成の推進	382.9	379.9
国際相互理解の促進及び開発途上にある海外の地域に対する経済協力	406.3	390.5
地球環境の保全又は自然環境の保護及び整備を目的とする事業	389.3	387.0
国土の利用、整備又は保全	389.6	366.1
国政の健全な運営の確保に資すること	369.9	365.8
地域社会の健全な発展	393.9	384.8
公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び促進並びにその活性化による国民生活の安定向上	384.4	374.4
国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保	396.9	373.3
一般消費者の利益の擁護又は増進	371.4	370.0
保健、医療又は福祉の増進	387.0	378.9

調査結果は、スコアが高ければ高いほど当該分野で提供されているサービスの満足度が高い、と読み取ることが出来る。「行政」に関しては、公衆衛生の向上や国際理解の促進に関する満足度は比較的高い傾向にあることが明らかとなった。「新しい公共」に関しては、教育や文化・芸術に関する満足度は比較的高い傾向にあることが明らかとなった。満足度が高いということは「新しい公共」が得意とする分野であるともいえる。教育や文化・芸術といった分野は、「新しい公共」の得意とする分野であるといえるだろう。

なお、黄色でスコアを塗りつぶした分野が「行政」よりも「新しい公共」の提供するサービスの方が満足度が高い分野である。特に「障害者若しくは生活困窮者又は事故、災害若しくは犯罪による被害者の支援」に関しては、行政の満足度を大きく上回った。

3節 国民が新しい公共に期待する公益目的分野と満足度の関係

第1節と第2節で明らかとなった、国民の「新しい公共」への公益目的分野に対する期待度と満足度について、ランキング結果を分布図で表すと下記のようになる。

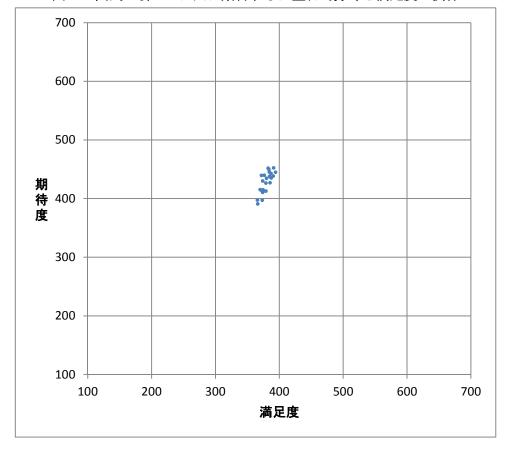


図 8 国民が新しい公共に期待する公益目的分野と満足度の関係

スコアは 400 が「どちらとも言えない」に該当することから、400 より高いか低いかで、 国民の期待度と満足度を判断することが出来る。「国政の健全な運営の確保に資すること」 「国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保」「国土の利用、整備又は保全」 といった国家に関連するものを除いては全て、期待度は 400 を上回った。一方、満足度は 全ての分野が 400 を下回ったが、400~350 の範囲にすべての分野が収まっていることから、 「新しい公共」が提供するサービスについては概ね期待通りか、やや物足りないと感じて いる国民が多いと推測される。

より詳細な期待度と満足度の分布図は下表となる。

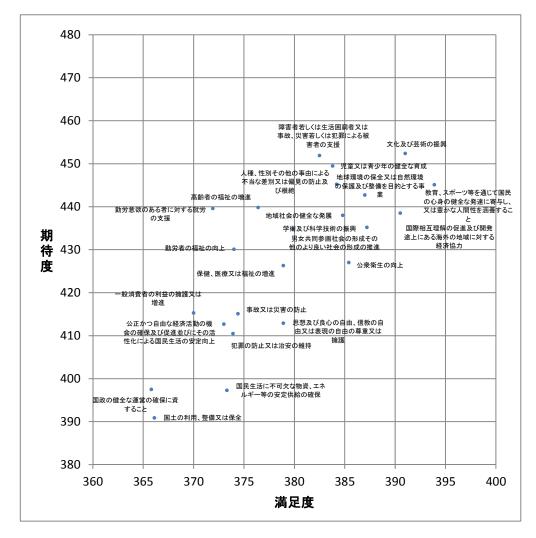


図 9 国民が新しい公共に期待する公益目的分野と満足度の関係【詳細】

(相関係数:0.77)

期待度と満足度は相関関係にあり、期待度が高い分野では満足度が高く、期待度が低い 分野では満足度も低かった。これは、「新しい公共」が取り組んでいる分野は国民のニーズ に合致していることを示していると推測される。

4節 国民が重視する公益目的分野

さらに、「行政」「民間企業」「新しい公共」などのプレーヤーに関わらず、国民が重視している公益目的分野を明らかにするために、23分野に対して7段階評価で重要度について回答を求めた。その結果は下記の通りである。

図 10 国民が重視する公益目的分野ランキング

スコア	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □			
571.8	犯罪の防止又は治安の維持			
558.5	保健、医療又は福祉の増進			
553.8	事故又は災害の防止			
543.4	国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保			
541.8	児童又は青少年の健全な育成			
539.7	公衆衛生の向上			
539.2	勤労意欲のある者に対する就労の支援			
531.4	障害者若しくは生活困窮者又は事故、災害若しくは犯罪による被害者の支援			
528.6	高齢者の福祉の増進			
527.1	勤労者の福祉の向上			
525.9	公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び促進並びにその活性化による国民			
929.9	生活の安定向上			
524.5	国政の健全な運営の確保に資すること			
522.9	地域社会の健全な発展			
517.7	一般消費者の利益の擁護又は増進			
515.9	人種、性別その他の事由による不当な差別又は偏見の防止及び根絶			
513.9	地球環境の保全又は自然環境の保護及び整備を目的とする事業			
512.4	国土の利用、整備又は保全			
503.9	学術及び科学技術の振興			
501.4	教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人			
501.4	間性を涵養すること			
496.4	男女共同参画社会の形成その他のより良い社会の形成の推進			
495.7	思想及び良心の自由、信教の自由又は表現の自由の尊重又は擁護			
491.6	文化及び芸術の振興			
466.9	国際相互理解の促進及び開発途上にある海外の地域に対する経済協力			

本調査結果は、スコアが高ければ高いほど国民が当該分野を重視していると読み取ることが出来る。国民は全体としては、防犯や防災と言った安心安全分野を重視している傾向にあることが窺える。

5節 小括

第4節で明らかになった国民が重視している上位 10 分野のうち、第1節で明らかになった「新しい公共」に対する期待の高い上位 10 分野にも該当する分野は、「障害者若しくは生活困窮者又は事故、災害若しくは犯罪による被害者の支援」、「児童又は青少年の健全な育成」、「高齢者の福祉の増進」、「勤労意欲のある者に対する就労の支援」の 4 分野であった。

上記 4 分野のうち、さらに第2節で明らかとなった「新しい公共」が提供するサービスの満足度の高い上位 10 分野に該当するのは「障害者若しくは生活困窮者又は事故、災害若しくは犯罪による被害者の支援」、「児童又は青少年の健全な育成」の 2 分野である。つまりこの 2 分野が、国民が重視し、かつ「新しい公共」への期待が高く、満足度も高い、いわば保険事業者が「新しい公共」と組むべき分野であるといえる。特に「障害者若しくは生活困窮者又は事故、災害若しくは犯罪による被害者の支援」の分野は、行政に比べても新しい公共が提供するサービスの方が満足度が高く、特に注目される分野であるといえるだろう。

ちなみに、重要度と期待度の高い 4 分野のうち、満足度の上位 10 位に入らなかった「高齢者の福祉の増進」と「勤労意欲のある者に対する就労の支援」について、第 1 節で「高齢者の福祉の増進」については行政への、「勤労意欲のある者に対する就労の支援」については「民間企業」への期待が高いことから「行政」や「民間企業」の担うべき分野とすることができるが、当該分野での「新しい公共」の提供するサービスについて、改善が求められるところでもあるだろう。

第3章 「新しい公共」と連携すべき防災分野

本章では、保険事業者が「新しい公共」と連携するべき防災分野を明らかにする。防災 分野を取り上げるのは、損害保険会社の社会貢献活動で多くの割合を占めるのが防災分野 での活動であるからである。損害保険会社の防災分野における社会貢献活動において、パ ートナーとなりうる「新しい公共」への国民ニーズや得意分野を明らかにしていく。なお 本調査における防災分野とは、内閣府などで策定されている防災計画等や損害保険会社が 行っている防災分野での社会貢献活動等を勘案し、下記の通りとした。

図 11 防災分野

防災訓練
避難訓練
災害時の連絡体制の整理
防災マップの作成
避難経路の確認
指定緊急避難場所・指定避難場所の確認
要配慮者の保護等地域で大切なことの整理
食料等の備蓄
救助技術の取得
防災教育等の普及啓発活動
災害に強いインフラの整備
減災のための環境整備
安否確認システムの整備
保険の提供
防災備品の提供

1節 防災分野に対する期待度

国民が「新しい公共」に期待する防災分野を明らかにするため、公益サービスの担い手となる「行政」「民間企業」「新しい公共」それぞれに対する期待について、15分野に対して7段階評価で回答を求めた。その結果は下記のとおりである。

図 12 防災分野への期待度の比較

分野	行政	民間 企業	新しい公共	平均	差分
防災訓練	518.8	468.2	443.3	493.5	50.2
避難訓練	516.0	469.0	438.6	492.5	53.9
災害時の連絡体制の整理	535.4	460.4	437.3	497.9	60.6
防災マップの作成	543.7	439.2	439.4	491.5	52.1
避難経路の確認	517.9	453.8	438.2	485.9	47.7
指定緊急避難場所・指定避難場所の確認	534.0	452.3	436.7	493.2	56.5
要配慮者の保護等地域で大切なことの整理	521.4	435.8	443.6	478.6	35.0
食料等の備蓄	533.3	484.4	448.9	508.9	60.0
救助技術の取得	518.4	461.9	447.3	490.2	42.9
防災教育等の普及啓発活動	530.6	453.3	457.1	492.0	34.9
災害に強いインフラの整備	566.4	451.2	408.2	508.8	100.6
減災のための環境整備	555.8	453.6	426.9	504.7	77.8
安否確認システムの整備	537.7	465.7	433.6	501.7	68.1
保険の提供	451.1	470.1	389.0	460.6	71.6
防災備品の提供	530.2	479.0	445.0	504.6	59.6

本調査結果は、スコアが高ければ高いほど国民の当該分野に対する期待が高いと読み取ることが出来る。本調査からは、災害に強いインフラ整備や減災のための環境整備、安否確認システムの整備など、いわゆるハード面に対する行政への期待度が高いことが判明した。民間企業には食料等の備蓄・防災備品の提供など、物資の提供への期待が高いほか、避難訓練や防災訓練、保険の提供といったソフト面での分野への期待が高いことも判明した。新しい公共には「防災教育等の普及啓発活動」への期待が最も高いことが判明した。その他は「食料等の備蓄」や「防災備品の提供」、「救助技術の取得」など民間企業と同様ソフト面での期待が高いほか、「要配慮者の保護等地域で大切なことの整理」などが上位にランクインすることが判明した。

本調査の結果、総じて「行政」に対する期待が高いことが明らかではあるが、「行政」「民間企業」のスコアを平均し、その平均スコアから「新しい公共」のスコアの差分を算出す

ることで、相対的に「新しい公共」に期待されている防災分野を示すことが可能である。 つまり、平均スコアからの差分が少ないということはそれだけ「新しい公共」に期待する 度合いが高いということなる。差分が少ない順に昇順でスコアを示すと下記の通りとなる。

図 13 新しい公共に期待する防災分野ランキング【相対評価】

スコア	分野
34.9	防災教育等の普及啓発活動
35.0	要配慮者の保護等地域で大切なことの整理
42.9	救助技術の取得
47.7	避難経路の確認
50.2	防災訓練
52.1	防災マップの作成
53.9	避難訓練
56.5	指定緊急避難場所・指定避難場所の確認
59.6	防災備品の提供
60.0	食料等の備蓄
60.6	災害時の連絡体制の整理
68.1	安否確認システムの整備
71.6	保険の提供
77.8	減災のための環境整備
100.6	災害に強いインフラの整備

「防災教育等の普及啓発活動」は1位のままだが、「食料等の備蓄」や「防災備品の提供」などの順位は下落し、代わりに「要配慮者の保護等地域で大切なことの整理」や「避難経路の確認」が順位を上げる形となった。

絶対評価および相対評価の結果を分布図で示すと下記の通りとなる。

470.0 460.0 450.0 440.0 430.0 対 420.0 評 価 410.0 400.0 390.0 380.0 370.0 0.0 20.0 40.0 60.0 80.0 100.0 120.0 相対評価 (相関係数: -0.73)

図 14 防災分野への期待度の絶対評価と相対評価の関係

分布を見ると、絶対評価と相対評価はある程度、相関関係にあることが分かる²。このことから、「新しい公共」に対する期待度の高い公益目的分野は、行政や民間企業との比較においても、比較的「新しい公共」に対する期待度が高い分野であると解釈することが出来る。以上から、次節では期待度の絶対評価を用いて満足度との相関関係を分析することとする。

 $^{^2}$ 赤い点線で囲った外れ値は「保険の提供」を指す。この分野を除いては絶対評価と相対評価は概ね相関関係にあるといえるだろう

2節 防災分野の満足度

続いて、15の防災分野で現在提供しているサービスに対する満足度について、「行政」「新 しい公共」それぞれに関して調査を行った。その結果は下記の通りである。

図 15 行政と新しい公共が提供する防災分野のサービスの満足度の比較

分野	行政	新しい公共
防災訓練	393.7	378.9
避難訓練	391.0	378.6
災害時の連絡体制の整理	380.9	376.7
防災マップの作成	419.3	381.6
避難経路の確認	397.7	376.6
指定緊急避難場所・指定避難場所の確認	409.8	380.3
要配慮者の保護等地域で大切なことの整理	375.9	374.2
食料等の備蓄	380.6	376.1
救助技術の取得	379.4	375.6
防災教育等の普及啓発活動	392.2	381.3
災害に強いインフラの整備		370.3
減災のための環境整備	375.0	374.1
安否確認システムの整備	380.5	375.7
保険の提供	369.6	367.6
防災備品の提供	372.3	377.0

本調査結果は、スコアが高ければ高いほど当該分野で提供されているサービスの満足度が高い、と読み取ることが出来る。行政に関しては、防災マップの作成や指定緊急避難場所の確認等に関する満足度は比較的高い傾向にあることが明らかとなった。「新しい公共」に関しては、「防災マップの作成」や「防災教育などの普及啓発活動」、「指定緊急避難場所・指定避難場所」の確認など、ソフト面でのサービスに対する満足度は比較的高い傾向にあることが明らかとなった。満足度が高いということは「新しい公共」が得意とする分野であるともいえる。上位にランキングされた分野は、「新しい公共」の得意とする分野であるといえるだろう。

なお、黄色でスコアを塗りつぶした分野が「行政」よりも「新しい公共」の提供するサービスの方が満足度が高い分野である。防災分野では「災害に強いインフラの整備」や「防砂備品の提供」で、行政の満足度を上回った。

3節 国民が新しい公共に期待する防災分野と満足度の関係

第1節と第2節で明らかとなった、国民の「新しい公共」への防災分野に対する期待度 と満足度について、ランキング結果を分布図で表すと下記のようになる。

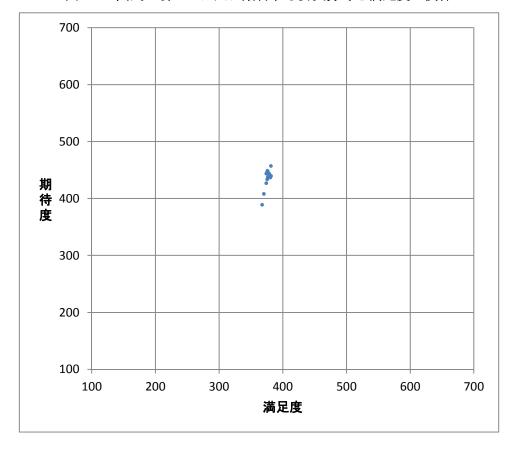


図 16 国民が新しい公共に期待する防災分野と満足度の関係

スコアは 400 が「どちらとも言えない」に該当することから、400 より高いか低いかで、 国民の期待度と満足度を判断することが出来る。まず期待度は「保険の提供」を除き、すべての分野が 400 を超えた。一方、満足度は全ての分野が 400 を下回ったが、400~350 の範囲にすべての分野が収まっていることから、公益目的分野同様に、「新しい公共」が提供するサービスについては概ね期待通りか、やや物足りないと感じている国民が多いと推測される。

より詳細な期待度と満足度の分布図は下表となる。

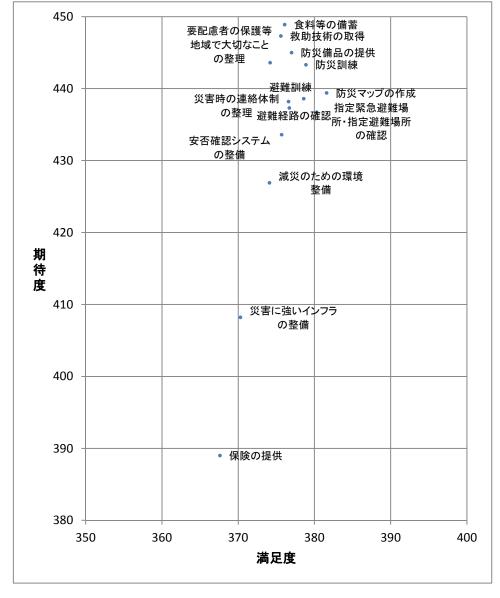


図 17 国民が新しい公共に期待する防災分野と満足度の関係【詳細】

(相関係数: 0.81)

期待度と満足度は強い相関関係にあり、期待度が高い分野では満足度が高く、期待度が低い分野では満足度も低かった。これは、「新しい公共」が取り組んでいる分野は概ね国民のニーズに合致していることを示していると推察される。

4節 国民が重視する防災分野

さらに、「行政」「民間企業」「新しい公共」などのプレーヤーに関わらず、国民が重視している防災分野を明らかにするために、15分野に対して7段階評価で重要度について回答を求めた。その結果は下記の通りである。

図 18 国民が重視する防災分野ランキング

スコア	分野
556.6	食料等の備蓄
553.1	災害に強いインフラの整備
550.7	避難経路の確認
544.1	指定緊急避難場所・指定避難場所の確認
543.6	災害時の連絡体制の整理
540.5	減災のための環境整備
534.1	安否確認システムの整備
532.7	防災マップの作成
530.6	防災備品の提供
523.5	防災訓練
517.7	避難訓練
515.9	防災教育等の普及啓発活動
510.3	要配慮者の保護等地域で大切なことの整理
503.4	救助技術の取得
496.5	保険の提供

本調査結果は、スコアが高ければ高いほど国民が当該分野を重視していると読み取ることが出来る。国民は全体としては、「食糧等の備蓄」や「避難経路の確認」「指定緊急避難場所・指定避難場所の確認」といったいざ災害が起きた際にまず必要となる具体的な内容を重視する傾向があることが推察される。

5節 小括

第4節で明らかになった国民が重視している平均上位 8 分野のうち、第1節で明らかになった「新しい公共」に対する期待の高い上位 8 分野にも該当する分野は、「食料等の備蓄」、「防災マップの作成」の 2 分野であった。

上記 2 分野のうち、第 2 節で明らかとなった「新しい公共」が提供するサービスの満足度の高い上位 8 分野に該当するのは「防災マップの作成」である。つまりこの 2 分野が、国民が重視し、かつ「新しい公共」への期待が高く、満足度も高い、いわば「新しい公共」が担うべき分野であるといえる。また「食料等の備蓄」については、新しい公共は満足度を高める工夫をしていく必要があるだろう。

このほかに、国民にとっての重要度は高くないが「新しい公共」に期待される度合の高い分野としては、「防災教育などの普及啓発活動」や「要配慮者の保護等地域で大切なことの整理」がある。このうち特に「防災教育などの普及啓発活動」は国民の満足度も比較的高いことから、「新しい公共」にとって有望な分野となるのではないかと推察される。

【参考】 損害保険加入別比較

本調査では損害保険の加入の有無について回答を得ている。そこで、損害保険の加入の 有無で「新しい公共」に期待する内容が変わるのか、比較を行った。なお、損害保険の加 入に関する回答結果は下記の通りであった。

図 19 損害保険の加入の有無

Q17	災害に対する取り組みとして、「損害保険」に加入するという手段があります。 あなた自身は「損害保険(共済を含む)」に加入していますか、当てはまる ものひとつ回答してください。 単一回答	N	%
1	損害保険に加入している	600	48.1
2	損害保険に加入していない	648	51.9
_	全体	1248	100.0

損害保険加入者が「新しい公共」に期待する防災分野は下記の通りである。

図 20 損害保険加入者が「新しい公共」に期待する防災分野ランキング

順位	スコア	分野	全体順位	全体スコア
1位	460.7	防災教育等の普及啓発活動	1位	457.1
2位	449.4	食料等の備蓄	2 位	448.9
3位	448.0	救助技術の取得	3位	447.3
4位	447.2	要配慮者の保護等地域で大切なことの整理	5位	443.6
5 位	444.8	防災備品の提供	4位	445.0
6位	444.4	防災訓練	6位	443.3
7位	442.3	避難訓練	8位	438.6
8位	442.2	災害時の連絡体制の整理	10 位	347.3
9位	442.2	指定緊急避難場所・指定避難場所の確認	11位	436.7
10 位	441.5	防災マップの作成	7位	439.4
11 位	438.8	避難経路の確認	9位	438.2
12 位	436.1	安否確認システムの整備	12 位	433.6
13 位	431.7	減災のための環境整備	13 位	426.9
14 位	407.0	災害に強いインフラの整備	14 位	408.2
15 位	390.5	保険の提供	15 位	389.0

損害保険加入者の「新しい公共」に対する期待は「災害に強いインフラの整備」を除き、 全体平均と比べて高いスコアとなった。 損害保険未加入者が「新しい公共」に期待する防災分野は下記の通りである。

図 21 損害保険未加入者が「新しい公共」に期待する防災分野ランキング

順位	スコア	分野	全体順位	全体スコア
1位	453.5	防災教育等の普及啓発活動	1位	457.1
2位	448.5	食料等の備蓄	2 位	448.9
3位	446.5	救助技術の取得	3 位	447.3
4位	445.2	防災備品の提供	4位	445.0
5 位	442.3	防災訓練	6位	443.3
6位	440.0	要配慮者の保護等地域で大切なことの整理	5 位	443.6
7位	437.5	避難経路の確認	9位	438.2
8位	437.4	防災マップの作成	7位	439.4
9位	434.9	避難訓練	8位	438.6
10 位	432.4	災害時の連絡体制の整理	10位	437.3
11 位	431.2	指定緊急避難場所・指定避難場所の確認	11位	436.7
12 位	431.1	安否確認システムの整備	12 位	433.6
13 位	422.1	減災のための環境整備	13位	426.9
14 位	409.3	災害に強いインフラの整備	14 位	408.2
15 位	387.5	保険の提供	15 位	389.0

損害保険未加入者の「新しい公共」に対する期待は「災害に強いインフラの整備」を除き、全体平均と比べて低いスコアとなった。

考察

損害保険の加入の有無で、期待する分野の傾向(順位)については大きな差は現れなかったが、スコアには差が見られた。詳細は不明であるが、加入者の「新しい公共」へ期待値が高いことから、損害保険加入者に対するアプローチとして、損害保険会社は「新しい公共」と連携して社会貢献活動を行っていることをアピールすることが効果的な可能性があることが、今回の調査で明らかになった。

第4章 「新しい公共」と連携すべき健康分野

本章では、保険事業者が「新しい公共」と連携するべき健康分野を明らかにする。健康分野を取り上げるのは、生命保険会社の社会貢献活動で多くの割合を占めるのが健康分野での活動であるからである。生命保険会社の健康分野における社会貢献活動において、パートナーとなりうる「新しい公共」への国民ニーズや得意分野を明らかにしていく。なお本調査における健康分野とは、厚生労働省が策定している「健康日本 21 (第 2 次)」や生命保険会社が行っている健康分野での社会貢献活動等を勘案し、下記の通りとした。

図 22 健康分野

健康寿命延伸に関する取り組み

健康格差の縮小に関する取り組み

生活習慣病に関する取り組み

こころの健康増進に関する取り組み

高齢者の健康増進に関する取り組み

社会全体が相互に支え合いながら健康を守る環境整備

栄養・食生活の改善に関する取り組み

身体活動・運動の促進

休養・睡眠に関する取り組み

1節 健康分野に対する期待度

国民が「新しい公共」に期待する健康分野を明らかにするため、公益サービスの担い手となる「行政」「民間企業」「新しい公共」それぞれに対する期待について、9分野に対して7段階評価で回答を求めた。その結果は下記のとおりである。

民間 新しい 平均 分野 差分 行政 企業 公共 健康寿命延伸に関する取り組み 17.5467.5438.0435.3452.8健康格差の縮小に関する取り組み 475.9432.2435.1454.118.9 生活習慣病に関する取り組み 469.4451.6440.9460.519.6 こころの健康増進に関する取り組み 476.1458.2452.7467.214.5高齢者の健康増進に関する取り組み 491.1 433.7447.0462.415.4 社会全体が相互に支え合いながら健康を守る環境整備 494.3444.0445.8469.223.4栄養・食生活の改善に関する取り組み 452.1446.6436.5449.412.9身体活動・運動の促進 442.5457.4453.5455.513.0休養・睡眠に関する取り組み 428.4434.8453.5444.215.8

図 23 健康分野への期待度の比較

本調査結果は、スコアが高ければ高いほど国民が当該分野に対する期待が高いと読み取ることが出来る。本調査からは、「社会全体が相互に支え合いながら健康を守る環境整備」や「高齢者の健康増進に関する取り組み」、「健康格差の縮小に関する取り組み」など社会全体に関連する分野に対する行政への期待度が高いことが判明した。民間企業には「こころの健康増進に関する取り組み」や「身体活動・運動の促進」「休養・睡眠に関する取り組み」といった、労働世代に関連の深い健康分野への期待が高いことが判明した。新しい公共には「こころの健康増進に関する取り組み」や「高齢者の健康増進に関する取り組み」「社会全体が相互に支え合いながら健康を守る環境整備」への期待が最も高いことが判明した。

なお、「休養・睡眠に関する取り組み」を除き、概ね「行政」に対する期待が高いことが明らかではあるが、「行政」「民間企業」それぞれのスコアを平均し、その平均スコアから「新しい公共」のスコアの差分を算出することで、相対的に「新しい公共」に期待されている健康分野を示すことが可能である。つまり、平均スコアからの差分が少ないということはそれだけ「新しい公共」に期待する度合いが高いということなる。差分が少ない順に昇順でスコアを示すと下記の通りとなる。

図 24 新しい公共に期待する健康分野ランキング【相対評価】

スコア	分野
12.9	栄養・食生活の改善に関する取り組み
13.0	身体活動・運動の促進
14.5	こころの健康増進に関する取り組み
15.4	高齢者の健康増進に関する取り組み
15.8	休養・睡眠に関する取り組み
17.5	健康寿命延伸に関する取り組み
18.9	健康格差の縮小に関する取り組み
19.6	生活習慣病に関する取り組み
23.4	社会全体が相互に支え合いながら健康を守る環境整備

絶対評価では3位だった「社会全体が相互に支え合いながら健康を守る環境整備」が相対評価では最下位となるなど、絶対評価とランキングは大きく変動した。しかし相対評価の差分のスコアに着目すると、1位が12.9で最下位が23.4とスコアには11.5しか開きが無い。これは「新しい公共」に相対的に期待される分野にはあまり差がなかった、どの分野に対する期待もあまり変わらなかった、と解釈することが出来る。

絶対評価および相対評価の結果を分布図で表すと下記の通りとなる。

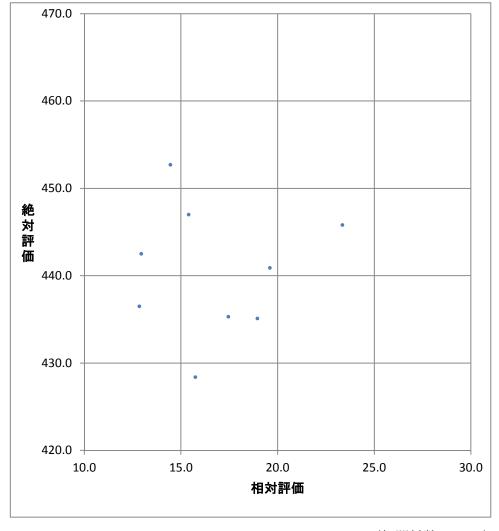


図 25 健康分野への期待度の絶対評価と相対評価の関係

(相関係数: -0.19)

分布を見ると、絶対評価と相対評価に相関はほとんどないことが分かる。これは先に述べた通り、相対評価のスコアに差がほとんどなかったために、順位が大きく変動してしまったことによる。したがって、次節ではこれまで同様に、絶対評価のスコアを使って満足度の相関関係について分析することとする

2節 健康分野の満足度

続いて、9 の健康分野で現在提供されているサービスに対する満足度について、「行政」と「新しい公共」に関して調査を行った。その結果は下記の通りである。

図 26 行政と新しい公共が提供する健康分野のサービスの満足度の比較

分野	行政	新しい公共
健康寿命延伸に関する取り組み	389.9	383.5
健康格差の縮小に関する取り組み	374.4	381.1
生活習慣病に関する取り組み	402.1	391.3
こころの健康増進に関する取り組み	370.3	381.0
高齢者の健康増進に関する取り組み	398.4	388.0
社会全体が相互に支え合いながら健康を守る環境整備	379.8	381.3
栄養・食生活の改善に関する取り組み	392.8	387.9
身体活動・運動の促進	395.0	385.4
休養・睡眠に関する取り組み	368.2	375.4

本調査結果は、スコアが高ければ高いほど当該分野で提供されているサービスの満足度が高い、と読み取ることが出来る。行政に関しては、生活習慣病に関する取り組みや高齢者の健康増進に関する取り組みに関する満足度は比較的高い傾向にあることが明らかとなった。「新しい公共」に関しては、「生活習慣病に関する取り組み」や「高齢者の健康増進に関する取り組み」、「栄養・食生活の改善に関する取り組み」などの分野に対する満足度は比較的高い傾向にあることが明らかとなった。満足度が高いということは「新しい公共」が得意とする分野であるともいえる。上位にランキングされた分野は、「新しい公共」の得意とする分野であるといえるだろう。

なお、黄色でスコアを塗りつぶした分野が「行政」よりも「新しい公共」の提供するサービスの方が満足度が高い分野である。健康分野では特に「こころの健康増進に関する取り組み」は、行政の満足度を大きく上回った。

3節 国民が新しい公共に期待する健康分野と満足度の関係

第1節と第2節で明らかとなった、国民の「新しい公共」への健康分野に対する期待度 と満足度について、ランキング結果を分布図で表すと下記のようになる。

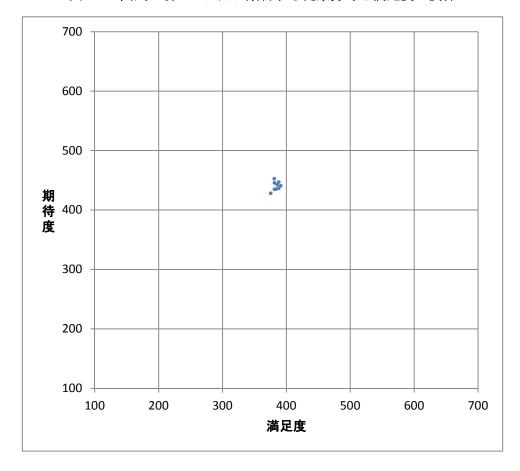


図 27 国民が新しい公共に期待する健康分野と満足度の関係

スコアは 400 が「どちらとも言えない」に該当することから、400 より高いか低いかで、 国民の期待度と満足度を判断することが出来るが、期待度は全ての分野で 400 を上回った。 一方、満足度は全ての分野で 400 を下回ったが、400~350 の範囲にすべての分野が収まっていることから、公益目的分野同様に、「新しい公共」が提供するサービスについては概ね期待通りか、やや物足りないと感じている国民が多いと推測される。

より詳細な期待度と満足度の分布図は下図となる。

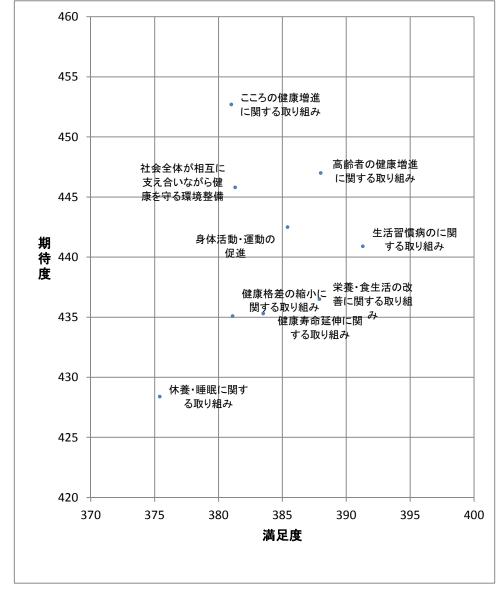


図 28 国民が新しい公共に期待する健康分野と満足度の関係【詳細】

(相関係数:0.31)

期待度と満足度にはほとんど相関関係は見られなかった。これは「新しい公共」が取り組んでいる分野が国民のニーズに必ずしも合致しているとは限らないことを示していると考えられる。

4節 国民が重視する健康分野

さらに、「行政」「民間企業」「新しい公共」などのプレーヤーに関わらず、国民が重視している健康分野を明らかにするために、9分野に対して7段階評価で重要度について回答を求めた。その結果は下記の通りである。

図 29 国民が重視する健康分野ランキング

スコア	分野
518.3	生活習慣病に関する取り組み
518.1	身体活動・運動の促進
513.4	こころの健康増進に関する取り組み
507.3	栄養・食生活の改善に関する取り組み
507.2	高齢者の健康増進に関する取り組み
507.1	休養・睡眠に関する取り組み
496.9	社会全体が相互に支え合いながら健康を守る環境整備
492.9	健康寿命延伸に関する取り組み
485.5	健康格差の縮小に関する取り組み

本調査結果は、スコアが高ければ高いほど国民が当該分野を重視していると読み取ることが出来る。国民は全体としては、「生活習慣病に関する取り組み」や「身体活動・運動の促進」といった日常生活に関連する分野を重視する傾向があることが窺える。

5節 小括

第4節で明らかになった国民が重視している上位平均 5 分野のうち、第1節で明らかになった「新しい公共」に対する期待の高い上位 5 分野にも該当する分野は、「こころの健康増進に関する取り組み」「高齢者の健康増進に関する取り組み」「身体活動・運動の促進」、「生活習慣病に関する取り組み」の 4 分野であった。

上記 4 分野のうち、第 2 節で明らかとなった「新しい公共」が提供するサービスの満足度の高い上位 5 分野に該当するのは、「高齢者の健康増進に関する取り組み」、「身体活動・運動の促進」、「生活習慣病に関する取り組み」である。つまりこの 3 分野が、国民が重視し、かつ「新しい公共」への期待が高く、満足度も高い、いわば「新しい公共」が担うべき分野であるといえる。また「こころの健康増進に関する取り組み」については、新しい公共は満足度を高める工夫をしていく必要があるだろう。

このほかに、国民にとっての重要度は高くないが「新しい公共」に期待される度合の高い分野としては、「社会全体が相互に支え合いながら健康を守る環境整備」がある。この分野は相対的に満足度が低いことから、「新しい公共」にとって改善の余地がある分野になると考えられる。

なお第3節で示した通り、健康分野における「新しい公共」に対する期待度と満足度には相関関係が見られず、国民のニーズに対して提供しているサービスが合致しているとは言えない可能性があることが明らかになった。当該分野でサービスを提供している、あるいは提供を検討している「新しい公共」のプレーヤーには、今後はニーズとの整合性について、検討の余地があると推察される。

【参考】 生命保険加入別比較

本調査では生命保険の加入の有無について回答を得ている。そこで、生命保険の加入の 有無で「新しい公共」に期待する内容が変わるのか、比較を行った。なお、生命保険の加 入に関する回答結果は下記の通りであった。

図 30 生命保険の加入の有無

	健康に対する取り組みとして、「生命保険」に加入するという手段があります。 あなた自身は「生命保険(共済を含む)」に加入していますか、当てはまる ものひとつ回答してください。 単一回答	Z	%
1	生命保険に加入している	864	69.2
2	生命保険に加入していない	384	30.8
	全体	1248	100.0

生命保険加入者が「新しい公共」に期待する健康分野は下記の通りである。

図 31 生命保険加入者が「新しい公共」に期待する健康分野ランキング

順位	スコア	分野	全体順位	全体スコア
1位	453.6	こころの健康増進に関する取り組み	1位	452.7
2位	452.3	高齢者の健康増進に関する取り組み	2位	447.0
3位	449.4	社会全体が相互に支え合いながら健康を守	3位	445.8
3 111	449.4	る環境整備		449.6
4位	444.9	身体活動・運動の促進	4位	442.5
5位	444.6	生活習慣病に関する取り組み	5位	440.9
6位	439.4	栄養・食生活の改善に関する取り組み	6位	436.5
7位	437.8	健康格差の縮小に関する取り組み	8位	435.1
8位	436.8	健康寿命延伸に関する取り組み	7位	435.3
9位	427.5	休養・睡眠に関する取り組み	9位	428.4

全体と比べて、生命保険加入者の「新しい公共」に対する期待は若干高めのスコアとなった。

生命保険未加入者が「新しい公共」に期待する健康分野は下記の通りである。

図 32 生命保険未加入者が「新しい公共」に期待する健康分野ランキング

順位	スコア	分野	全体順位	全体スコア
1位	450.8	こころの健康増進に関する取り組み	1位	452.7
2 位	437.7	社会全体が相互に支え合いながら健康を守 る環境整備	3 位	445.8
3位	437.2	身体活動・運動の促進	4位	442.5
4位	435.1	高齢者の健康増進に関する取り組み	2 位	447.0
5位	432.3	生活習慣病に関する取り組み	5位	440.9
6位	431.9	健康寿命延伸に関する取り組み	7位	435.3
7位	430.3	休養・睡眠に関する取り組み	9位	428.4
8位	430.1	栄養・食生活の改善に関する取り組み	6位	436.5
9位	428.9	健康格差の縮小に関する取り組み	8位	435.1

全体と比べて、生命保険未加入者の「新しい公共」に対する期待は若干低めのスコアとなった。

考察

生命保険の加入の有無で、期待する分野の傾向(順位)については大きな差は現れなかったが、スコアには差が見られた。加入者の「新しい公共」へ期待値が高いことから、生命保険加入者に対するアプローチとして、生命保険会社は「新しい公共」と連携して社会貢献活動を行っていることをアピールすることが効果的な可能性があることが、今回の調査で明らかになった。

第5章 世代別比較

これまではすべての世代を含めた国民全体の調査結果について分析を行ってきたが、本章では、「30 代以下」「40 代~50 代」「60 代以上」の3世代で、「新しい公共」に対する期待度の比較を試みる。

図 33 世代別回答者数

AGEID	年齢		
AGEID	単一回答	N	%
1	12才未満	0	0.0
2	12才~19才	0	0.0
3	20才~24才	99	7.9
4	25才~29才	109	8.7
5	30才~34才	89	7.1
6	35才~39才	119	9.5
7	40才~44才	101	8.1
8	45才~49才	107	8.6
g	50才~54才	121	9.7
10	55オ~59オ	87	7.0
11	60才以上	416	33.3
	全体	1248	100.0

1節 公益目的分野に対する期待度

「新しい公共」に期待する公益目的分野を世代別に比較するため、23 分野に対して7段階評価で世代別に回答を求めた。その結果は下記のとおりである。

図 34 世代別「新しい公共」に期待する公益目的分野【スコア編】

Vms	30代	40代	60代
分野 Line control contr	以下	50代	以上
学術及び科学技術の振興	431.4	438.2	435.8
文化及び芸術の振興	452.8	452.7	451.8
障害者若しくは生活困窮者又は事故、災害若しくは犯罪による被害者の支援	460.1	449.1	447.2
高齢者の福祉の増進	445.7	436.3	437.6
勤労意欲のある者に対する就労の支援	447.8	435.1	436.5
公衆衛生の向上	427.4	431.1	422.7
児童又は青少年の健全な育成	448.8	444.8	454.7
勤労者の福祉の向上	436.8	427.1	426.8
教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養すること	446.5	445.0	443.9
犯罪の防止又は治安の維持	418.3	409.6	404.2
事故又は災害の防止	412.2	418.1	408.1
人種、性別その他の事由による不当な差別又は偏見の防止及び根絶	457.4	440.3	438.7
思想及び良心の自由、信教の自由又は表現の自由の尊重又は擁護	425.6	410.6	403.2
男女共同参画社会の形成その他のより良い社会の形成の推進	432.8	434.7	436.6
国際相互理解の促進及び開発途上にある海外の地域に対する経済協力	441.6	439.6	434.7
地球環境の保全又は自然環境の保護及び整備を目的とする事業	447.8	440.8	439.9
国土の利用、整備又は保全	393.0	388.5	391.3
国政の健全な運営の確保に資すること	400.9	400.3	391.8
地域社会の健全な発展	445.1	431.3	437.9
公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び促進並びにその活性化による国民生活の安定向上	419.4	413.4	412.7
国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保	394.6	399.7	397.6
一般消費者の利益の擁護又は増進	414.7	419.6	411.7
保健、医療又は福祉の増進	436.8	424.2	418.6
平均	432.0	427.4	425.4

本調査結果は、スコアが高ければ高いほど国民が当該分野に対する期待が高いと読み取ることが出来る。本調査からは、30代以下には「障害者若しくは生活困窮者又は事故、災害若しくは犯罪による被害者の支援」や「人種、性別その他の事由による不当な差別又は

偏見の防止及び根絶」など、いわゆる社会的弱者の救済に関連する分野に対する「新しい公共」への期待度が高いことが判明した。40代~50代では、「文化及び芸術の振興」や「教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養すること」「児童又は青少年の健全な育成」など文化・教育関連の分野の上位ランクインが目立った。60代以上では、「児童又は青少年の健全な育成」、「文化及び芸術の振興」、「障害者若しくは生活困窮者又は事故、災害若しくは犯罪による被害者の支援」等の分野が上位となった。

なお、世代別のスコアの平均値を見ると、「30代以下」のスコア平均が最も高く、「60代以上」のスコア平均が最も低くなり、世代が下がるにつれてスコアが高くなる傾向にあることがわかった。(※黄色で塗りつぶしているのは3世代の中で最もスコアが高かったスコア)

また「新しい公共」に期待する公益目的分野のうち、上位 5 項目を見ると、3 世代に共通する分野は「障害者若しくは生活困窮者又は事故、災害若しくは犯罪による被害者の支援」と「文化及び芸術の振興」「児童又は青少年の健全な育成」、2 世代に共通する分野は「教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養すること」、「地球環境の保全又は自然環境の保護及び整備を目的とする事業」、1 世代にのみ該当する分野は、30 代以下で「人種、性別その他の事由による不当な差別又は偏見の防止及び根絶」「勤労意欲のある者に対する就労の支援」であった。

2節 防災分野に対する期待

「新しい公共」に期待する防災分野を世代別に比較するため、15 分野に対して7段階評価で世代別に回答を求めた。その結果は下記のとおりである。

図 35 世代別「新しい公共」に期待する防災分野【スコア編】

八服	30代	40代	60代
分野	以下	50代	以上
防災訓練	456.0	448.5	426.8
避難訓練	444.5	442.1	429.9
災害時の連絡体制の整理	445.7	435.7	430.9
防災マップの作成	440.6	443.4	434.6
避難経路の確認	446.6	441.6	427.2
指定緊急避難場所・指定避難場所の確認	436.4	441.9	431.9
要配慮者の保護等地域で大切なことの整理	447.0	450.7	433.7
食料等の備蓄	467.8	445.7	434.3
救助技術の取得	448.3	453.1	440.8
防災教育等の普及啓発活動	467.6	458.7	445.7
災害に強いインフラの整備	419.0	403.4	402.6
減災のための環境整備	434.2	421.6	425.1
安否確認システムの整備	437.5	430.8	432.5
保険の提供	391.4	386.3	389.3
防災備品の提供	464.4	439.4	432.2
平均	443.1	436.2	427.8

本調査からは、30代以下は「食料等の備蓄」や「防災備品の提供」、といった物資面や「防災教育等の普及啓発活動」や「防災訓練」など、いわゆるソフト面に関連する分野に対する「新しい公共」への期待度が高いことが判明した。40代~50代の世代は、「防災教育等の普及啓発活動」や「救助技術の取得」、「要配慮者の保護等地域で大切なことの整理」や「防災訓練」が上位を占めており、30代以下と比べて物資面よりもソフト面への期待が高いことが明らかになった。60代以上では「防災教育等の普及啓発活動」や「救助技術の取得」、「防災マップの作製など」などへの期待度が高いことが判明した。

なお、世代別のスコアの平均値を見ると、「30代以下」のスコア平均が最も高く、「60代以上」のスコア平均が最も低くなり、世代が下がるにつれてスコアが高くなる傾向にあることがわかった。(※黄色で塗りつぶしているのは3世代の中で最もスコアが高かったスコア)

また、「新しい公共」に期待する防災分野のうち、上位 5 項目を見ると、3 世代に共通する分野は「食料等の備蓄」「防災教育等の普及啓発活動」と「救助技術の取得」、2 世代に共通する分野は「防災訓練」と「要配慮者の保護等地域で大切なことの整理」、1 世代にのみ該当する分野は、30 代の「防災備品の提供」、60 代以上の「防災マップの作成」であった。

3節 健康分野に対する期待

「新しい公共」に期待する健康分野を世代別に比較するため、9分野に対して7段階評価で世代別に回答を求めた。その結果は下記の通りである。

四 30 四八川「利しい公共」に効付りる健康力判		ηγ ιιι Δ	
分野	30代	40代	60代
力對	以下	50代	以上
健康寿命延伸に関する取り組み	436.9	443.1	426.5
健康格差の縮小に関する取り組み	438.5	436.6	430.6
生活習慣病に関する取り組み	449.6	440.9	432.7
こころの健康増進に関する取り組み	465.9	455.7	437.5
高齢者の健康増進に関する取り組み	451.3	451.0	439.2
社会全体が相互に支え合いながら健康を守る環境整備	446.0	451.3	440.6
栄養・食生活の改善に関する取り組み	446.2	439.6	424.5
身体活動・運動の促進	455.1	441.7	431.3
休養・睡眠に関する取り組み	445.4	435.3	405.9
平均	448.3	443.9	429.9

図 36 世代別「新しい公共」に期待する健康分野【スコア編】

本調査からは、30代以下は「こころの健康増進に関する取り組み」や「身体活動・運動の促進」、「高齢者の健康増進に関する取り組み」といった分野に対する「新しい公共」への期待度が高いことが判明した。40代~50代の世代は、30代以下と同様「こころの健康増進に関する取り組み」が1位だったほか、30代以下では最下位だった「健康寿命延伸に関する取り組み」が上位4位にランクインした。60代以上は「社会全体が相互に支え合いながら健康を守る環境整備」が1位となるなど順位の変動は若干見られるが、上位5位の内容は他の世代とほとんど変わりがなかった。

なお、世代別のスコアの平均値を見ると、「30代以下」のスコア平均が最も高く、「60代以上」のスコア平均が最も低くなり、世代が下がるにつれてスコアが高くなる傾向にあることがわかった。(※)黄色で塗りつぶしているのは3世代の中で最もスコアが高かったスコア

また、「新しい公共」に期待する健康分野のうち、上位 5 項目を見ると、3 世代に共通する分野は「こころの健康増進に関する取り組み」、「身体活動・運動の促進」、「高齢者の健康増進に関する取り組み」、2 世代に共通する分野は「生活習慣病に関する取り組み」と「社会全体が相互に支え合いながら健康を守る環境整備」、1 世代にのみ該当する分野は、30 代以下の「栄養・食生活の改善に関する取り組み」、40 代~50 代の「健康寿命延伸に関する取り組み」であった。

参考資料:調査票

【調査へのご協力のお願い】

本調査は、これまでに行われてきた公共サービスを、今後は「行政」「民間企業」「財団 法人や NPO 法人等」の誰が担っていくべきだと皆さんが考えているのかを明らかにするための調査です。

「行政」「民間企業」「財団法人や NPO 法人」についてそれぞれ伺いますので、設問が重複しますが、何卒ご理解の上、ご回答頂ければ幸甚です。

なお、公共サービスの中でもとりわけ「防災」と「健康」に関する取り組みについても同様の質問をさせて頂きますので、「行政」「民間企業」「財団法人や NPO 法人」ごとにご回答をお願いします。

また、「防災」と「健康」に関連して、「保険」に関する設問も設けています。こちらも 合わせてご回答頂ければ幸甚です。

- ◆ 調査実施 株式会社日本総合研究所
- ◆ 調査元 一般財団法人簡易保険加入者協会

1. 公益分野についての質問

設問1 下記の活動は、あなた自身にとって重要だと思いますか、それぞれで当てはまるものを1つだけ回答してください。

と そ そ と と と 会										
2. 文化及び芸術の振興			とてもそう思	そ う 思	どちらかと言えばそう思	どちらともいえな	どちらかというとそう思わな	そう思わな	全くそう思わな	8 不明・わからない
3. 障害者若しくは生活困窮者又は事故、災害若しくは犯罪による被害者の支援	1.	学術及び科学技術の振興	0	0	0	0	0	0	0	0
は、高齢者の福祉の増進	2.	文化及び芸術の振興	0	0	0	0	0	0	0	0
 動労意欲のある者に対する献労の支援 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	3.		0	0	0	0	0	0	0	0
6. 公衆衛生の向上	4.	高齢者の福祉の増進	0	0	0	0	0	0	0	0
 7. 児童又は青少年の健全な育成 8. 勤労者の福祉の向上 9. な発達に寄与し、又は豊かな人間性を洒養すること 10. 犯罪の防止又は治安の維持 11. 事故又は災害の防止 12. 人種、性別その他の事由による不当な差別又は偏見の防止及び根絶 13. 忠自の財産又は締護 14. 共会の形成での他のより良い社会の形成での他のより良い社会の形成の推進 15. 国際相互理解の促進及び開発途上にある海外の地域に対する経済協力 16. 地球環境の保全又は自然環境の保護及び整備を目的とする事業 17. 国土の利用、整備又は保全 18. 国政の健全な運営の確保に資すること 19. 地域社会の健全な発展 20. 日間、整備文は保全 31. 国政の健全な運営の確保に資すること 42. 世球環境の保全な発展 43. 国政の健全な活動の機会の確保及びを備を目的とする事業 44. 国政の健全な運営の確保に資すること 55. 国際相互理解の保護及び整備を目的とする事業 66. 地球環境の保全の発展 67. 国上の利用、整備又は保全 68. 国政の健全な通営の確保の確保及び 69. 地域社会の健全な発展 60. 日間、地域社会の健全な発展 60. 日間、地域社会の確保及び 61. 国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保 62. 日間、日間、日間、日間、日間、日間、日間、日間、日間、日間、日間、日間、日間、日	5.	勤労意欲のある者に対する就労の支援	0	0	0	0	0	0	0	0
8. 動労者の福祉の向上 9. な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養すること 10. 犯罪の防止又は治安の維持 11. 事故又は災害の防止 12. 人種、性別その他の事由による不当な差別 又は偏見の防止及び根絶 13. 思想及び良心の自由、信教の自由又は表現の自由の尊重又は擁護 14. 社会の形成を他のより良い社会の形成をの他のより良い社会の形成を指達 15. 国際相互理解の促進及び開発途上にある海外の地域に対する経済協力 16. 地球環境の保全又は自然環境の保護及び整備を目的とする事業 17. 国土の利用、整備又は保全 18. 国政の健全な運営の確保に資すること 19. 地域社会の健全な発展 20. 保進並びにその活性化による国民生活の安定向上 21. 国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保	6.	公衆衛生の向上	0	0	0	0	0	0	0	0
教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全 ること 0	7.	児童又は青少年の健全な育成	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.	勤労者の福祉の向上	0	0	0	0	0	0	0	0
11. 事故又は災害の防止 12. 人種、性別その他の事由による不当な差別 13. 思想及び良心の自由、信教の自由又は表現 13. 思想及び良心の自由、信教の自由又は表現 14. 社会の形成その他のより良い 15. 国際相互理解の促進及び開発途上にある海 外の地域に対する経済協力 16. 備を目的とする事業 17. 国土の利用、整備又は保全 18. 国政の健全な運営の確保に資すること 19. 地域社会の健全な発展 公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び 20. 促進並びにその活性化による国民生活の安 定向上 21. 国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の 安定供給の確保 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	9.	な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養す	0	0	0	0	0	0	0	0
12. 人種、性別その他の事由による不当な差別	10.	犯罪の防止又は治安の維持	0	0	0	0	0	0	0	0
12 又は偏見の防止及び複絶 13 思想及び良いの自由、信教の自由又は表現 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	11.	事故又は災害の防止	0	0	0	0	0	0	0	0
13. の自由の尊重又は擁護	12.		0	0	0	0	0	0	0	0
14. 社会の形成の推進 0	13.		0	0	0	0	0	0	0	0
15. 外の地域に対する経済協力 16. 地球環境の保全又は自然環境の保護及び整備を目的とする事業 17. 国土の利用、整備又は保全 18. 国政の健全な運営の確保に資すること 19. 地域社会の健全な発展 公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び役割。 公正がつ自由な経済活動の機会の確保及び役割。 公正がつ自由な経済活動の機会の確保及び公司を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	14.		0	0	0	0	0	0	0	0
16. 備を目的とする事業 0	15.		0	0	0	0	0	0	0	0
18. 国政の健全な運営の確保に資すること O </th <th>16.</th> <th></th> <th>0</th> <th>0</th> <th>0</th> <th>0</th> <th>0</th> <th>0</th> <th>0</th> <th>0</th>	16.		0	0	0	0	0	0	0	0
19. 地域社会の健全な発展 O O O O O O O O O O O O O O O O O O O	17.	国土の利用、整備又は保全	0	0	0	0	0	0	0	0
公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び 20. 促進並びにその活性化による国民生活の安定向上 国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保	18.	国政の健全な運営の確保に資すること	0	0	0	0	0	0	0	0
20. 促進並びにその活性化による国民生活の安定向上 O O O O O O O O O O O O O O O O O O O	19.	地域社会の健全な発展	0	0	0	0	0	0	0	0
21. 安定供給の確保	20.	促進並びにその活性化による国民生活の安	0	0	0	0	0	0	0	0
22. 一般消費者の利益の擁護又は増進 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	21.		0	0	0	0	0	0	0	0
	22.	一般消費者の利益の擁護又は増進	0	0	0	0	0	0	0	0
23. 保健、医療又は福祉の増進 O O O O O O	23.	保健、医療又は福祉の増進	0	0	0	0	0	0	0	0

設問2 下記の活動について、現在世の中で行われている取り組みは、あなた自身にとって満足できる水準にあると思いますか、それぞれで当てはまるものを 1 つだけ回答してください。

		1とてもそう思う	2 そう思う	3 どちらかと言えばそう思う	4 どちらともいえない	5 どちらかというとそう思わない	6そう思わない	7 全くそう思わない	8不明・わからない
1.	学術及び科学技術の振興	0	0	0	0	0	0	0	0
2.	文化及び芸術の振興 障害者若しくは生活困窮者又は事故、災害若	0	0	0	0	0	0	0	0
3.	しくは犯罪による被害者の支援	0	0	0	0	0	0	0	0
4.	高齢者の福祉の増進	0	0	0	0	0	0	0	0
5.	勤労意欲のある者に対する就労の支援	0	0	0	0	0	0	0	0
6. 7.	公衆衛生の向上 児童又は青少年の健全な育成	0	0	0	0	0	0	0	0
7. 8.	知里又は青少年の健主な育成 勤労者の福祉の向上	0	0	0	0	0	0	0	0
9.	教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養すること	0	0	0	0	0	0	0	0
10.	犯罪の防止又は治安の維持	0	0	0	0	0	0	0	0
11.	事故又は災害の防止	0	0	0	0	0	0	0	0
12.	人種、性別その他の事由による不当な差別 又は偏見の防止及び根絶	0	0	0	0	0	0	0	0
13.	思想及び良心の自由、信教の自由又は表現 の自由の尊重又は擁護	0	0	0	0	0	0	0	0
14.	男女共同参画社会の形成その他のより良い 社会の形成の推進	0	0	0	0	0	0	0	0
15.	国際相互理解の促進及び開発途上にある海 外の地域に対する経済協力	0	0	0	0	0	0	0	0
16.	地球環境の保全又は自然環境の保護及び整備を目的とする事業	0	0	0	0	0	0	0	0
17.	国土の利用、整備又は保全	0	0	0	0	0	0	0	0
18.	国政の健全な運営の確保に資すること	0	0	0	0	0	0	0	0
19.	地域社会の健全な発展	0	0	0	0	0	0	0	0
20.	公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び 促進並びにその活性化による国民生活の安 定向上	0	0	0	0	0	0	0	0
21.	国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の 安定供給の確保	0	0	0	0	0	0	0	0
22.	一般消費者の利益の擁護又は増進	0	0	0	0	0	0	0	0
23.	保健、医療又は福祉の増進	0	0	0	0	0	0	0	0

設問 3 下記の活動について、「行政」が関与するべきだと思いますか、それぞれで当ては まるものを 1 つだけ回答してください。

		1 とてもそう思う	2 そう思う	3 どちらかと言えばそう思う	4 どちらともいえない	5 どちらかというとそう思わない	6 そう思わない	7 全くそう思わない	8 不明・わからない
1.	学術及び科学技術の振興 文化及び芸術の振興	0	0	0	0	0	0	0	0
2.	文化及び云州の振興 障害者若しくは生活困窮者又は事故、災害若	_	_	_	_	_	_	_	_
3.	しくは犯罪による被害者の支援	0	0	0	0	0	0	0	0
4.	高齢者の福祉の増進	0	0	0	0	0	0	0	0
5.	勤労意欲のある者に対する就労の支援	0	0	0	0	0	0	0	0
6. 7.	公衆衛生の向上 児童又は青少年の健全な育成	0	0	0	0	0	0	0	0
7. 8.	労量 スは 月少 中の 健主な 月成 勤労者の福祉の 向上	0	0	0	0	0	0	0	0
9.	教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養すること	0	0	0	0	0	0	0	0
10.	犯罪の防止又は治安の維持	0	0	0	0	0	0	0	0
11.	事故又は災害の防止	0	0	0	0	0	0	0	0
12.	人種、性別その他の事由による不当な差別 又は偏見の防止及び根絶	0	0	0	0	0	0	0	0
13.	思想及び良心の自由、信教の自由又は表現 の自由の尊重又は擁護	0	0	0	0	0	0	0	0
14.	男女共同参画社会の形成その他のより良い社会の形成の推進	0	0	0	0	0	0	0	0
15.	国際相互理解の促進及び開発途上にある海外の地域に対する経済協力	0	0	0	0	0	0	0	0
16.	地球環境の保全又は自然環境の保護及び整備を目的とする事業	0	0	0	0	0	0	0	0
17.	国土の利用、整備又は保全	0	0	0	0	0	0	0	0
18.	国政の健全な運営の確保に資すること	0	0	0	0	0	0	0	0
19.	地域社会の健全な発展	0	0	0	0	0	0	0	0
20.	公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び 促進並びにその活性化による国民生活の安 定向上	0	0	0	0	0	0	0	0
21.	国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の 安定供給の確保	0	0	0	0	0	0	0	0
22.	一般消費者の利益の擁護又は増進	0	0	0	0	0	0	0	0
23.	保健、医療又は福祉の増進	0	0	0	0	0	0	0	0

設問 4 下記の活動について、「行政」の取り組みは、あなた自身にとって満足できる水準 にあると思いますか、それぞれで当てはまるものを1つだけ回答してください。 ※「それぞれで当てはまるものを一つだけ回答してください」という形式

		1 とてもそう思う	2 そう思う	3 どちらかと言えばそう思う	4 どちらともいえない	5 どちらかというとそう思わない	6 そう思わない	7 全くそう思わない	8 不明・わからない
1.	学術及び科学技術の振興	0	0	0	0	0	0	0	0
2.	文化及び芸術の振興	0	0	0	0	0	0	0	0
3.	障害者若しくは生活困窮者又は事故、災害若 しくは犯罪による被害者の支援	0	0	0	0	0	0	0	0
4.	高齢者の福祉の増進	0	0	0	0	0	0	0	0
5.	勤労意欲のある者に対する就労の支援	0	0	0	0	0	0	0	0
6.	公衆衛生の向上	0	0	0	0	0	0	0	0
7.	児童又は青少年の健全な育成	0	0	0	0	0	0	0	0
8.	勤労者の福祉の向上	0	0	0	0	0	0	0	0
9.	教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全 な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養す ること	0	0	0	0	0	0	0	0
10.	犯罪の防止又は治安の維持	0	0	0	0	0	0	0	0
11.	事故又は災害の防止	0	0	0	0	0	0	0	0
12.	人種、性別その他の事由による不当な差別 又は偏見の防止及び根絶	0	0	0	0	0	0	0	0
13.	思想及び良心の自由、信教の自由又は表現 の自由の尊重又は擁護 男女共同参画社会の形成その他のより良い	0	0	0	0	0	0	0	0
14.	社会の形成の推進	0	0	0	0	0	0	0	0
15.	国際相互理解の促進及び開発途上にある海外の地域に対する経済協力	0	0	0	0	0	0	0	0
16.	地球環境の保全又は自然環境の保護及び整備を目的とする事業	0	0	0	0	0	0	0	0
17.	国土の利用、整備又は保全	0	0	0	0	0	0	0	0
18.	国政の健全な運営の確保に資すること	0	0	0	0	0	0	0	0
19.	地域社会の健全な発展	0	0	0	0	0	0	0	0
20.	公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び 促進並びにその活性化による国民生活の安 定向上	0	0	0	0	0	0	0	0
21.	国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の 安定供給の確保	0	0	0	0	0	0	0	0
22.	一般消費者の利益の擁護又は増進	0	0	0	0	0	0	0	0
23.	保健、医療又は福祉の増進	0	0	0	0	0	0	0	0

設問 5 下記の活動について、「民間企業」が関与するべきだと思いますか、それぞれで当てはまるものを1つだけ回答してください。

		1 とてもそう思う	2 そう思う	3 どちらかと言えばそう思う	4 どちらともいえない	5 どちらかというとそう思わない	6 そう思わない	7 全くそう思わない	8 不明・わからない
1. 2.	学術及び科学技術の振興 文化及び芸術の振興	0	0	0	0	0	0	0	0
3.	障害者若しくは生活困窮者又は事故、災害若	0	0	0	0	0	0	0	0
	しくは犯罪による被害者の支援 高齢者の福祉の増進	0	0	0	0	0	0	0	0
4. 5.	高配有の倍性の増進 勤労意欲のある者に対する就労の支援	0	0	0	0	0	0	0	0
6.	公衆衛生の向上	0	0	0	0	0	0	0	0
7.	児童又は青少年の健全な育成	0	0	0	0	0	0	0	0
8.	勤労者の福祉の向上	0	0	0	0	0	0	0	0
9.	教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全 な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養す ること	0	0	0	0	0	0	0	0
10.	犯罪の防止又は治安の維持	0	0	0	0	0	0	0	0
11.	事故又は災害の防止	0	0	0	0	0	0	0	0
12.	人種、性別その他の事由による不当な差別 又は偏見の防止及び根絶	0	0	0	0	0	0	0	0
13.	思想及び良心の自由、信教の自由又は表現 の自由の尊重又は擁護	0	0	0	0	0	0	0	0
14.	男女共同参画社会の形成その他のより良い 社会の形成の推進	0	0	0	0	0	0	0	0
15.	国際相互理解の促進及び開発途上にある海 外の地域に対する経済協力	0	0	0	0	0	0	0	0
16.	地球環境の保全又は自然環境の保護及び整 備を目的とする事業	0	0	0	0	0	0	0	0
17.	国土の利用、整備又は保全	0	0	0	0	0	0	0	0
18.	国政の健全な運営の確保に資すること	0	0	0	0	0	0	0	0
19.	地域社会の健全な発展	0	0	0	0	0	0	0	0
20.	公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び 促進並びにその活性化による国民生活の安 定向上	0	0	0	0	0	0	0	0
21.	国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の 安定供給の確保	0	0	0	0	0	0	0	0
22.	一般消費者の利益の擁護又は増進	0	0	0	0	0	0	0	0
23.	保健、医療又は福祉の増進	0	0	0	0	0	0	0	0

設問 6 下記の活動について、「民間企業」の取り組みは、あなた自身にとって満足できる 水準にあると思いますか、それぞれで当てはまるものを 1 つだけ回答してくださ い。

		1とてもそう思う	2 そう思う	3 どちらかと言えばそう思う	4 どちらともいえない	5 どちらかというとそう思わない	6 そう思わない	7 全くそう思わない	8 不明・わからない
1.	学術及び科学技術の振興	0	0	0	0	0	0	0	0
2.	文化及び芸術の振興障害者若しくは生活困窮者又は事故、災害若	0	0	0	0	0	0	0	0
3.	しくは犯罪による被害者の支援	0	0	0	0	0	0	0	0
4.	高齢者の福祉の増進	0	0	0	0	0	0	0	0
5. 6.	勤労意欲のある者に対する就労の支援 公衆衛生の向上	0	0	0	0	0	0	0	0
7.	児童又は青少年の健全な育成	0	0	0	0	0	0	0	0
8.	勤労者の福祉の向上	0	0	0	0	0	0	0	0
9.	教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養すること	0	0	0	0	0	0	0	0
10.	犯罪の防止又は治安の維持	0	0	0	0	0	0	0	0
11.	事故又は災害の防止	0	0	0	0	0	0	0	0
12.	人種、性別その他の事由による不当な差別 又は偏見の防止及び根絶	0	0	0	0	0	0	0	0
13.	思想及び良心の自由、信教の自由又は表現 の自由の尊重又は擁護	0	0	0	0	0	0	0	0
14.	男女共同参画社会の形成その他のより良い 社会の形成の推進	0	0	0	0	0	0	0	0
15.	国際相互理解の促進及び開発途上にある海 外の地域に対する経済協力	0	0	0	0	0	0	0	0
16.	地球環境の保全又は自然環境の保護及び整備を目的とする事業	0	0	0	0	0	0	0	0
17.	国土の利用、整備又は保全	0	0	0	0	0	0	0	0
18.	国政の健全な運営の確保に資すること	0	0	0	0	0	0	0	0
19.	地域社会の健全な発展	0	0	0	0	0	0	0	0
20.	公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び 促進並びにその活性化による国民生活の安 定向上	0	0	0	0	0	0	0	0
21.	国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保	0	0	0	0	0	0	0	0
22.	一般消費者の利益の擁護又は増進	0	0	0	0	0	0	0	0
23.	保健、医療又は福祉の増進	0	0	0	0	0	0	0	0

設問 7 下記の活動について、「財団法人や NPO 法人」が関与するべきだと思いますか、 それぞれで当てはまるものを 1 つだけ回答してください。

		1 とてもそう思う	2 そう思う	3 どちらかと言えばそう思う	4 どちらともいえない	5 どちらかというとそう思わない	6 そう思わない	7 全くそう思わない	8 不明・わからない
1.	学術及び科学技術の振興	0	0	0	0	0	0	0	0
2.	文化及び芸術の振興障害者若しくは生活困窮者又は事故、災害若	0	0	0	0	0	0	0	0
3.	しくは犯罪による被害者の支援	0	0	0	0	0	0	0	0
4.	高齢者の福祉の増進	0	0	0	0	0	0	0	0
5.	勤労意欲のある者に対する就労の支援	0	0	0	0	0	0	0	0
6.	公衆衛生の向上	0	0	0	0	0	0	0	0
7.	児童又は青少年の健全な育成	0	0	0	0	0	0	0	0
8.	勤労者の福祉の向上	0	0	0	0	0	0	0	0
9.	教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養すること	0	0	0	0	0	0	0	0
10.	犯罪の防止又は治安の維持	0	0	0	0	0	0	0	0
11.	事故又は災害の防止	0	0	0	0	0	0	0	0
12.	人種、性別その他の事由による不当な差別 又は偏見の防止及び根絶	0	0	0	0	0	0	0	0
13.	思想及び良心の自由、信教の自由又は表現 の自由の尊重又は擁護 男女共同参画社会の形成その他のより良い	0	0	0	0	0	0	0	0
14.	社会の形成の推進	0	0	0	0	0	0	0	0
15.	国際相互理解の促進及び開発途上にある海外の地域に対する経済協力	0	0	0	0	0	0	0	0
16.	地球環境の保全又は自然環境の保護及び整 備を目的とする事業	0	0	0	0	0	0	0	0
17.	国土の利用、整備又は保全	0	0	0	0	0	0	0	0
18.	国政の健全な運営の確保に資すること	0	0	0	0	0	0	0	0
19.	地域社会の健全な発展	0	0	0	0	0	0	0	0
20.	公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び 促進並びにその活性化による国民生活の安 定向上	0	0	0	0	0	0	0	0
21.	国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の 安定供給の確保	0	0	0	0	0	0	0	0
22.	一般消費者の利益の擁護又は増進	0	0	0	0	0	0	0	0
23.	保健、医療又は福祉の増進	0	0	0	0	0	0	0	0

設問 8 下記の活動について、「財団法人や NPO 法人」が行う取り組みは、あなた自身に とって満足できる水準にあると思いますか、それぞれで当てはまるものを 1 つだ け回答してください。

		1とてもそう思う	2 そう思う	3 どちらかと言えばそう思う	4 どちらともいえない	5 どちらかというとそう思わない	6 そう思わない	7 全くそう思わない	8 不明・わからない
1.	学術及び科学技術の振興	0	0	0	0	0	0	0	0
2.	文化及び芸術の振興障害者若しくは生活困窮者又は事故、災害若	0	0	0	0	0	0	0	0
3.	しくは犯罪による被害者の支援	0	0	0	0	0	0	0	0
4.	高齢者の福祉の増進	0	0	0	0	0	0	0	0
5. 6.	勤労意欲のある者に対する就労の支援 公衆衛生の向上	0	0	0	0	0	0	0	0
7.	児童又は青少年の健全な育成	0	0	0	0	0	0	0	0
8.	勤労者の福祉の向上	0	0	0	0	0	0	0	0
9.	教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養すること	0	0	0	0	0	0	0	0
10.	犯罪の防止又は治安の維持	0	0	0	0	0	0	0	0
11.	事故又は災害の防止	0	0	0	0	0	0	0	0
12.	人種、性別その他の事由による不当な差別 又は偏見の防止及び根絶	0	0	0	0	0	0	0	0
13.	思想及び良心の自由、信教の自由又は表現 の自由の尊重又は擁護	0	0	0	0	0	0	0	0
14.	男女共同参画社会の形成その他のより良い 社会の形成の推進	0	0	0	0	0	0	0	0
15.	国際相互理解の促進及び開発途上にある海 外の地域に対する経済協力	0	0	0	0	0	0	0	0
16.	地球環境の保全又は自然環境の保護及び整備を目的とする事業	0	0	0	0	0	0	0	0
17.	国土の利用、整備又は保全	0	0	0	0	0	0	0	0
18.	国政の健全な運営の確保に資すること	0	0	0	0	0	0	0	0
19.	地域社会の健全な発展	0	0	0	0	0	0	0	0
20.	公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び 促進並びにその活性化による国民生活の安 定向上	0	0	0	0	0	0	0	0
21.	国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保	0	0	0	0	0	0	0	0
22.	一般消費者の利益の擁護又は増進	0	0	0	0	0	0	0	0
23.	保健、医療又は福祉の増進	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 防災についての質問

設問9 下記の活動は、あなた自身にとって重要だと思いますか、それぞれで当てはまるものを1つだけ回答してください。

		1 とてもそう思う	2 そう思う	3 どちらかと言えばそう思う	4 どちらともいえない	5 どちらかというとそう思わない	6 そう思わない	7 全くそう思わない	8 不明・わからない
1. 2.	防災訓練 避難訓練	0	0	0	0	0	0	0	0
3.	災害時の連絡体制の整理	0	0	0	0	0	0	0	0
4.	防災マップの作成	0	0	0	0	0	0	0	0
5.	避難経路の確認	0	0	0	0	0	0	0	0
6.	指定緊急避難場所・指定避難場所の確認	0	0	0	0	0	0	0	0
7.	要配慮者の保護等地域で大切なことの整理	0	0	0	0	0	0	0	0
8.	食料等の備蓄	0	0	0	0	0	0	0	0
9.	救助技術の取得	0	0	0	0	0	0	0	0
10.	防災教育等の普及啓発活動	0	0	0	0	0	0	0	0
11.	災害に強いインフラの整備	0	0	0	0	0	0	0	0
12.	安否確認システムの整備	0	0	0	0	0	0	0	0
13.	災害に強いインフラの整備	0	0	0	0	0	0	0	0
14. 15.	保険の提供 防災備品の提供	0	0	0	0	0	0	0	0
15.	別火哺品り 徒供	O	O	O	O	O	O	O	O

設問 10 下記の活動について、現在世の中で行われている取り組みは、あなた自身にとって満足できる水準にあると思いますか、それぞれで当てはまるものを1つだけ回答してください。

		1 とてもそう思う	2 そう思う	3 どちらかと言えばそう思う	4 どちらともいえない	5 どちらかというとそう思わない	6 そう思わない	7 全くそう思わない	8 不明・わからない
1. 2.	防災訓練 避難訓練	0	0	0	0	0	0	0	0
3.	災害時の連絡体制の整理	0	0	0	0	0	0	0	0
4.	防災マップの作成	0	0	0	0	0	0	0	0
5.	避難経路の確認	0	0	0	0	0	0	0	0
6.	指定緊急避難場所・指定避難場所の確認	0	0	0	0	0	0	0	0
7.	要配慮者の保護等地域で大切なことの整理	0	0	0	0	0	0	0	0
8.	食料等の備蓄	0	0	0	0	0	0	0	0
9.	救助技術の取得	0	0	0	0	0	0	0	0
10.	防災教育等の普及啓発活動	0	0	0	0	0	0	0	0
11.	災害に強いインフラの整備	0	0	0	0	0	0	0	0
12.	安否確認システムの整備	0	0	0	0	0	0	0	0
13.	災害に強いインフラの整備	0	0	0	0	0	0	0	0
14.	保険の提供	0	0	0	0	0	0	0	0
15.	防災備品の提供	0	0	0	0	0	0	0	0

設問 11 下記の活動について、「行政」は関与するべきだと思いますか、それぞれで当てはまるものを一つだけ回答してください。

		1 とてもそう思う	2 そう思う	3 どちらかと言えばそう思う	4 どちらともいえない	5 どちらかというとそう思わない	6 そう思わない	7 全くそう思わない	8 不明・わからない
1.	防災訓練 避難訓練	0	0	0	0	0	0	0	0
 3. 		0	0	0	0	0	0	0	0
3. 4.	防災マップの作成	0	0	0	0	0	0	0	0
5.	避難経路の確認	0	0	0	0	0	0	0	0
6.	指定緊急避難場所・指定避難場所の確認	0	0	0	0	0	0	0	0
7.	要配慮者の保護等地域で大切なことの整理	0	0	0	0	0	0	0	0
8.	食料等の備蓄	0	0	0	0	0	0	0	0
9.	救助技術の取得	0	0	0	0	0	0	0	0
10.	防災教育等の普及啓発活動	0	0	0	0	0	0	0	0
11.	災害に強いインフラの整備	0	0	0	0	0	0	0	0
12.	安否確認システムの整備	0	0	0	0	0	0	0	0
13.	災害に強いインフラの整備	0	0	0	0	0	0	0	0
14.	保険の提供	0	0	0	0	0	0	0	0
15.	防災備品の提供	0	0	0	0	0	0	0	0

設問 12 下記の活動について、「行政」の取り組みは、あなた自身にとって満足できる水準にあると思いますか、それぞれで当てはまるものを一つだけ回答してください。
※「それぞれで当てはまるものを一つだけ回答してください」という形式

		1 とてもそう思う	2 そう思う	3 どちらかと言えばそう思う	4 どちらともいえない	5 どちらかというとそう思わない	6 そう思わない	7 全くそう思わない	8 不明・わからない
1.	防災訓練	0	0	0	0	0	0	0	0
 3. 	避難訓練 災害時の連絡体制の整理	0	0	0	0	0	0	0	0
3. 4.	灰舌時の連絡体制の登理 防災マップの作成	0	0	0	0	0	0	0	0
4. 5.	避難経路の確認	0	0	0	0	0	0	0	0
Э.	——————————————————————————————————————							_	
6.	指定緊急避難場所・指定避難場所の確認	0	0	0	0	0	0	0	0
7.	要配慮者の保護等地域で大切なことの整理	0	0	0	0	0	0	0	0
8.	食料等の備蓄	0	0	0	0	0	0	0	0
9.	救助技術の取得	0	0	0	0	0	0	0	0
10.	防災教育等の普及啓発活動	0	0	0	0	0	0	0	0
11.	災害に強いインフラの整備	0	0	0	0	0	0	0	0
12.	減災のための環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0
13.	安否確認システムの整備	0	0	0	0	0	0	0	0
14.	保険の提供	0	0	0	0	0	0	0	0
15.	防災備品の提供	0	0	0	0	0	0	0	0

設問13 下記の活動について、「民間企業」は関与するべきだと思いますか、それぞれで当てはまるものを一つだけ回答してください。

		1 とてもそう思う	2 そう思う	3 どちらかと言えばそう思う	4 どちらともいえない	5 どちらかというとそう思わない	6 そう思わない	7 全くそう思わない	8 不明・わからない
1. 2.	防災訓練 避難訓練	0	0	0	0	0	0	0	0
3.	災害時の連絡体制の整理	0	0	0	0	0	0	0	0
4.	防災マップの作成	0	0	0	0	0	0	0	0
5.	避難経路の確認	0	0	0	0	0	0	0	0
6.	指定緊急避難場所・指定避難場所の確認	0	0	0	0	0	0	0	0
7.	要配慮者の保護等地域で大切なことの整理	0	0	0	0	0	0	0	0
8.	食料等の備蓄	0	0	0	0	0	0	0	0
9.	救助技術の取得	0	0	0	0	0	0	0	0
10.	防災教育等の普及啓発活動	0	0	0	0	0	0	0	0
11.	災害に強いインフラの整備	0	0	0	0	0	0	0	0
12.	減災のための環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0
13.	安否確認システムの整備	0	0	0	0	0	0	0	0
14.	保険の提供	0	0	0	0	0	0	0	0
15.	防災備品の提供	0	0	0	0	0	0	0	0

設問 14 下記の活動について、「民間企業」の取り組みは、あなた自身にとって満足できる 水準にあると思いますか、それぞれで当てはまるものを一つだけ回答してください。

		1 とてもそう思う	2 そう思う	3 どちらかと言えばそう思う	4 どちらともいえない	5 どちらかというとそう思わない	6 そう思わない	7 全くそう思わない	8 不明・わからない
1.	防災訓練避難訓練	0	0	0	0	0	0	0	0
 3. 	が	0	0	0	0	0	0	0	0
4.	防災マップの作成	0	0	0	0	0	0	0	0
5.	避難経路の確認	0	0	0	0	0	0	0	0
6.	指定緊急避難場所・指定避難場所の確認	0	0	0	0	0	0	0	0
7.	要配慮者の保護等地域で大切なことの整理	0	0	0	0	0	0	0	0
8.	食料等の備蓄	0	0	0	0	0	0	0	0
9.	救助技術の取得	0	0	0	0	0	0	0	0
10.	防災教育等の普及啓発活動	0	0	0	0	0	0	0	0
11.	災害に強いインフラの整備	0	0	0	0	0	0	0	0
12.	減災のための環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0
13.	安否確認システムの整備	0	0	0	0	0	0	0	0
14.	保険の提供	0	0	0	0	0	0	0	0
15.	防災備品の提供	0	0	0	0	0	0	0	0

設問 15 下記の活動について、「財団法人や NPO 法人」は関与するべきだと思いますか、 それぞれで当てはまるものを一つだけ回答してください。

- ※「それぞれで当てはまるものを一つだけ回答してください」とv	ハう形式
----------------------------------	------

		1 とてもそう思う	2 そう思う	3 どちらかと言えばそう思う	4 どちらともいえない	5 どちらかというとそう思わない	6 そう思わない	7 全くそう思わない	8 不明・わからない
1. 2.	防災訓練 避難訓練	0	0	0	0	0	0	0	0
3.	災害時の連絡体制の整理	0	0	0	0	0	0	0	0
4.	防災マップの作成	0	0	0	0	0	0	0	0
5.	避難経路の確認	0	0	0	0	0	0	0	0
6.	指定緊急避難場所・指定避難場所の確認	0	0	0	0	0	0	0	0
7.	要配慮者の保護等地域で大切なことの整理	0	0	0	0	0	0	0	0
8.	食料等の備蓄	0	0	0	0	0	0	0	0
9.	救助技術の取得	0	0	0	0	0	0	0	0
10.	防災教育等の普及啓発活動	0	0	0	0	0	0	0	0
11.	災害に強いインフラの整備	0	0	0	0	0	0	0	0
12.	減災のための環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0
13.	安否確認システムの整備	0	0	0	0	0	0	0	0
14.	保険の提供	0	0	0	0	0	0	0	0
15.	防災備品の提供	0	0	0	0	0	0	0	0

設問 16 下記の活動について、「財団法人や NPO 法人」の取り組みは、あなた自身にとって満足できる水準にあると思いますか、それぞれで当てはまるものを一つだけ回答してください。

※「それぞれで当てはまるものを一つだけ回答してください」という形式

		1 とてもそう思う	2 そう思う	3 どちらかと言えばそう思う	4 どちらともいえない	5 どちらかというとそう思わない	6 そう思わない	7 全くそう思わない	8 不明・わからない
1.	防災訓練	0	0	0	0	0	0	0	0
 3. 	避難訓練 災害時の連絡体制の整理	0	0	0	0	0	0	0	0
4.	防災マップの作成	0	0	0	0	0	0	0	0
5.	避難経路の確認	0	0	0	0	0	0	0	0
6.	指定緊急避難場所・指定避難場所の確認	0	0	0	0	0	0	0	0
7.	要配慮者の保護等地域で大切なことの整理	0	0	0	0	0	0	0	0
8.	食料等の備蓄	0	0	0	0	0	0	0	0
9.	救助技術の取得	0	0	0	0	0	0	0	0
10.	防災教育等の普及啓発活動	0	0	0	0	0	0	0	0
11.	災害に強いインフラの整備	0	0	0	0	0	0	0	0
12.	減災のための環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0
13.	安否確認システムの整備	0	0	0	0	0	0	0	0
14.	保険の提供	0	0	0	0	0	0	0	0
15.	防災備品の提供	0	0	0	0	0	0	0	0

設問 17	<i>t</i> .	害に対する取り組みとして、「損害保険」に加入するという手段があります。あなた自身は「損害保険(共済を含む)」に加入していますか、当てはまるものひこつ回答してください。 《「どれかひとつ回答してください」という形式
	1.	損害保険に加入している
	2.	損害保険に加入していない

設問 18 「損害保険」に加入している方に伺います。あなたが加入している「損害保険」 の種類は何ですか、当てはまるもの全て回答してください。

※「当てはまるもの全て回答してください」という形式

- 1. 火災や風水害・雪害に関する保険 (火災保険)
- 2. 地震に関する保険(地震保険)
- 3. 自動車事故に関する保険(自動車保険)
- 4. 突然の事故によって生じた傷害に関する保険(傷害保険)
- 5. 旅行に関する保険(旅行保険)
 - 6. その他【

設問 19 あなたが将来加入したい(もしくは継続して加入したい)損害保険は何ですか、 当てはまるもの全て回答してください。

※「当てはまるもの全て回答してください」という形式

- 1. 火災や風水害・雪害に関する保険(火災保険)
- 2. 地震に関する保険(地震保険)
- 3. 自動車事故に関する保険(自動車保険)
- 4. 突然の事故によって生じた傷害に関する保険(傷害保険)
- 5. 旅行に関する保険(旅行保険)
- 6. その他【

3. 健康についての質問

設問 20 下記の活動は、あなた自身にとって重要だと思いますか、それぞれで当てはまる ものを1つだけ回答してください。

※「それぞれで当てはまるものを一つだけ回答してください」という形式

		1 とてもそう思う	2 そう思う	3 どちらかと言えばそう思う	4 どちらともいえない	5 どちらかというとそう思わない	6 そう思わない	7 全くそう思わない	8 不明・わからない
1.	健康寿命延伸に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
2.	健康格差の縮小に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
3.	生活習慣病のに関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
4.	こころの健康増進に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
5.	高齢者の健康増進に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
6.	社会全体が相互に支え合いながら健康を守 る環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0
7.	栄養・食生活の改善に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
8.	身体活動・運動の促進	0	0	0	0	0	0	0	0
9.	休養・睡眠に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
10.	その他【	0	0	0	0	0	0	0	0

※健康格差とは、社会経済的地位による健康と医療の質の格差のことを指します。

設問 21 下記の活動について、現在世の中で行われている取り組みは、あなた自身にとって満足できる水準にあると思いますか、それぞれで当てはまるものを 1 つだけ回答してください。

※「それぞれで当てはまるものを一つだけ回答してください」という形式

		1 とてもそう思う	2 そう思う	3 どちらかと言えばそう思う	4 どちらともいえない	5 どちらかというとそう思わない	6そう思わない	7 全くそう思わない	8 不明・わからない
1.	健康寿命延伸に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
2.	健康格差の縮小に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
3.	生活習慣病のに関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
4.	こころの健康増進に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
5.	高齢者の健康増進に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
6.	社会全体が相互に支え合いながら健康を守 る環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0
7.	栄養・食生活の改善に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
8.	身体活動・運動の促進	0	0	0	0	0	0	0	0
9.	休養・睡眠に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
10.	その他【	0	0	0	0	0	0	0	0

設問 22 下記の活動について、「行政」は関与するべきだと思いますか、それぞれで当てはまるものを一つだけ回答してください。

※「当てはまるもの全て回答してください」という形式

		1 とてもそう思う	2 そう思う	3 どちらかと言えばそう思う	4 どちらともいえない	5 どちらかというとそう思わない	6 そう思わない	7 全くそう思わない	8 不明・わからない
1.	健康寿命延伸に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
2.	健康格差の縮小に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
3.	生活習慣病のに関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
4.	こころの健康増進に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
5.	高齢者の健康増進に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
6.	社会全体が相互に支え合いながら健康を守 る環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0
7.	栄養・食生活の改善に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
8.	身体活動・運動の促進	0	0	0	0	0	0	0	0
9.	休養・睡眠に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
10.	その他【	0	0	0	0	0	0	0	0

設問 23 下記の活動について、「行政」の取り組みは、あなた自身にとって満足できる水準にあると思いますか、それぞれで当てはまるものを一つだけ回答してください。
※「それぞれで当てはまるものを一つだけ回答してください」という形式

		1とてもそう思う	2 そう思う	3 どちらかと言えばそう思う	4 どちらともいえない	5 どちらかというとそう思わない	6 そう思わない	7 全くそう思わない	8 不明・わからない	
1.	健康寿命延伸に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0	
2.	健康格差の縮小に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0	
3.	生活習慣病のに関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0	
4.	こころの健康増進に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0	
5.	高齢者の健康増進に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0	
6.	社会全体が相互に支え合いながら健康を守 る環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	
7.	栄養・食生活の改善に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0	
8.	身体活動・運動の促進	0	0	0	0	0	0	0	0	
9.	休養・睡眠に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0	
10.	その他【	0	0	0	0	0	0	0	0	

設問 23 下記の活動について、「民間企業」は関与するべきだと思いますか、それぞれで当てはまるものを一つだけ回答してください。

※「当てはまるもの全て回答してください」という形式

		1 とてもそう思う	2 そう思う	3 どちらかと言えばそう思う	4 どちらともいえない	5 どちらかというとそう思わない	6 そう思わない	7 全くそう思わない	8 不明・わからない
1.	健康寿命延伸に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
2.	健康格差の縮小に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
3.	生活習慣病のに関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
4.	こころの健康増進に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
5.	高齢者の健康増進に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
6.	社会全体が相互に支え合いながら健康を守 る環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0
7.	栄養・食生活の改善に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
8.	身体活動・運動の促進	0	0	0	0	0	0	0	0
9.	休養・睡眠に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
10.	その他【	0	0	0	0	0	0	0	0

設問 25 下記の活動について、「民間企業」の取り組みは、あなた自身にとって満足できる 水準にあると思いますか、それぞれで当てはまるものを一つだけ回答してください。

※「それぞれで当てはまるものを一つだけ回答してください」という形式

		1 とてもそう思う	2 そう思う	3 どちらかと言えばそう思う	4 どちらともいえない	5 どちらかというとそう思わない	6 そう思わない	7 全くそう思わない	8 不明・わからない
1.	健康寿命延伸に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
2.	健康格差の縮小に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
3.	生活習慣病のに関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
4.	こころの健康増進に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
5.	高齢者の健康増進に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
6.	社会全体が相互に支え合いながら健康を守 る環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0
7.	栄養・食生活の改善に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
8.	身体活動・運動の促進	0	0	0	0	0	0	0	0
9.	休養・睡眠に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
10.	その他【	0	0	0	0	0	0	0	0

設問 26 下記の活動について、「財団法人や NPO 法人」は関与するべきだと思いますか、 それぞれで当てはまるものを一つだけ回答してください。 ※「当てはまるもの全て回答してください」という形式

		1 とてもそう思う	2 そう思う	3 どちらかと言えばそう思う	4 どちらともいえない	5 どちらかというとそう思わない	6 そう思わない	7 全くそう思わない	8 不明・わからない	
1.	健康寿命延伸に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0	
2.	健康格差の縮小に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0	
3.	生活習慣病のに関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0	
4.	こころの健康増進に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0	
5.	高齢者の健康増進に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0	
6.	社会全体が相互に支え合いながら健康を守 る環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	
7.	栄養・食生活の改善に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0	
8.	身体活動・運動の促進	0	0	0	0	0	0	0	0	
9.	休養・睡眠に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0	
10.	その他【	0	0	0	0	0	0	0	0	

設問 27 下記の活動について、「財団法人や NPO 法人」の取り組みは、あなた自身にとって満足できる水準にあると思いますか、それぞれで当てはまるものを一つだけ回答してください。

※「それぞれで当てはまるものを一つだけ回答してください」という形式

		1 とてもそう思う	2 そう思う	3 どちらかと言えばそう思う	4 どちらともいえない	5 どちらかというとそう思わない	6 そう思わない	7 全くそう思わない	8 不明・わからない
1.	健康寿命延伸に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
2.	健康格差の縮小に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
3.	生活習慣病のに関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
4.	こころの健康増進に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
5.	高齢者の健康増進に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
6.	社会全体が相互に支え合いながら健康を守 る環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0
7.	栄養・食生活の改善に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
8.	身体活動・運動の促進	0	0	0	0	0	0	0	0
9.	休養・睡眠に関する取り組み	0	0	0	0	0	0	0	0
10.	その他【	0	0	0	0	0	0	0	0

設問 28 健康に対する取り組みとして、「生命保険」に加入するという手段があります。あなた自身は「生命保険(共済を含む)」に加入していますか、当てはまるものひとつ回答してください。

※「どれかひとつ回答してください」という形式

- 1. 生命保険に加入している
- 2. 生命保険に加入していない

- **設問 29** 「生命保険」に加入している方に伺います。あなたが加入している「生命保険」 の種類は何ですか、当てはまるもの全て回答してください。
 - ※「当てはまるもの全て回答してください」という形式
- 1. 死亡保険(死亡した場合に給付金を受け取ることができる保険)
- 2. 医療保険 (病気やケガなどで入院したり、所定の手術をした場合に給付金を受け取る ことができる保険)
- 3. がん保険(がんにより入院したり、所定の手術を受けたときに給付金が受け取れる保険)
- 4. 養老保険(一定の保険期間内に死亡した場合は死亡保険金が、死亡せずに満期を迎えれば同額の満期保険金が受け取れる)
- 5. 年金保険(老後の年金を受け取ることを目的とした保険)
- 6. 学資保険 (親の万が一に備えると同時に、こどもの教育資金を計画的に準備するため の保険)
- 7. その他【
- **設問30** あなたが将来加入したい(もしくは継続して加入したい)「生命保険」の種類は何ですか、当てはまるもの全て回答してください。
 - ※「当てはまるもの全て回答してください」という形式
- 1. 死亡保険(死亡した場合に給付金を受け取ることができる保険)
- 2. 医療保険(病気やケガなどで入院したり、所定の手術をした場合に給付金を受け取る ことができる保険)
- 3. がん保険(がんにより入院したり、所定の手術を受けたときに給付金が受け取れる保険)
- 4. 養老保険(一定の保険期間内に死亡した場合は死亡保険金が、死亡せずに満期を迎えれば同額の満期保険金が受け取れる保険)
- 5. 年金保険(老後の年金を受け取ることを目的とした保険)
- 6. 学資保険(親の万が一に備えると同時に、こどもの教育資金を計画的に準備するため の保険)
- 7. その他【
- 8. 将来生命保険に加入する予定はない

参考資料: 単純集計結果

調査対象: 20 代~70 代の各世代男女 104 名ずつ計 1,248 名

調査期間: 2016年11月16日~11月24日

調査方法:Webアンケート

1節 基本属性

■ 性別

SEX	性別		
0.271	単一回答	Ν	%
1	男性	624	50.0
2	女性	624	50.0
	全体	1248	100.0

■ 年齢

AGEID	年齢		
AGEID	単一回答	N	%
1	12才未満	0	0.0
2	12才~19才	0	0.0
3	20オ~24才	99	7.9
4	25才~29才	109	8.7
5	30オ~34才	89	7.1
6	35オ~39オ	119	9.5
7	40オ~44才	101	8.1
8	45才~49才	107	8.6
9	50才~54才	121	9.7
10	55オ~59オ	87	7.0
11	60才以上	416	33.3
	全体	1248	100.0

■ 地域

AREA	地域		
AREA	単一回答	Ν	%
1	北海道	31	2.5
2	東北地方	31	2.5
3	関東地方	561	45.0
4	中部地方	140	11.2
5	近畿地方	273	21.9
6	中国地方	52	4.2
7	四国地方	32	2.6
8	九州地方	128	10.3
	全体	1248	100.0

■ 都道府県

PREFECTURE	都道府県 単一回答	N	%
1	北海道	31	2.5
2	青森県	5	0.4
3	岩手県	5	0.4
4	宮城県	4	0.3
т 5	秋田県	6	0.5
6		6	0.5
7	福島県	5	0.4
8	茨城県	19	1.5
9	栃木県	8	0.6
10	群馬県	8	0.6
11		77	6.2
12	坦 <u>土</u> 千葉県	68	5.4
	東京都 神奈川県	207	16.6
14		174	13.9
15	新潟県	20	1.6
16	富山県	6	0.5
17	石川県	4	0.3
18	福井県	3	0.2
19	山梨県	3	0.2
20	長野県	16	1.3
21	岐阜県	9	0.7
22	静岡県	27	2.2
23	愛知県	31	2.5
24	三重県	21	1.7
25	滋賀県	5	0.4
26	京都府	17	1.4
27	大阪府	138	11.1
28	兵庫県	77	6.2
	奈良県	32	2.6
30	和歌山県	4	0.3
31	鳥取県	6	0.5
32	島根県	3	0.2
33	岡山県	21	1.7
34	広島県	16	1.3
35	山口県	6	0.5
36	徳島県	8	0.6
37	香川県	10	0.8
38	愛媛県	12	1.0
39		2	0.2
40	福岡県	62	5.0
41	佐賀県	2	0.2
42	長崎県	10	0.8
43	熊本県	19	1.5
44		11	0.9
45	宮崎県	8	0.6
46		10	0.8
47	8	6	0.5
	全体	1248	100.0

■ 地域性

CELL	割付セル		
CELL	単一回答	N	%
1	【都市部】男性_20-29歳	52	4.2
2		52	4.2
3	【都市部】男性_40-49歳	52	4.2
4	【都市部】男性_50-59歳	52	4.2
5	【都市部】男性_60-69歳	52	4.2
6	【都市部】男性_70-79歳	52	4.2
7	【都市部】女性_20-29歳	52	4.2
8	【都市部】女性_30-39歳	52	4.2
9	【都市部】女性_40-49歳	52	4.2
10	【都市部】女性_50-59歳	52	4.2
11	【都市部】女性_60-69歳	52	4.2
12	【都市部】女性_70-79歳	52	4.2
13	【地方部】男性_20-29歳	52	4.2
14	【地方部】男性_30-39歳	52	4.2
15	【地方部】男性_40-49歳	52	4.2
16	【地方部】男性_50-59歳	52	4.2
17	【地方部】男性_60-69歳	52	4.2
18	【地方部】男性_70-79歳	52	4.2
19	【地方部】女性_20-29歳	52	4.2
20	【地方部】女性_30-39歳	52	4.2
21	【地方部】女性_40-49歳	52	4.2
22	【地方部】女性_50-59歳	52	4.2
23	【地方部】女性_60-69歳	52	4.2
24	【地方部】女性_70-79歳	52	4.2
	全体	1248	100.0

■ 年収

EARN	あなたの年収(税込み)について、当てはまるものひとつを回答してください。 ※世帯年収ではなく、あなた個人の年収について、回答してください。 単一回答	N	%
1	300万円未満	467	37.4
2	300万円~500万円未満	232	18.6
3	500万円~700万円未満	105	8.4
4	700万円~1,000万円未満	75	6.0
5	1,000万円以上	29	2.3
6	収入なし(年金などを除く)	134	10.7
7	わからない・答えたくない	206	16.5
	全体	1248	100.0

2節 設問に対する回答

			1	2	3	4	5	6	7	8
Q1	下配の活動は、あなた自身にとって重要だと思いますか、 それぞれで当てはまるものを1つだけ回答してください。 単一回答	全体	とてもそう 思う	そう思う	どちらか と言えば そう思う		どちらか と言うとそ		全くそう思 わない	
4		1248	161	278	364	281	77	26	10	51
1	学術及び科学技術の振興	100.0	12.9	22.3	29.2	22.5	6.2	2.1	0.8	4.1
2	文化及び芸術の振興	1248 100.0	128 10.3	255 20.4	396 31.7	293 23.5	86 6.9	29	15 1.2	46 3.7
3	障害者若しくは生活困窮者又は事故、災	1248	226	333	349	218	55	13	10	44
	害若しくは犯罪による被害者の支援	100.0	18.1	26.7	28.0	17.5	4.4	1.0	0.8	3.5
4	高齢者の福祉の増進	1248 100.0	255 20.4	315 25.2	330 26.4	198 15.9	66 5.3	31 2.5	14	39
-	**************************************	1248	259	344	328	209	46	18	8	36
5	勤労意欲のある者に対する就労の支援	100.0	20.8	27.6	26.3	16.7	3.7	1.4	0.6	2.9
6	公衆衛生の向上	1248	246	343	369	185	50	12	8	35
		100.0 1248	19.7 281	27.5 338	29.6 331	14.8 190	4.0 41	1.0	0.6 15	2.8 32
7	児童又は青少年の健全な育成	100.0	22.5	27.1	26.5	15.2	3.3	1.6	1.2	2.6
9	勤労者の福祉の向上	1248	199	339	379	211	60	14	9	37
		100.0	15.9	27.2	30.4	16.9	4.8	1.1	0.7	3.0
9	教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達 に寄与し、又は豊かな人間性を涵養すること	1248 100.0	135 10.8	293 23.5	383 30.7	281 22.5	73 5.8	25 2.0	0.9	47 3.8
		1248	411	330	283	136	38	10	9	31
10	犯罪の防止又は治安の維持	100.0	32.9	26.4	22.7	10.9	3.0	0.8	0.7	2.5
11	事故又は災害の防止	1248	319	336	330	165	41	14	8	35
	人種、性別その他の事由による不当な差	100.0 1248	25.6 196	26.9 288	26.4 381	13.2 237	3.3 58	1.1 28	0.6	2.8 47
12	別又は偏見の防止及び根絶	100.0	15.7	23.1	30.5	19.0	4.6	2.2	1.0	3.8
13	思想及び良心の自由、信教の自由又は表	1248	180	247	309	323	88	33	15	53
10	現の自由の尊重又は擁護	100.0	14.4	19.8	24.8	25.9	7.1	2.6	1.2	4.2
14	男女共同参画社会の形成その他のより良 い社会の形成の推進	1248 100.0	135 10.8	264 21.2	389 31.2	304 24.4	60 4.8	31 2.5	15 1.2	50 4.0
	国際相互理解の促進及び開発途上にある	1248	96	200	383	348	87	48	30	56
15	海外の地域に対する経済協力	100.0	7.7	16.0	30.7	27.9	7.0	3.8	2.4	4.5
16	地球環境の保全又は自然環境の保護及	1248	177	298	398	227	71	20	14	43
	び整備を目的とする事業	100.0 1248	14.2 167	23.9 314	31.9 357	18.2	5.7 65	1.6	1.1	3.4 50
17	国土の利用、整備又は保全	100.0	13.4	25.2	28.6	21.0	5.2	1.9	0.7	4.0
10	国政の健全な運営の確保に資すること	1248	241	281	344	247	54	26	9	46
10	日外ソ佐工が姓白ソ睢州に見するこ	100.0	19.3	22.5	27.6	19.8	4.3	2.1	0.7	3.7
19	地域社会の健全な発展	1248 100.0	178 14.3	335 26.8	377 30.2	240 19.2	51 4.1	14	0.6	45 3.6
20	公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び促進並	1248	204	314	364	243	52	15	5	51
	びにその活性化による国民生活の安定向上	100.0	16.3	25.2	29.2	19.5	4.2	1.2	0.4	4.1
21	国民生活に不可欠な物資、エネルギー等 の安定供給の確保	1248 100.0	260 20.8	358 28.7	341 27.3	184 14.7	36 2.9	1.8	0.6	39
		1248	194	306	345	272	2.9 52	1.8	10	3. 4
22	一般消費者の利益の擁護又は増進	100.0	15.5	24.5	27.6	21.8	4.2	1.8	0.8	3.8
23	保健、医療又は福祉の増進	1248	349	325	321	153	44	16	6	34
23	小区、区水へ16間重り相と	100.0	28.0	26.0	25.7	12.3	3.5	1.3	0.5	2.

			1	2	3	4	5	6	7	8
Q2	下記の活動について、現在世の中で行われている取り組みは、 あなた自身にとって満足できる水準に あると思いますか、 それぞれで当てはまるものを1つだけ回 管してください。 単一回答	全体	とてもそう 思う	そう思う	どちらか と言えば そう思う		どちらか と言うとそ う思わな い		全くそう思 わない	
1	学術及び科学技術の振興	1248	27	109 8.7	276	485	166	66	31 2.5	88
2	文化及び芸術の振興	100.0 1248 100.0	2.2 28 2.2	104 8.3	22.1 295 23.6	38.9 467 37.4	13.3 150 12.0	5.3 75 6.0	39 3,1	7.1 90 7.2
3	障害者若しくは生活困窮者又は事故、災	1248	37	86	207	423	231	118	58	88
	害若しくは犯罪による被害者の支援	100.0 1248	3.0 53	6.9 106	16.6 232	33.9 393	18.5 203	9.5 124	4.6 75	7.1 62
4	高齢者の福祉の増進	100.0	4.2	8.5	18.6	31.5	16.3	9.9	6.0	5.0
5	勤労意欲のある者に対する就労の支援	1248 100.0	31	83 6.7	192	423 33.9	232	145 11.6	68 5.4	74
	八曲条牛のウト	1248	2.5 49	156	15.4 340	414	18.6 138	62	28	5.9 61
6	公衆衛生の向上	100.0	3.9	12.5	27.2	33.2	11.1	5.0	2.2	4.9
7	児童又は青少年の健全な育成	1248 100.0	2.7	94 7.5	247 19.8	439 35.2	217 17.4	98 7.9	46 3.7	73 5.8
0	勤労者の福祉の向上	1248	25	7.9	207	454	228	125	56	74
0	教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達	100.0	2.0	6.3	16.6	36.4 499	18.3	10.0	4.5 25	5.9
9	に寄与し、又は豊かな人間性を涵養すること	1248 100.0	2.5	101 8.1	294 23.6	499	157 12.6	55 4.4	2.0	86 6.9
10	犯罪の防止又は治安の維持	1248	50	115	302	409	183	79	47	63
		100.0 1248	4.0 41	9.2 106	24.2 282	32.8 429	14.7 205	6.3 83	3.8 34	5.0 68
11	事故又は災害の防止	100.0	3.3	8.5	22.6	34.4	16.4	6.7	2.7	5.4
12	人種、性別その他の事由による不当な差	1248 100.0	34 2.7	60 4.8	247	465 37.3	197	110	49 3.9	86
	別又は偏見の防止及び根絶 思想及び良心の自由、信教の自由又は表	1248	44	110	19.8 258	37.3 468	15.8 160	8.8 71	3.9 48	6.9 89
13	現の自由の尊重又は擁護	100.0	3.5	8.8	20.7	37.5	12.8	5.7	3.8	7.1
14	男女共同参画社会の形成その他のより良 い社会の形成の推進	1248 100.0	30 2.4	76 6.1	219 17.5	484 38.8	217 17.4	99 7.9	39 3.1	84 6.7
15	国際相互理解の促進及び開発途上にある	1248	39	104	267	488	168	60	31	91
13	海外の地域に対する経済協力	100.0	3.1	8.3	21.4	39.1	13.5	4.8	2.5	7.3
16	地球環境の保全又は自然環境の保護及 び整備を目的とする事業	1248 100.0	26 2.1	95 7.6	238 19.1	468 37.5	209 16.7	81 6.5	40 3.2	91 7.3
17	国土の利用、整備又は保全	1248	34	86	238	480	195	87	50	78
***************************************		100.0 1248	2.7 36	6.9 80	19.1 191	38.5 478	15.6 184	7.0 118	4.0 76	6.3 85
18	国政の健全な運営の確保に資すること	100.0	2.9	6.4	15.3	38.3	14.7	9.5	6.1	6.8
19	地域社会の健全な発展	1248 100.0	33 2.6	89 7.1	263 21.1	474 38.0	191 15.3	78 6.3	44 3.5	76 6.1
20	公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び促進並 びにその活性化による国民生活の安定向上		29	87 7.0	212	478	206	97	45	94
21	国民生活に不可欠な物資、エネルギー等	1248	2.3 50	112	17.0 284	38.3 434	16.5 183	7.8 75	3.6 42	7.5 68
21	の安定供給の確保	100.0	4.0	9.0	22.8	34.8	14.7	6.0	3.4	5.4
22	一般消費者の利益の擁護又は増進	1248 100.0	2.5	78 6.3	189 15.1	472 37.8	217 17.4	114 9.1	63 5.0	84 6.7
23	保健、医療又は福祉の増進	1248	46	113	264	411	204	96	52	62
23	(内に、) に) 人(の) 田田 () 相及	100.0	3.7	9.1	21.2	32.9	16.3	7.7	4.2	5.0

			1	2	3	4	5	6	7	8
Q3	下記の活動について、「行政」が関与するべきだと思いますか、 それぞれで当てはまるものを1つだけ回 管してください。 単一回答	全体	とてもそう 思う	İ	どちらか と言えば そう思う	どちらとも	どちらか と言うとそ う思わな い		全くそう思 わない	
1	学術及び科学技術の振興	1248 100.0	149 11.9	250 20.0	342 27.4	292 23.4	87 7.0	43 3.4	1.8	63 5.0
2	文化及び芸術の振興	1248	116	225 18.0	353 28.3	308	112 9.0	38 3.0	32 2.6	64 5.1
3	障害者若しくは生活困窮者又は事故、災	1248	235	338	325	202	62	20	8	58 4.6
4	害若しくは犯罪による被害者の支援 高齢者の福祉の増進	100.0 1248	18.8 286	27.1 319	26.0 318	16.2 186	5.0 54	1.6	0.6 19	50
5	勤労意欲のある者に対する就労の支援	100.0 1248	22.9 204	25.6 305	25.5 365	14.9 220	4.3 59	1.3 30	1.5	4.0 54
	公衆衛生の向上	100.0 1248	16.3 236	24.4 275	29.2 346	17.6 236	4.7 66	2.4 27	0.9 10	4.3 52
······································	児童又は青少年の健全な育成	100.0 1248	18.9 194	22.0 296	27.7 336	18.9 252	5.3 71	2.2 25	0.8 22	4.2 52
***************************************	が重べば有シーの使主な有機 動労者の福祉の向上	100.0 1248	15.5 195	23.7 287	26.9 346	20.2 246	5.7 72	2.0 34	1.8 16	4.2 52
9	教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達	100.0 1248	15.6 135	23.0 245	27.7 335	19.7 306	5.8 95	2.7 42	1.3 31	4.2 59
	に寄与し、又は豊かな人間性を涵養すること 犯罪の防止又は治安の維持	100.0 1248	10.8 328	19.6 324	26.8 277	24.5 178	7.6 52	3.4 23	2.5 12	4.7 54
	事故又は災害の防止	100.0 1248	26.3 242	26.0 307	22.2 329	14.3 223	4.2 59	1.8 26	1.0 11	4.3 51
	大種、性別その他の事由による不当な差	100.0 1248	19.4 184	24.6 258	26.4 341	17.9 260	4.7 84	2.1 33	0.9	4.1 65
12	別又は偏見の防止及び根絶 思想及び良心の自由、信教の自由又は表	100.0 1248	14.7 146	20.7 218	27.3 260	20.8 323	6.7 117	2.6 64	1.8	5.2 78
13	現の自由の尊重又は擁護 男女共同参画社会の形成その他のより良	100.0 1248	11.7 147	17.5 264	20.8 364	25.9 277	9.4 72	5.1 31	3.4	6.3 67
14	い社会の形成の推進 国際相互理解の促進及び開発途上にある	100.0 1248	11.8 185	21.2 286	29.2 320	22.2 265	5.8 71	2.5 35	2.1	5.4
15	海外の地域に対する経済協力 地球環境の保全又は自然環境の保護及	100.0	14.8	22.9	25.6 335	21.2	5.7 69	2.8	1.3	5.6
16	び整備を目的とする事業	100.0	15.8 288	23.0	26.8 307	20.4	5.5 61	2.5	1.3	4.7
17	国土の利用、整備又は保全	100.0	23.1 278	24.5	24.6 313	15.7 214	4.9	1.7	1.3	4.2
18	国政の健全な運営の確保に資すること	1248	22.3	286 22.9	25.1	17.1	5.0	1.7	1.0	4.9
19	地域社会の健全な発展	1248 100.0	167 13.4	261 20.9	343 27.5	296 23.7	77 6.2	28 2.2	1.8	54 4.3
20	公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び促進並びにその活性化による国民生活の安定向上	1248 100.0	194 15.5	291 23.3	333 26.7	263 21.1	60 4.8	29 2.3	17 1.4	61 4.9
21	国民生活に不可欠な物資、エネルギー等 の安定供給の確保	1248 100.0	265 21.2	305 24.4	324 26.0	215 17.2	51 4.1	22 1.8	9 0.7	57 4.6
22	一般消費者の利益の擁護又は増進	1248 100.0	174 13.9	285 22.8	323 25.9	289 23.2	62 5.0	35 2.8	17 1.4	63 5.0
23	保健、医療又は福祉の増進	1248 100.0	289 23.2	346 27.7	319 25.6	174 13.9	50 4.0	16 1.3	4 0.3	50 4.0

			1	2	3	4	5	6	7	8
Q4	下記の活動について、「行政」の取り組みは、あなた自身にとって満足できる水準にあると思いますか、それぞれで当てはまるものを1つだけ回答してください。	全体	とてもそう 思う	そう思う	どちらか と言えば そう思う		どちらか と言うとそ う思わな い	そう思わ ない	全くそう思 わない	
1	学術及び科学技術の振興	1248	27	85	216	511	160	97	41	11
	7 时人 0 17 7 人 17 人 17 人 17 人 17 人 17 人 17 人	100.0	2.2	6.8	17.3	40.9	12.8	7.8	3.3	8
2	文化及び芸術の振興	1248 100.0	27	77 6.2	240 19.2	506 40.5	166 13.3	79 6.3	51 4.1	10
_	障害者若しくは生活困窮者又は事故、災	1248	23	66	183	466	214	117	86	9
3	害若しくは犯罪による被害者の支援	100.0	1.8	5.3	14.7	37.3	17.1	9.4	6.9	7
4	高齢者の福祉の増進	1248	36	77	210	416	215	126	90	
-1	日前日の旧位の名と	100.0	2.9	6.2	16.8	33.3	17.2	10.1	7.2	6
5	勤労意欲のある者に対する就労の支援	1248 100.0	1.8	60 4.8	161 12.9	479 38.4	222 17.8	127 10.2	92 7.4	6
		1248	1.8 41	4.8 136	303	38.4 423	17.8	75	40	8
6	公衆衛生の向上	100.0	3.3	10.9	24.3	33.9	11.7	6.0	3.2	6
7	児童又は青少年の健全な育成	1248	22	63	219	498	195	106	59	
/	元里又は月少年の姓王な月成	100.0	1.8	5.0	17.5	39.9	15.6	8.5	4.7	E
8	勤労者の福祉の向上	1248	21	62	172	476	224	128	77	
		100.0	1.7	5.0	13.8	38.1	17.9	10.3	6.2	7
9	教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達 に寄与し、又は豊かな人間性を涵養すること	1248 100.0	1.8	80 6.4	236 18.9	514 41.2	173 13.9	88 7.1	41 3.3	
		1248	27	116	250	41.2	180	7.1 95	63	7
10	犯罪の防止又は治安の維持	100.0	2.2	9.3	20.0	34.9	14.4	7.6	5.0	i
	*************	1248	22	96	247	447	201	98	60	·
11	事故又は災害の防止	100.0	1.8	7.7	19.8	35.8	16.1	7.9	4.8	
12	人種、性別その他の事由による不当な差	1248	22	71	187	524	180	98	64	1
	別又は偏見の防止及び根絶	100.0	1.8	5.7	15.0	42.0	14.4	7.9	5.1	3
13	思想及び良心の自由、信教の自由又は表	1248 100.0	26 2.1	85	211	515 41.3	148	91	62 5.0	1
	現の自由の尊重又は擁護 男女共同参画社会の形成その他のより良	1248	2.1	6.8 75	16.9 188	41.3	11.9 195	7.3 102	5.U 68	11
14	カダ共同参画社会の形成での他のより良い社会の形成の推進	100.0	1.8	6.0	15.1	39.8	15.6	8.2	5.4	'
	国際相互理解の促進及び開発途上にある	1248	30	99	224	505	158	78	42	1
15	海外の地域に対する経済協力	100.0	2.4	7.9	17.9	40.5	12.7	6.3	3.4	
16	地球環境の保全又は自然環境の保護及	1248	18	84	202	503	183	102	53	1
10	び整備を目的とする事業	100.0	1.4	6.7	16.2	40.3	14.7	8.2	4.2	8
17	国土の利用、整備又は保全	1248	21	94	209	479	182	94	70	!
··•···································		100.0 1248	1.7 16	7.5 73	16.7 177	38.4 469	14.6 192	7.5 112	5.6 99	1
18	国政の健全な運営の確保に資すること	100.0	1.3	5.8	14.2	37.6	15.4	9.0	7.9	
		1248	22	81	214	514	188	81	7.5 54	-
19	地域社会の健全な発展	100.0	1.8	6.5	17.1	41.2	15.1	6.5	4.3	
20	公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び促進並	1248	18	76	190	509	194	91	66	10
20	びにその活性化による国民生活の安定向上	100.0	1.4	6.1	15.2	40.8	15.5	7.3	5.3	8
21	国民生活に不可欠な物資、エネルギー等	1248	28	95	230	475	176	95	58	!
	の安定供給の確保	100.0	2.2 20	7.6 60	18.4 170	38.1 492	14.1	7.6 111	4.6 78	
22	一般消費者の利益の擁護又は増進	1248 100.0	1.6	4.8	170	492 39.4	224 17.9	8.9	6.3	1 7
		1248	31	4.8 97	236	39.4 425	17.9	118	88	- '
23	保健、医療又は福祉の増進	100.0	2.5	7.8	18.9	34.1	14.0	9.5	7.1	6

			1	2	3	4	5	6	7	8
Q5	下記の活動について、「民間企業」が関 与するべきだと思いますか、	Δ.H	とてもそう		どちらか と言えば		どちらか と言うとそ		全くそう思	
ŲS	それぞれで当てはまるものを1つだけ回 答してください。	全体	思う	そつ思う	と言えばそう思う			ない	わない	からない
	単一回答									
1	学術及び科学技術の振興	1248 100.0	88 7.1	154 12.3	350 28.0	382 30.6	104 8.3	50 4.0	32 2.6	88 7.1
2	文化及び芸術の振興	1248 100.0	94 7.5	165 13.2	343 27.5	368 29.5	109 8.7	50 4.0	32 2.6	8 ⁻ 7.0
3	障害者若しくは生活困窮者又は事故、災 害若しくは犯罪による被害者の支援	1248 100.0	7.5 6.0	120 9.6	307 24.6	391 31.3	144 11.5	82 6.6	39 3.1	90
4	高齢者の福祉の増進	1248	77	127	299	397	137	77	48	80
5	勤労意欲のある者に対する就労の支援	100.0 1248	6.2 193	10.2 214	24.0 325	31.8 286	11.0 96	6.2 40	3.8 17	6.9
		100.0 1248	15.5 81	17.1 145	26.0 339	22.9 400	7.7 111	3.2 58	1.4 36	6.2 78
	公衆衛生の向上	100.0 1248	6.5 64	11.6 128	27.2 282	32.1 413	8.9 153	4.6 73	2.9 51	6.3 84
	児童又は青少年の健全な育成	100.0	5.1 166	10.3	22.6 337	33.1 297	12.3 68	5.8 49	4.1	6.7 75
8	勤労者の福祉の向上 教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達	100.0	13.3	18.2	27.0	23.8	5.4	3.9 50	2.3	6.0
9	教育、スパープ等を通じて国民の心身の健主な完達 に寄与し、又は豊かな人間性を涵養すること	1248 100.0	76 6.1	154 12.3	354 28.4	30.3	113 9.1	4.0	2.8	7.
10	犯罪の防止又は治安の維持	1248 100.0	72 5.8	88 7.1	238 19.1	431 34.5	162 13.0	103 8.3	69 5.5	8! 6.
11	事故又は災害の防止	1248 100.0	96 7.7	166 13.3	318 25.5	377 30.2	111 8.9	67 5.4	36 2.9	7° 6.:
12	人種、性別その他の事由による不当な差 別又は偏見の防止及び根絶	1248 100.0	87 7.0	133 10.7	290 23.2	399 32.0	132 10.6	69 5.5	44 3.5	94 7.5
13	思想及び良心の自由、信教の自由又は表 現の自由の尊重又は擁護	1248 100.0	55 4.4	92 7.4	227 18.2	454 36.4	159 12.7	81 6.5	71 5.7	10: 8.
14	男女共同参画社会の形成その他のより良い社会の形成の推進	1248 100.0	123	185 14.8	361 28.9	327 26.2	92 7.4	46 3.7	33 2.6	8 6.
15	国際相互理解の促進及び開発途上にある	1248	73	133	313	396	133	59	45	9
16	海外の地域に対する経済協力 地球環境の保全又は自然環境の保護及	100.0 1248	5.8 103	10.7 173	25.1 341	31.7 365	10.7	4.7	3.6	7. 8
17	び整備を目的とする事業 国土の利用、整備又は保全	100.0 1248	8.3 49	13.9 94	27.3 246	29.2 421	8.0 186	3.9 93	2.8 64	6. 9
	国政の健全な運営の確保に資すること	100.0 1248	3.9 54	7.5 88	19.7 231	33.7 420	14.9 160	7.5 124	5.1 76	7. 9
	地域社会の健全な発展	100.0 1248	4.3 85	7.1 157	18.5 388	33.7 356	12.8 100	9.9 41	6.1 41	7.0 80
	心では、このできる光度	100.0 1248	6.8 87	12.6 141	31.1 289	28.5 421	8.0 121	3.3 62	3.3 33	6. 9
20	びにその活性化による国民生活の安定向上 国民生活に不可欠な物資、エネルギー等	100.0 1248	7.0 94	11.3 154	23.2 332	33.7 379	9.7 116	5.0 55	2.6	7. 8
21	の安定供給の確保	100.0	7.5 102	12.3 167	26.6 322	30.4 366	9.3 122	4.4 49	2.6	6. 9
22	一般消費者の利益の擁護又は増進	100.0	8.2	13.4	25.8	29.3	9.8	3.9	2.3	7.
23	保健、医療又は福祉の増進	1248 100.0	81 6.5	138 11.1	285 22.8	425 34.1	129 10.3	67 5.4	42 3.4	8 6.

			1	2	3	4	5	6	7	8
Q6	下配の活動について、「民間企業」の取り組みは、あなた自身にとって満足できる水準にあると思いますか、それぞれで当てはまるものを1つだけ回答してください。	全体	とてもそう 思う	そう思う	どちらか と言えば そう思う		どちらか と言うとそ		・ 全くそう思 わない	
1	学術及び科学技術の振興	1248	15	68	180	539	158	76	38	174
'	子門及び14子及門の派突	100.0	1.2	5.4	14.4	43.2	12.7	6.1	3.0	13.9
2	文化及び芸術の振興	1248 100.0	15 1.2	62 5.0	189 15.1	526 42.1	173 13.9	67 5.4	44 3.5	17 13.
	障害者若しくは生活困窮者又は事故、災	1248	7	46	120	519	213	104	62	17
3	害若しくは犯罪による被害者の支援	100.0	0.6	3.7	9.6	41.6	17.1	8.3	5.0	14.
4	高齢者の福祉の増進	1248	11	48	109	515	225	101	69	17
4	同即日の価値の指進	100.0	0.9	3.8	8.7	41.3	18.0	8.1	5.5	13.
5	勤労意欲のある者に対する就労の支援	1248	16	34	133	496	231	114	70	154
	2333.2	100.0	1.3	2.7	10.7	39.7	18.5	9.1	5.6	12.
6	公衆衛生の向上	1248 100.0	1.0	62 5.0	190 15.2	548 43.9	157 12.6	78 6.3	34 2.7	16 13.
		1248	1.0	5.0 41	15.2	43.9 565	12.6	101	37	13.
7	児童又は青少年の健全な育成	100.0	0.6	3.3	9.9	45.3	15.1	8.1	3.0	14.
		1248	8	46	138	511	222	111	61	15
8	勤労者の福祉の向上	100.0	0.6	3.7	11.1	40.9	17.8	8.9	4.9	12.
9	教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達	1248	17	75	201	532	160	65	35	16
9	に寄与し、又は豊かな人間性を涵養すること	100.0	1.4	6.0	16.1	42.6	12.8	5.2	2.8	13.
10	犯罪の防止又は治安の維持	1248	13	41	113	575	193	81	51	18
	10年の例正へ16/15の作り	100.0	1.0	3.3	9.1	46.1	15.5	6.5	4.1	14.
11	事故又は災害の防止	1248	11	66	165	540	175	81	43	16
	人種、性別その他の事由による不当な差	100.0 1248	0.9	5.3 44	13.2	43.3 570	14.0 203	6.5 85	3.4 44	13. 18
12	別又は偏見の防止及び根絶	100.0	0.9	3.5	8.3	45.7	16.3	6.8	3.5	15.
	思想及び良心の自由、信教の自由又は表	1248	11	45	129	578	166	72	45	20
13	現の自由の尊重又は擁護	100.0	0.9	3.6	10.3	46.3	13.3	5.8	3.6	16.
14	男女共同参画社会の形成その他のより良	1248	11	49	121	530	210	120	52	15
14	い社会の形成の推進	100.0	0.9	3.9	9.7	42.5	16.8	9.6	4.2	12.
15	国際相互理解の促進及び開発途上にある	1248	18	58	184	535	164	74	33	18
	海外の地域に対する経済協力	100.0	1.4	4.6	14.7	42.9	13.1	5.9	2.6	14.
16	地球環境の保全又は自然環境の保護及	1248	13	54	182	544	167	80	40	16
	び整備を目的とする事業	100.0 1248	1.0 9	4.3 47	14.6 117	43.6 558	13.4 183	6.4 91	3.2 44	13. 19
17	国土の利用、整備又は保全	100.0	0.7	3.8	9.4	44.7	14.7	7.3	3.5	15.
		1248	6	42	110	555	184	97	53	20
18	国政の健全な運営の確保に資すること	100.0	0.5	3.4	8.8	44.5	14.7	7.8	4.2	16.
40	배남가수 <i>마ի스</i> 소장물	1248	13	53	180	539	169	82	44	16
19	地域社会の健全な発展	100.0	1.0	4.2	14.4	43.2	13.5	6.6	3.5	13.
20	公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び促進並		9	42	133	548	193	91	56	17
20	びにその活性化による国民生活の安定向上	100.0	0.7	3.4	10.7	43.9	15.5	7.3	4.5	14.
21	国民生活に不可欠な物資、エネルギー等	1248	14	63	177	537	172	73	42	17
	の安定供給の確保	100.0 1248	1.1 12	5.0 40	14.2 114	43.0 538	13.8 216	5.8 107	3.4 57	13. 16
22	一般消費者の利益の擁護又は増進	100.0	1.0	3.2	9.1	43.1	17.3	8.6	4.6	13.
		1248	1.0	5.2 50	132	536	206	90	4.0	13.
23	保健、医療又は福祉の増進	100.0	1.4	4.0	10.6	42.9	16.5	7.2	3.7	13.

			1	2	3	4	5	6	7	8
Q7	下記の活動について、「財団法人や NPO法人」が関与するべきだと思いますか、 それぞれで当てはまるものを1つだけ回 者してください。 単一回答	全体	とてもそう 思う	そう思う	どちらか と言えば そう思う		どちらか と言うとそ う思わな い	そう思わ ない	全くそう思 わない	不明・わ からない
1	学術及び科学技術の振興	1248 100.0	73 5.8	141 11.3	270 21.6	406 32.5	108 8.7	64 5.1	48 3.8	138 11.1
2	文化及び芸術の振興	1248 100.0	90 7.2	165 13.2	300 24.0	370 29.6	96 7.7	52 4.2	39 3.1	136 10.9
3	障害者若しくは生活困窮者又は事故、災 害若しくは犯罪による被害者の支援	1248 100.0	82 6.6	170 13.6	324 26.0	350 28.0	93 7.5	57 4.6	41	131 10.5
4	高齢者の福祉の増進	1248 100.0	73 5.8	158 12.7	293 23.5	375 30.0	102	63 5.0	52 4.2	132 10.6
5	勤労意欲のある者に対する就労の支援	1248 100.0	75 6.0	141 11.3	283 22.7	417 33.4	91 7.3	60 4.8	46 3.7	135 10.8
6	公衆衛生の向上	1248 100.0	6.0 62 5.0	11.3 119 9.5	270 21.6	417 33.4	7.3 123 9.9	4.8 69 5.5	3.7 45 3.6	10.8 143 11.5
7	児童又は青少年の健全な育成	1248 100.0	77 6.2	164 13.1	322 25.8	354 28.4	103	5.5 52 4.2	3.0 41 3.3	135 10.8
8	勤労者の福祉の向上	1248 100.0	63 5.0	121	25.8 276 22.1	429 34.4	103 8.3	64 5.1	48 3.8	10.8 144 11.5
9	教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達 に寄与し、又は豊かな人間性を涵養すること	1248 100.0	79 6.3	140 11.2	315 25.2	393 31.5	85 6.8	58 4.6	43 3.4	135 10.8
10	犯罪の防止又は治安の維持	1248 100.0	61 4.9	97 7.8	230 18.4	446 35.7	119 9.5	81 6.5	70 5.6	144 11.5
11	事故又は災害の防止	1248 100.0	48	104 8.3	232 18.6	460 36.9	126 10.1	69 5.5	60 4.8	149 11.9
12	人種、性別その他の事由による不当な差 別又は偏見の防止及び根絶	1248 100.0	88 7.1	151 12.1	302 24.2	367 29.4	99	56 4.5	51 4.1	134 10.7
13	甲相及び自心の自由 信数の自由又けま	1248 100.0	61 4.9	112	224 17.9	423 33.9	122 9.8	72 5.8	75 6.0	159 12.7
14	里女共同参画社会の形成その他の FU 自	1248 100.0	65 5.2	130 10.4	300 24.0	400 32.1	93 7.5	66 5.3	49	145 11.6
15	国際相互理解の促進及び開発途上にある 海外の地域に対する経済協力	1248 100.0	77 6.2	137 11.0	289 23.2	402	91 7.3	60 4.8	52 4.2	140 11.2
16	地球環境の保全又は自然環境の保護及	1248 100.0	70 5.6	152 12.2	306 24.5	32.2 387 31.0	7.3 95 7.6	4.8 56 4.5	4.2	136 10.9
17	国土の利用、整備又は保全	1248 100.0	34 2.7	74 5.9	24.5 208 16.7	460 36.9	138 11.1	100 8.0	73 5.8	161 12.9
18	国政の健全な運営の確保に資すること	1248 100.0	43 3.4	90 7.2	218 17.5	443 35.5	11.1 126 10.1	103 8.3	74 5.9	12.9 151 12.1
19	地域社会の健全な発展	1248 100.0	65 5.2	134 10.7	308 24.7	35.5 398 31.9	98	60 4.8	5.9 44 3.5	12.1 141 11.3
20	公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び促進並 びにその活性化による国民生活の安定向上	1248	46	93	247	467	117	64	54	160
21	国民生活に不可欠な物資、エネルギー等	100.0 1248	3.7	7.5 88	19.8 221	37.4 443	9.4 139	5.1 94	4.3 71	12.8 154
22	の安定供給の確保 一般消費者の利益の擁護又は増進	100.0 1248	3.0 52	7.1 93	17.7 263	35.5 441	11.1	7.5 72	5.7 57	12.3 148
23	保健、医療又は福祉の増進	100.0 1248	4.2 63	7.5 116	21.1	35.3 428	9.8	5.8 69	4.6 56	11.9 137
		100.0	5.0	9.3	22.3	34.3	8.1	5.5	4.5	11.0

			1	2	3	4	5	6	7	8
Q8	下配の活動について、「財団法人や NPO法人」が行う取り組みは、 あなた自身にとって満足できる水準に あると思いますか、 それぞれで当てはまるものを1つだけ回 答してください。 単一回答	全体	とてもそう 思う	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらとも 言えない	どちらか と言うとそ う思わな い	そう思わ ない	全くそう思 わない	不明・わ からない
1	学術及び科学技術の振興	1248	12	46	144	511	152	68	36	279
2	文化及び芸術の振興	100.0 1248	1.0 8	3.7 58	11.5 179	40.9 469	12.2 151	5.4 66	2.9 41	22 27
	障害者若しくは生活困窮者又は事故、災	100.0 1248	0.6 15	4.6 50	14.3 157	37.6 455	12.1 167	5.3 79	3.3 49	22 27
3	害若しくは犯罪による被害者の支援	100.0	1.2	4.0	12.6	36.5	13.4	6.3	3.9	22
4	高齢者の福祉の増進	1248 100.0	16 1.3	37 3.0	140 11.2	476 38.1	179 14.3	82 6.6	50 4.0	26 21
-	#1 W # OL O 1 7 * (-1) 1 7 * 1 W O + 15	1248	8	3.0	131	472	182	85	51	28
5	勤労意欲のある者に対する就労の支援	100.0	0.6	3.1	10.5	37.8	14.6	6.8	4.1	22
6	公衆衛生の向上	1248 100.0	7 0.6	56 4.5	139	495 39.7	164 13.1	63 5.0	41 3.3	28 22
7	児童又は青少年の健全な育成	1248	10	48	155	479	178	71	40	26
1	元里又は月少年の健主な月成	100.0	0.8	3.8	12.4	38.4	14.3	5.7	3.2	21
8	勤労者の福祉の向上	1248 100.0	10 0.8	33 2.6	124 9.9	502 40.2	178 14.3	83 6.7	43 3.4	22
	教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達	1248	13	56	182	489	14.3	60	42	2
9	に寄与し、又は豊かな人間性を涵養すること	100.0	1.0	4.5	14.6	39.2	11.8	4.8	3.4	20
10	犯罪の防止又は治安の維持	1248	13	36	107	505	167	78	48	2
		100.0 1248	1.0 10	2.9 36	8.6 102	40.5 510	13.4 183	6.3 77	3.8 42	23
11	事故又は災害の防止	100.0	0.8	2.9	8.2	40.9	14.7	6.2	3.4	23
12	人種、性別その他の事由による不当な差	1248	15	40	139	512	162	62	44	2
	別又は偏見の防止及び根絶	100.0	1.2	3.2	11.1	41.0	13.0	5.0	3.5	22
13	思想及び良心の自由、信教の自由又は表現の自由の尊重又は擁護	1248 100.0	1.0	42 3.4	123 9.9	496 39.7	152 12.2	75 6.0	47 3.8	30 24
14	男女共同参画社会の形成その他のより良	1248	14	41	137	491	178	66	49	2
14	い社会の形成の推進	100.0	1.1	3.3	11.0	39.3	14.3	5.3	3.9	21
15	国際相互理解の促進及び開発途上にある	1248	14	56	152	492	150	67	38	2
	海外の地域に対する経済協力 地球環境の保全又は自然環境の保護及	100.0 1248	1.1	4.5 52	12.2 172	39.4 477	12.0 160	5.4 66	3.0 45	22
16	び整備を目的とする事業	100.0	0.6	4.2	13.8	38.2	12.8	5.3	3.6	2
17	国土の利用、整備又は保全	1248	7	25	89	528	164	80	52	3(
	国工の利用、定備スは休主	100.0	0.6	2.0	7.1	42.3	13.1	6.4	4.2	24
18	国政の健全な運営の確保に資すること	1248 100.0	6 0.5	35 2.8	94 7.5	509 40.8	156 12.5	94 7.5	54 4.3	30 24
		1248	12	2.8 44	173	40.8	162	7.5	4.3	24
19	地域社会の健全な発展	100.0	1.0	3.5	13.9	37.3	13.0	6.2	3.4	21
20	公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び促進並	1248	6	34	109	510	182	71	38	29
	びにその活性化による国民生活の安定向上 国民生活に不可欠な物資、エネルギー等	100.0 1248	0.5 7	2.7 32	8.7 114	40.9 512	14.6 159	5.7 79	3.0 45	23
21	の安定供給の確保	100.0	0.6	2.6	9.1	41.0	12.7	6.3	3.6	24
00		1248	9	34	117	492	174	73	60	2
22	一般消費者の利益の擁護又は増進	100.0	0.7	2.7	9.4	39.4	13.9	5.8	4.8	23
23	保健、医療又は福祉の増進	1248	18	38	127	491	183	74	44	27
	1	100.0	1.4	3.0	10.2	39.3	14.7	5.9	3.5	2

			1	2	3	4	5	6	7	8	
Q9	下配の活動は、あなた自身にとって重要だと思いますか、 それぞれで当てはまるものを1つだけ回答してください。 【「16、防災に関するその他の取り組み」以外の変入力】 単一回答	全体	とてもそう 思う	そう思う	どちらか と言えば そう思う		どちらか と言うとそ う思わな い		全くそう思 わない	不明・わ からない	無回答
	防災訓練 防災訓練	1248	191	337	371	229	55	17	11	37	0
'	W) X pm/nx	100.0	15.3	27.0	29.7	18.3	4.4	1.4	0.9	3.0	0.0
2	避難訓練	1248 100.0	194 15.5	302 24.2	382 30.6	241 19.3	64 5.1	22 1.8	10 0.8	33 2.6	0 0.0
		1248	256	353	352	189	3.1 44	1.0	6	2.0 36	0.0
3	災害時の連絡体制の整理	100.0	20.5	28.3	28.2	15.1	3.5	1.0	0.5	2.9	0.0
	n+///	1248	230	341	351	206	50	24	7	39	0
4	防災マップの作成	100.0	18.4	27.3	28.1	16.5	4.0	1.9	0.6	3.1	0.0
5	避難経路の確認	1248	280	356	352	171	29	14	8	38	0
5	世無柱的の唯認	100.0	22.4	28.5	28.2	13.7	2.3	1.1	0.6	3.0	0.0
6	指定緊急避難場所・指定避難場所の確認	1248	258	368	338	174	46	15	10	39	0
		100.0	20.7	29.5	27.1	13.9	3.7	1.2	0.8	3.1	0.0
7	要配慮者の保護等地域で大切なことの整	1248	168	283	357	290	54	21	9	66	0
	理	100.0	13.5 306	22.7 372	28.6 332	23.2 140	4.3	1.7 18	0.7	5.3 35	0.0
8	食料等の備蓄	1248 100.0	24.5	29.8	26.6	11.2	38	1.4	7 0.6	35 2.8	0 0.0
		1248	156	279	378	279	67	31	11	47	0.0
9	救助技術の取得	100.0	12.5	22.4	30.3	22.4	5.4	2.5	0.9	3.8	0.0
40	ル ルナゲ * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	1248	175	305	386	247	56	19	12	48	0
10	防災教育等の普及啓発活動	100.0	14.0	24.4	30.9	19.8	4.5	1.5	1.0	3.8	0.0
11	災害に強いインフラの整備	1248	312	352	305	167	44	19	6	43	0
	火日に風がリンプの走網	100.0	25.0	28.2	24.4	13.4	3.5	1.5	0.5	3.4	0.0
12	減災のための環境整備	1248	253	359	323	194	49	19	7	44	0
		100.0 1248	20.3	28.8 335	25.9 355	15.5 196	3.9 52	1.5 22	0.6	3.5 43	0.0
13	安否確認システムの整備	100.0	19.0	26.8	28.4	15.7	4.2	1.8	0.6	3.4	0.0
··L		1248	151	246	372	325	55	33	14	52	0.0
14	保険の提供	100.0	12.1	19.7	29.8	26.0	4.4	2.6	1.1	4.2	0.0
15	防災備品の提供	1248	230	338	338	204	68	15	11	44	0
15	別 久 哺 ロマノ及 穴	100.0	18.4	27.1	27.1	16.3	5.4	1.2	0.9	3.5	0.0
16	防災に関するその他の取り組み【 】	1248	50	142	137	262	42	13	9	272	321
		100.0	4.0	11.4	11.0	21.0	3.4	1.0	0.7	21.8	25.7

			1	2	3	4	5	6	7	8
Q10	下配の活動について、現在世の中で行われている取り組みは、あなた自身にとって満足できる水準にあると思いますか、 それぞれで当てはまるものを1つだけ回答してください。 単一回答	全体	とてもそう 思う	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらとも 言えない	どちらか と言うとそ う思わな い	そう思わ ない	全くそう思 わない	不明・わ からない
1	防災訓練	1248 100.0	30 2.4	98 7.9	261 20.9	446 35.7	179 14.3	88 7.1	63 5.0	83 6.7
2	避難訓練	1248 100.0	27 2.2	90 7.2	243 19.5	467 37.4	179 14.3	97 7.8	60 4.8	85 6.8
3	災害時の連絡体制の整理	1248 100.0	20 1.6	73 5.8	204 16.3	472 37.8	208 16.7	109 8.7	61 4.9	101 8.1
4	防災マップの作成	1248 100.0	34 2.7	120 9.6	322 25.8	402 32.2	168 13.5	72 5.8	50 4.0	80 6.4
5	避難経路の確認	1248 100.0	28 2.2	105 8.4	259 20.8	454 36.4	183 14.7	83 6.7	52 4.2	84 6.7
6	指定緊急避難場所・指定避難場所の確認	1248 100.0	35 2.8	126 10.1	311 24.9	416 33.3	163 13.1	78 6.3	41 3.3	78 6.3
7	要配慮者の保護等地域で大切なことの整理	1248 100.0	21 1.7	56 4.5	170 13.6	475 38.1	223 17.9	110 8.8	61 4.9	132 10.6
8	食料等の備蓄	1248 100.0	32 2.6	85 6.8	225 18.0	428 34.3	196 15.7	107 8.6	57 4.6	118 9.5
9	救助技術の取得	1248 100.0	23 1.8	70 5.6	171 13.7	467 37.4	237 19.0	114 9.1	56 4.5	110 8.8
10	防災教育等の普及啓発活動	1248 100.0	23 1.8	72 5.8	244 19.6	472 37.8	197 15.8	88 7.1	48	104 8.3
11	災害に強いインフラの整備	1248 100.0	24 1.9	66 5.3	171 13.7	447 35.8	248 19.9	112 9.0	63 5.0	117 9.4
12	減災のための環境整備	1248 100.0	22 1.8	61 4.9	189 15.1	449 36.0	251 20.1	100 8.0	63 5.0	113 9.1
13	安否確認システムの整備	1248 100.0	23 1.8	85 6.8	199 15.9	483 38.7	191 15.3	95 7.6	64 5.1	108
14	保険の提供	1248 100.0	1.8 17 1.4	65 5.2	15.9 154 12.3	517 41.4	19.3 197 15.8	7.6 95 7.6	60 4.8	143 11.5
15	防災備品の提供	1248	21	72	194	443	230	103	76	109
16	防災に関するその他の取り組み【Q9S16の 選択内容】	100.0 655 100.0	1.7 11 1.7	5.8 39 6.0	15.5 100 15.3	35.5 330 50.4	18.4 91 13.9	8.3 29 4.4	6.1 23 3.5	8.7 32 4.9

			1	2	3	4	5	6	7	8
Q11	下配の活動について、「行政」は関与するべきだと思いますか、 それぞれで当てはまるものを一つだけ 回答してください。 単一回答	全体	とてもそう 思う	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらとも 言えない	どちらか と言うとそ う思わな い	そう思わ ない	全くそう思 わない	不明・わ からない
1	防災訓練	1248 100.0	214 17.1	329 26.4	287 23.0	248 19.9	67 5.4	29 2.3	16 1.3	58 4.6
2	避難訓練	1248 100.0	207 16.6	310 24.8	306 24.5	260 20.8	63 5.0	32 2.6	13 1.0	57 4.6
3	災害時の連絡体制の整理	1248 100.0	267 21.4	310 24.8	315 25.2	219 17.5	45 3.6	22 1.8	12 1.0	58 4.6
4	防災マップの作成	1248 100.0	287 23.0	362 29.0	276 22.1	189 15.1	46 3.7	25 2.0	14 1.1	49 3.9
5	避難経路の確認	1248 100.0	223 17.9	299 24.0	313 25.1	242 19.4	64 5.1	38 3.0	12 1.0	57 4.6
6	指定緊急避難場所・指定避難場所の確認	1248 100.0	278 22.3	316 25.3	286 22.9	214 17.1	61 4.9	26 2.1	13 1.0	54 4.3
7	要配慮者の保護等地域で大切なことの整 理	1248 100.0	228 18.3	308 24.7	291 23.3	261 20.9	55 4.4	24 1.9	17 1.4	64 5.1
8	食料等の備蓄	1248 100.0	290 23.2	290 23.2	305 24.4	215 17.2	56 4.5	32 2.6	12 1.0	48 3.8
9	救助技術の取得	1248 100.0	202 16.2	302 24.2	333 26.7	256 20.5	55 4.4	22 1.8	14 1.1	64 5.1
10	防災教育等の普及啓発活動	1248 100.0	233 18.7	332 26.6	327 26.2	212 17.0	48 3.8	30 2.4	9 0.7	57 4.6
11	災害に強いインフラの整備	1248 100.0	378 30.3	334 26.8	266 21.3	164 13.1	32 2.6	15 1.2	6 0.5	53 4.2
12	減災のための環境整備	1248 100.0	320 25.6	366 29.3	262 21.0	175 14.0	45 3.6	15 1.2	8 0.6	57 4.6
13	安否確認システムの整備	1248 100.0	276 22.1	311 24.9	314 25.2	221 17.7	34 2.7	24 1.9	13 1.0	55 4.4
14	保険の提供	1248 100.0	119 9.5	194 15.5	253 20.3	361 28.9	129 10.3	67 5.4	46 3.7	79 6.3
15	防災備品の提供	1248 100.0	275 22.0	303 24.3	301 24.1	203 16.3	71 5.7	30 2.4	14 1.1	51 4.1
16	防災に関するその他の取り組み【Q9S16の 選択内容】	655 100.0	92 14.0	133 20.3	128 19.5	225 34.4	37 5.6	16 2.4	8 1.2	16 2.4

			1	2	3	4	5	6	7	8
Q12	下配の活動について、「行政」の取り組みは、あなた自身にとって満足できる水準にあると思いますか、 それぞれで当てはまるものを一つだけ 回答してください。 単一回答	全体	とてもそう 思う	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらとも 言えない	どちらか と言うとそ う思わな い	そう思わ ない	全くそう思 わない	不明・わ からない
1	防災訓練	1248 100.0	28 2.2	89 7.1	214 17.1	455 36.5	179 14.3	106 8.5	52 4.2	125 10.0
2	避難訓練	1248 100.0	2.2 25 2.0	80 6.4	207 16.6	464 37.2	176 14.1	108 8.7	50 4.0	138 11.1
3	災害時の連絡体制の整理	1248 100.0	20 1.6	62 5.0	190 15.2	468 37.5	177 14.2	105 8.4	65 5.2	161 12.9
4	防災マップの作成	1248 100.0	30 2.4	141 11.3	289 23.2	400 32.1	148 11.9	77 6.2	47 3.8	116 9.3
5	避難経路の確認	1248 100.0	25 2.0	86 6.9	223 17.9	470 37.7	167 13.4	85 6.8	53 4.2	139 11.1
6	指定緊急避難場所・指定避難場所の確認	1248 100.0	28 2.2	113 9.1	256 20.5	439 35.2	158 12.7	86 6.9	42 3.4	126 10.1
7	要配慮者の保護等地域で大切なことの整 理	1248 100.0	18 1.4	57 4.6	158 12.7	486 38.9	193 15.5	108 8.7	59 4.7	169 13.5
8	食料等の備蓄	1248 100.0	25 2.0	66 5.3	175 14.0	452 36.2	194 15.5	95 7.6	69 5.5	172
9	救助技術の取得	1248 100.0	19 1.5	60 4.8	161 12.9	500 40.1	192 15.4	103 8.3	55 4.4	158 12.7
10	防災教育等の普及啓発活動	1248 100.0	20 1.6	81 6.5	221 17.7	476 38.1	168 13.5	94 7.5	58 4.6	130
11	災害に強いインフラの整備	1248 100.0	17 1.4	64 5.1	162 13.0	439 35.2	226 18.1	127 10.2	77 6.2	136 10.9
12	減災のための環境整備	1248 100.0	20 1.6	67 5.4	160 12.8	474 38.0	202 16.2	121 9.7	62 5.0	142
13	安否確認システムの整備	1248 100.0	20 1.6	64 5.1	167 13.4	495 39.7	178 14.3	97 7.8	65 5.2	162
14	保険の提供	1248 100.0	1.0 17 1.4	42 3.4	105 8.4	542 43.4	171 13.7	7.8 101 8.1	61 4.9	209
15	防災備品の提供	1248 100.0	1.4 24 1.9	58 4.6	159 12.7	45.4 459 36.8	203 16.3	107 8.6	77 6.2	16.7 161 12.9
16	防災に関するその他の取り組み【Q9S16の 選択内容】	655 100.0	1.9 11 1.7	4.6 37 5.6	94 14.4	36.8 320 48.9	78 11.9	39 6.0	30 4.6	12.9 46 7.0

			1	2	3	4	5	6	7	8
Q13	下配の活動について、「民間企業」は関与するべきだと思いますか、 それぞれで当てはまるものを一つだけ 回答してください。 単一回答	全体	とてもそう 思う	そう思う	どちらか と言えば そう思う		どちらか と言うとそ う思わな い	そう思わ ない	全くそう思 わない	不明・わ からない
1	防災訓練	1248 100.0	106 8.5	193 15.5	372 29.8	329 26.4	92 7.4	41 3.3	35 2.8	80 6.4
2	避難訓練	1248 100.0	114 9.1	190 15.2	357 28.6	341 27.3	91 7.3	39 3.1	35 2.8	81 6.5
3	災害時の連絡体制の整理	1248 100.0	100 8.0	163 13.1	336 26.9	395 31.7	109 8.7	33 2.6	28 2.2	84 6.7
4	防災マップの作成	1248 100.0	84 6.7	137 11.0	300 24.0	419 33.6	127 10.2	58 4.6	42 3.4	81 6.5
5	避難経路の確認	1248 100.0	97 7.8	156 12.5	333 26.7	398 31.9	100	44 3.5	40 3.2	80 6.4
6	指定緊急避難場所・指定避難場所の確認	1248 100.0	90 7.2	160 12.8	330 26.4	400 32.1	101 8.1	49 3.9	37 3.0	81 6.5
7	要配慮者の保護等地域で大切なことの整 理	1248 100.0	66 5.3	120 9.6	312 25.0	452 36.2	116 9.3	50 4.0	40 3.2	92 7.4
8	食料等の備蓄	1248 100.0	135 10.8	220 17.6	384 30.8	287 23.0	94 7.5	29 2.3	28 2.2	71 5.7
9	救助技術の取得	1248 100.0	98 7.9	164 13.1	353 28.3	391 31.3	86 6.9	40 3.2	30 2.4	86 6.9
10	防災教育等の普及啓発活動	1248 100.0	82 6.6	154 12.3	343 27.5	419 33.6	95 7.6	38 3.0	35 2.8	82 6.6
11	災害に強いインフラの整備	1248 100.0	87 7.0	168 13.5	322 25.8	390 31.3	117 9.4	45 3.6	38 3.0	81 6.5
12	減災のための環境整備	1248 100.0	89 7.1	164 13.1	335 26.8	382 30.6	112 9.0	41 3.3	38 3.0	87 7.0
13	安否確認システムの整備	1248 100.0	109 8.7	183 14.7	326 26.1	392 31.4	88 7.1	39 3.1	29 2.3	82 6.6
14	保険の提供	1248 100.0	123 9.9	186 14.9	327 26.2	363 29.1	92 7.4	33 2.6	33 2.6	91 7.3
15	防災備品の提供	1248 100.0	126 10.1	202 16.2	369 29.6	333 26.7	79 6.3	31 2.5	29 2.3	79 6.3
16	防災に関するその他の取り組み【Q9S16の 選択内容】	655 100.0	31 4.7	79 12.1	135 20.6	306 46.7	52 7.9	16 2.4	10 1.5	26 4.0

			1	2	3	4	5	6	7	8
Q14	下配の活動について、「民間企業」の取り組みは、あなた自身にとって満足できる水準にあると思いますか、 それぞれで当てはまるものを一つだけ 回答してください。 単一回答	全体	とてもそう 思う	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらとも 言えない	どちらか と言うとそ う思わな い	そう思わ ない	全くそう思 わない	不明・わ からない
1	防災訓練	1248 100.0	22 1.8	68 5.4	170 13.6	490 39.3	154 12.3	80 6.4	40 3.2	224 17.9
2	避難訓練	1248 100.0	1.8 21 1.7	62 5.0	170 13.6	507 40.6	12.3 146 11.7	85 6.8	3.2 35 2.8	17.9 222 17.8
3	災害時の連絡体制の整理	1248 100.0	19 1.5	67 5.4	144 11.5	514 41.2	158 12.7	68 5.4	38 3.0	240 19.2
4	防災マップの作成	1248 100.0	18 1.4	58 4.6	132 10.6	527 42.2	162 13.0	65 5.2	43 3.4	243 19.5
5	避難経路の確認	1248 100.0	23 1.8	58 4.6	150 12.0	519 41.6	153 12.3	75 6.0	38 3.0	232
6	指定緊急避難場所・指定避難場所の確認	1248 100.0	15 1.2	51 4.1	151 12.1	535 42.9	138 11.1	78 6.3	43 3.4	237 19.0
7	要配慮者の保護等地域で大切なことの整 理	1248 100.0	14	40 3.2	122 9.8	532 42.6	148 11.9	93 7.5	43 3.4	256 20.5
8	食料等の備蓄	1248 100.0	16 1.3	73 5.8	169 13.5	471 37.7	166 13.3	84 6.7	49 3.9	220 17.6
9	救助技術の取得	1248 100.0	1.3 17 1.4	55 4.4	127 10.2	514 41.2	152 12.2	96 7.7	42 3.4	245 19.6
10	防災教育等の普及啓発活動	1248 100.0	15 1.2	55 4.4	139	526 42.1	155 12.4	90 7.2	37 3.0	231 18.5
11	災害に強いインフラの整備	1248 100.0	14 1.1	57 4.6	127 10.2	509 40.8	164 13.1	93 7.5	43 3.4	241 19.3
12	減災のための環境整備	1248 100.0	11 0.9	49 3.9	152 12.2	523 41.9	149 11.9	84 6.7	46 3.7	23 ² 18.8
13	安否確認システムの整備	1248 100.0	18 1.4	80 6.4	132 10.6	515 41.3	148 11.9	82 6.6	3.7 41 3.3	232 18.6
14	保険の提供	1248 100.0	1.4 18 1.4	63 5.0	10.6 159 12.7	41.3 498 39.9	11.9 150 12.0	75 6.0	3.3 47 3.8	238 19.1
15	防災備品の提供	1248 100.0	1.4 18 1.4	69 5.5	152 12.2	492 39.4	171 13.7	85 6.8	42 3.4	219 17.5
16	防災に関するその他の取り組み【Q9S16の 選択内容】	655 100.0	1.4 15 2.3	28 4.3	70 10.7	39.4 334 51.0	91 13.9	35 5.3	18 2.7	17.5 64 9.8

			1	2	3	4	5	6	7	8
Q15	下配の活動について、「財団法人や NPO法人」は関与するべきだと思いますか、 それぞれで当てはまるものを一つだけ 回答してください。 単一回答	全体	とてもそう 思う	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらとも 言えない	どちらか と言うとそ う思わな い	そう思わ ない	全くそう思 わない	不明・わ からない
1	防災訓練	1248 100.0	84 6.7	147 11.8	292 23.4	374 30.0	104 8.3	57 4.6	47 3.8	143 11.5
2	避難訓練	1248 100.0	69 5.5	140 11.2	302 24.2	383 30.7	101 8.1	55 4.4	5.8 51 4.1	147 11.8
3	災害時の連絡体制の整理	1248 100.0	70 5.6	138 11.1	267 21.4	420 33.7	101 8.1	53 4.2	46 3.7	153 12.3
4	防災マップの作成	1248 100.0	66 5.3	138 11.1	317 25.4	376 30.1	108 8.7	56 4.5	45 3.6	142 11.4
5	避難経路の確認	1248 100.0	74 5.9	143 11.5	273 21.9	394 31.6	103 8.3	57 4.6	49 3.9	155 12.4
6	指定緊急避難場所・指定避難場所の確認	1248 100.0	65 5.2	131 10.5	303 24.3	388 31.1	107 8.6	65 5.2	40 3.2	149 11.9
7	要配慮者の保護等地域で大切なことの整理	1248 100.0	74 5.9	148 11.9	291 23.3	388 31.1	91 7.3	58 4.6	42 3.4	156 12.5
8	食料等の備蓄	1248 100.0	94 7.5	157 12.6	288 23.1	369 29.6	102 8.2	54 4.3	44 3.5	140 11.2
9	救助技術の取得	1248 100.0	81 6.5	154 12.3	297 23.8	376 30.1	89 7.1	49 3.9	48 3.8	154 12.3
10	防災教育等の普及啓発活動	1248 100.0	87 7.0	168 13.5	318 25.5	368 29.5	82 6.6	40 3.2	41 3.3	144 11.5
11	災害に強いインフラの整備	1248 100.0	48 3.8	112 9.0	234 18.8	402 32.2	139 11.1	82 6.6	70 5.6	161 12.9
12	減災のための環境整備	1248 100.0	57 4.6	124 9.9	273 21.9	397 31.8	115 9.2	62 5.0	54 4.3	166 13.3
13	安否確認システムの整備	1248 100.0	71 5.7	137 11.0	273 21.9	389 31.2	118 9.5	57 4.6	53 4.2	150 12.0
14	保険の提供	1248 100.0	37 3.0	93 7.5	175 14.0	442 35.4	143 11.5	99 7.9	83 6.7	176 14.1
15	防災備品の提供	1248 100.0	79 6.3	162 13.0	291 23.3	378 30.3	95 7.6	58 4.6	47 3.8	138 11.1
16	防災に関するその他の取り組み【Q9S16の 選択内容】	655 100.0	27 4.1	55 8.4	129 19.7	299 45.6	58 8.9	21	19 2.9	47

			1	2	3	4	5	6	7	8
Q16	下配の活動について、「財団法人やNPO法人」の取り組みは、あなた自身にとって満足できる水準にあると思いますか、それぞれで当てはまるものを一つだけ回答してください。	全体	とてもそう 思う	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらとも 言えない	どちらか と言うとそ う思わな い	そう思わ ない	全くそう思 わない	不明・わ からない
1	防災訓練	1248 100.0	8 0.6	49 3.9	137 11.0	461 36.9	143 11.5	75 6.0	54 4.3	321 25.7
2	避難訓練	1248 100.0	11 0.9	44 3.5	138 11.1	444 35.6	150 12.0	82 6.6	47 3.8	332 26.6
3	災害時の連絡体制の整理	1248 100.0	12 1.0	38 3.0	124 9.9	456 36.5	150 12.0	70 5.6	52 4.2	346 27.7
4	防災マップの作成	1248 100.0	1.0 12 1.0	49 3.9	137 11.0	471 37.7	118 9.5	85 6.8	51 4.1	325 26.0
5	避難経路の確認	1248 100.0	9	38 3.0	120 9.6	486 38.9	132 10.6	82 6.6	47 3.8	334 26.8
6	指定緊急避難場所・指定避難場所の確認	1248 100.0	10 0.8	47 3.8	124 9.9	468 37.5	142 11.4	80 6.4	42 3.4	335 26.8
	要配慮者の保護等地域で大切なことの整理	1248 100.0	9	34 2.7	116 9.3	480 38.5	144 11.5	79 6.3	48	338 27.1
F0000000000000000000000000000000000000	食料等の備蓄	1248 100.0	14 1.1	41 3.3	113 9.1	466 37.3	161 12.9	76 6.1	48 3.8	329 26.4
9	救助技術の取得	1248 100.0	8 0.6	42 3.4	116 9.3	473 37.9	141 11.3	82 6.6	47 3.8	339 27.2
10	防災教育等の普及啓発活動	1248 100.0	13 1.0	46 3.7	129 10.3	471 37.7	139 11.1	70 5.6	5.6 51 4.1	329
11	災害に強いインフラの整備	1248	15	39	95	455	165	92	46	26.4 341
12	減災のための環境整備	100.0 1248 100.0	1.2 14 1.1	3.1 28	7.6 129 10.3	36.5 465 37.3	13.2 147	7.4 76 6.1	3.7 55 4.4	27.3 334
13	安否確認システムの整備	1248	12	2.2 39	122	456	11.8 143	83	49	26.8 344
14	保険の提供	100.0 1248	1.0 12	3.1 26	9.8 97	36.5 471	11.5 154	6.7 79	3.9 54	27.6 355
	防災備品の提供	100.0 1248	1.0 13	2.1 39	7.8 126	37.7 469	12.3 141	6.3 82	4.3 50	28.4 328
16	防災に関するその他の取り組み【Q9S16の 選択内容】	100.0 655 100.0	1.0 10 1.5	3.1 28 4.3	10.1 67 10.2	37.6 304 46.4	11.3 90 13.7	6.6 32 4.9	4.0 21 3.2	26.3 103 15.7

Q17	災害に対する取り組みとして、「損害保険」に加入するという手段があります。 あなた自身は「損害保険(共済を含む)」に加入していますか、当てはまる ものひとつ回答してください。 単一回答	Z	%
1	損害保険に加入している	600	48.1
2	損害保険に加入していない	648	51.9
	全体	1248	100.0

Q18	「損害保険」に加入している方に伺います。 あなたが加入している「損害保険」の種類は何ですか、当てはまるもの全て回答してください。		
	複数回答	Ν	%
1	火災や風水害・雪害に関する保険(火災保 険)	497	82.8
2	地震に関する保険(地震保険)	322	53.7
3	自動車事故に関する保険(自動車保険)	400	66.7
4	突然の事故によって生じた傷害に関する保 険(傷害保険)	257	42.8
5	旅行に関する保険(旅行保険)	72	12.0
6	その他	1	0.2
	全体	600	100.0

Q19	あなたが将来加入したい(もしくは継続して加入したい)損害保険は何ですか、当てはまるもの全て回答してください。 複数回答	N	%
1	火災や風水害・雪害に関する保険(火災保 険)	634	50.8
2	地震に関する保険(地震保険)	580	46.5
3	自動車事故に関する保険(自動車保険)	538	43.1
4	突然の事故によって生じた傷害に関する保 険(傷害保険)	470	37.7
5	旅行に関する保険(旅行保険)	202	16.2
6	その他	7	0.6
7	将来損害保険に加入する予定はない	325	26.0
	全体	1248	100.0

			1	2	3	4	5	6	7	8	
Q20	下配の活動は、あなた自身にとって重要だと思いますか、それぞれで当てはまるものを1つだけ回答してください。 ※健康格差とは、社会経済的地位による健康と医療の質の格差のことを指します。 【「10. 健康に関するその他の取り組み」以外 必須入力】 単一回答	全体	とてもそう 思う	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらとも 言えない		そう思わ ない	全くそう思 わない	不明・わ からない	無回答
1	健康寿命延伸に関する取り組み	1248	154	275	333	294	80	38	25	49	0
	22,477,772,177,277,077,127	100.0	12.3	22.0	26.7	23.6	6.4	3.0	2.0	3.9	0.0
2	健康格差の縮小に関する取り組み	1248	124	233	355	363	67	28	18	60	0
		100.0	9.9	18.7	28.4	29.1	5.4	2.2	1.4	4.8	0.0
3	生活習慣病のに関する取り組み	1248	189	316	361	254	47	26	12	43	0
		100.0	15.1	25.3	28.9	20.4	3.8	2.1	1.0	3.4	0.0
4	こころの健康増進に関する取り組み	1248	192	288	346	286	58	19	13	46	0
		100.0	15.4	23.1	27.7	22.9	4.6	1.5	1.0	3.7	0.0
5	高齢者の健康増進に関する取り組み	1248	176	292	354	270	64	24	22	46	0
	11 0 0 11 1845 7 1 - 1 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	100.0	14.1	23.4	28.4	21.6	5.1	1.9	1.8	3.7	0.0
6	社会全体が相互に支え合いながら健康を	1248	142	265	368	324	54	26	19	50	0
	守る環境整備	100.0	11.4	21.2	29.5	26.0	4.3	2.1	1.5	4.0	0.0
7	栄養・食生活の改善に関する取り組み	1248	155	288	389	282	52	24	13	45	0
		100.0	12.4	23.1	31.2	22.6	4.2	1.9	1.0	3.6	0.0
8	身体活動・運動の促進	1248	176	311	385	262	42	17	12	43	0
		100.0	14.1	24.9	30.8	21.0	3.4	1.4	1.0	3.4	0.0
9	休養・睡眠に関する取り組み	1248 100.0	163	287	370	288	65	18	14	43	0
	- 11-12 (E-101-127) D-127/12-7		13.1	23.0	29.6	23.1	5.2	1.4	1.1	3.4	0.0
10	健康に関するその他の取り組み【】	1248	53	119	138	305	35	9	13	272	304
		100.0	4.2	9.5	11.1	24.4	2.8	0.7	1.0	21.8	24.4

			1	2	3	4	5	6	7	8
Q21	下配の活動について、現在世の中で行われている取り組みは、 あなた自身にとって満足できる水準に あると思いますか、 それぞれで当てはまるものを1つだけ回 管してください。 単一回答	全体	とてもそう 思う	そう思う	どちらか と言えば そう思う		どちらか と言うとそ う思わな い	そう思わ ない	全くそう思 わない	不明・わ からない
1	健康寿命延伸に関する取り組み	1248 100.0	25 2.0	78 6.3	258 20.7	493 39.5	170 13.6	62 5.0	36 2.9	126 10.1
2	健康格差の縮小に関する取り組み	1248 100.0	17 1.4	61 4.9	174 13.9	519 41.6	190 15.2	103 8.3	47 3.8	137 11.0
3	生活習慣病のに関する取り組み	1248 100.0	21 1.7	101 8.1	312 25.0	450 36.1	155 12.4	70 5.6	41 3.3	98 7.9
4	こころの健康増進に関する取り組み	1248 100.0	23 1.8	63 5.0	206 16.5	451 36.1	215 17.2	101 8.1	65 5.2	124 9.9
5	高齢者の健康増進に関する取り組み	1248 100.0	26 2.1	102 8.2	296 23.7	440 35.3	163 13.1	67 5.4	43 3.4	111 8.9
6	社会全体が相互に支え合いながら健康を 守る環境整備	1248 100.0	10 0.8	76 6.1	196 15.7	499 40.0	213 17.1	78 6.3	54 4.3	122 9.8
7	栄養・食生活の改善に関する取り組み	1248 100.0	22 1.8	86 6.9	290 23.2	470 37.7	163 13.1	71 5.7	38 3.0	108 8.7
8	身体活動・運動の促進	1248 100.0	20 1.6	95 7.6	275 22.0	475 38.1	170 13.6	63 5.0	41 3.3	109 8.7
9	休養・睡眠に関する取り組み	1248 100.0	22 1.8	69 5.5	177 14.2	508 40.7	179 14.3	99 7.9	61 4.9	133 10.7
10	健康に関するその他の取り組み【Q20S10 の選択内容】	672 100.0	14 2.1	38 5.7	107 15.9	355 52.8	83 12.4	31 4.6	13 1.9	31 4.6

			1	2	3	4	5	6	7	8
Q22	下配の活動について、「行政」は関与するべきだと思いますか、 それぞれで当てはまるものを一つだけ 回答してください。 単一回答	全体	とてもそう 思う	そう思う	どちらか と言えば そう思う		どちらか と言うとそ う思わな い	そう思わ ない	全くそう思 わない	不明・わ からない
1	健康寿命延伸に関する取り組み	1248	125	213	316	334	98	49	42	71
***************************************		100.0	10.0	17.1	25.3	26.8	7.9	3.9	3.4	5.7
2	健康格差の縮小に関する取り組み	1248	143	206	331	333	86	41	37	71
_	是家自在47·107·107	100.0	11.5	16.5	26.5	26.7	6.9	3.3	3.0	5.7
2	生活習慣病のに関する取り組み	1248	108	212	360	332	89	44	37	66
J	工石目貝州のバーメック取り組の	100.0	8.7	17.0	28.8	26.6	7.1	3.5	3.0	5.3
4	こころの健康増進に関する取り組み	1248	127	223	337	323	98	40	30	70
4	こころの健康指定に関する取り値が	100.0	10.2	17.9	27.0	25.9	7.9	3.2	2.4	5.6
5	高齢者の健康増進に関する取り組み	1248	141	253	375	275	68	35	31	70
5	高町白の健康増進に関する取り組み	100.0	11.3	20.3	30.0	22.0	5.4	2.8	2.5	5.6
•	社会全体が相互に支え合いながら健康を	1248	149	255	362	287	76	31	22	66
ь	守る環境整備	100.0	11.9	20.4	29.0	23.0	6.1	2.5	1.8	5.3
7	光美 会生活の改美に関する際は知る	1248	84	184	325	390	106	49	42	68
/	栄養・食生活の改善に関する取り組み	100.0	6.7	14.7	26.0	31.3	8.5	3.9	3.4	5.4
	ウルズも、埋むのログ	1248	98	192	328	366	105	53	39	67
8	身体活動・運動の促進	100.0	7.9	15.4	26.3	29.3	8.4	4.2	3.1	5.4
_	人学 GP1-81-75-11-41-7	1248	90	136	275	419	145	63	46	74
9	休養・睡眠に関する取り組み	100.0	7.2	10.9	22.0	33.6	11.6	5.0	3.7	5.9
10	健康に関するその他の取り組み【Q20S10	672	49	85	149	287	51	19	14	18
10	の選択内容】	100.0	7.3	12.6	22.2	42.7	7.6	2.8	2.1	2.7

	***		1	2	3	4	5	6	7	8
Q23	下記の活動について、「行政」の取り組みは、あなた自身にとって満足できる水準にあると思いますか、 それぞれで当てはまるものを一つだけ 回答してください。 単一回答	全体	とてもそう 思う	そう思う	どちらか と言えば そう思う		どちらか と言うとそ う思わな い	そう思わ ない	全くそう思 わない	不明・わ からない
	健康寿命延伸に関する取り組み	1248	16	67	198	484	187	79	48	169
	DEA(3) 4) 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	100.0	1.3	5.4	15.9	38.8	15.0	6.3	3.8	13.5
	健康格差の縮小に関する取り組み	1248	11	54	166	484	186	101	64	182
		100.0	0.9	4.3	13.3	38.8	14.9	8.1	5.1	14.6
	3 生活習慣病のに関する取り組み	1248	11	79	264	471	150	72	46	155
•	土石自頂柄のに関する取り組み	100.0	0.9	6.3	21.2	37.7	12.0	5.8	3.7	12.4
	こころの健康増進に関する取り組み	1248	12	52	168	467	209	91	79	170
•	にこつの性球指進に関する取り組み	100.0	1.0	4.2	13.5	37.4	16.7	7.3	6.3	13.6
	高齢者の健康増進に関する取り組み	1248	17	79	257	438	166	88	47	156
	同即日の健康指進に関する取り組み	100.0	1.4	6.3	20.6	35.1	13.3	7.1	3.8	12.5
	社会全体が相互に支え合いながら健康を	1248	15	57	197	458	187	108	57	169
'	・ 守る環境整備	100.0	1.2	4.6	15.8	36.7	15.0	8.7	4.6	13.5
	プログログログログログログ () 栄養・食生活の改善に関する取り組み	1248	12	70	210	500	153	80	50	173
	木食・良工店の以告に関する取り組み	100.0	1.0	5.6	16.8	40.1	12.3	6.4	4.0	13.9
	3 身体活動・運動の促進	1248	13	67	223	503	160	70	50	162
(8 身体活動・運動の促進		1.0	5.4	17.9	40.3	12.8	5.6	4.0	13.0
	. ↓ ★ G.D.(1248	14	43	139	500	187	101	71	193
	9 休養・睡眠に関する取り組み		1.1	3.4	11.1	40.1	15.0	8.1	5.7	15.5
10	、健康に関するその他の取り組み【Q20S10	672	10	33	93	332	86	37	33	48
10	の選択内容】	100.0	1.5	4.9	13.8	49.4	12.8	5.5	4.9	7.1

			1	2	3	4	5	6	7	8
Q24	下配の活動について、「民間企業」は関与するべきだと思いますか、 それぞれで当てはまるものを一つだけ 回答してください。 単一回答	全体	とてもそう 思う	そう思う	どちらか と言えば そう思う		どちらか と言うとそ う思わな い	そう思わ ない	全くそう思 わない	不明・わ からない
1	健康寿命延伸に関する取り組み	1248	75	121	289	450	115	56	32	110
		100.0	6.0	9.7	23.2	36.1	9.2	4.5	2.6	8.8
2	健康格差の縮小に関する取り組み	1248	63	121	283	441	141	50	36	113
	医床间至57幅引气病,64人7幅67	100.0	5.0	9.7	22.7	35.3	11.3	4.0	2.9	9.1
2	生活習慣病のに関する取り組み	1248	87	148	333	404	103	46	33	94
J	エカ目貝州のた例する取り値が	100.0	7.0	11.9	26.7	32.4	8.3	3.7	2.6	7.5
4	こころの健康増進に関する取り組み	1248	101	167	314	385	107	50	25	99
4	こころの健康指進に関する取り組み	100.0	8.1	13.4	25.2	30.8	8.6	4.0	2.0	7.9
5	高齢者の健康増進に関する取り組み	1248	68	114	311	424	142	50	38	101
5	高即白の健康増進に関する取り組み	100.0	5.4	9.1	24.9	34.0	11.4	4.0	3.0	8.1
•	社会全体が相互に支え合いながら健康を	1248	70	152	317	412	120	49	35	93
ь	守る環境整備	100.0	5.6	12.2	25.4	33.0	9.6	3.9	2.8	7.5
-	当美 会出てのは苦に明まて取り40.7。	1248	78	144	329	406	115	55	29	92
/	栄養・食生活の改善に関する取り組み	100.0	6.3	11.5	26.4	32.5	9.2	4.4	2.3	7.4
	ウルブも、埋むのログ	1248	84	157	342	383	121	38	31	92
8	身体活動・運動の促進	100.0	6.7	12.6	27.4	30.7	9.7	3.0	2.5	7.4
	4 × 07001-00 + 775-1140 +	1248	93	169	303	381	133	45	27	97
9	休養・睡眠に関する取り組み	100.0	7.5	13.5	24.3	30.5	10.7	3.6	2.2	7.8
10	健康に関するその他の取り組み【Q20S10	672	28	62	135	321	64	15	14	33
10	の選択内容】	100.0	4.2	9.2	20.1	47.8	9.5	2.2	2.1	4.9

			1	2	3	4	5	6	7	- 8
Q25	下配の活動について、「民間企業」の取り組みは、あなた自身にとって満足できる水準にあると思いますか、 それぞれで当てはまるものを一つだけ 回答してください。 単一回答	全体	とてもそう 思う	そう思う	どちらか と言えば そう思う		どちらか と言うとそ う思わな い		全くそう思 わない	不明・わ からない
1	健康寿命延伸に関する取り組み	1248	15	52	147	533	153	77	40	231
		100.0	1.2	4.2	11.8	42.7	12.3	6.2	3.2	18.5
2	健康格差の縮小に関する取り組み	1248	10	46	134	525	166	71	51	245
_	22/4/14/22 - 1/12 1 1 - 1/2 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	100.0	0.8	3.7	10.7	42.1	13.3	5.7	4.1	19.6
3	生活習慣病のに関する取り組み	1248	22	47	212	487	155	65	45	215
	10 11 12 17 17 17 18 17 18 17 18 17 18 17 18 17 18 17 18 17 18 17 18 17 18 17 18 17 18 17 18 17 18 17 18 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	100.0	1.8	3.8	17.0	39.0	12.4	5.2	3.6	17.2
4	こころの健康増進に関する取り組み	1248	22	41	138	480	189	100	63	215
•	== 500 (2017-102)	100.0	1.8	3.3	11.1	38.5	15.1	8.0	5.0	17.2
5	高齢者の健康増進に関する取り組み	1248	21	54	145	519	162	75	38	234
		100.0	1.7	4.3	11.6	41.6	13.0	6.0	3.0	18.8
6	社会全体が相互に支え合いながら健康を	1248	13	49	151	507	168	87	45	228
	守る環境整備	100.0	1.0	3.9	12.1	40.6	13.5	7.0	3.6	18.3
7	栄養・食生活の改善に関する取り組み	1248	18	61	181	504	148	70	41	225
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	不長 及工石の以合に対する状が配の	100.0	1.4	4.9	14.5	40.4	11.9	5.6	3.3	18.0
0	身体活動・運動の促進	1248	19	48	196	496	159	65	39	226
0	ス 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	100.0	1.5	3.8	15.7	39.7	12.7	5.2	3.1	18.1
0	休養・睡眠に関する取り組み	1248	19	45	130	499	177	89	60	229
9	アルニュー・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・	100.0	1.5	3.6	10.4	40.0	14.2	7.1	4.8	18.3
10	健康に関するその他の取り組み【Q20S10	672	10	28	80	347	83	40	19	65
10	の選択内容】	100.0	1.5	4.2	11.9	51.6	12.4	6.0	2.8	9.7

			1	2	3	4	5	6	7	8
Q26	下記の活動について、「財団法人や NPO法人」は関与するべきだと思いますか、 それぞれで当てはまるものを一つだけ 回答してください。	全体	とてもそう 思う	そう思う	どちらか と言えば そう思う		どちらか と言うとそ う思わな い	そう思わ ない	全くそう思 わない	不明・わ からない
1	健康寿命延伸に関する取り組み	1248 100.0	64 5.1	137 11.0	277 22.2	405 32.5	104 8.3	55 4.4	48 3.8	158 12.7
2	健康格差の縮小に関する取り組み	1248 100.0	62 5.0	135 10.8	274 22.0	425 34.1	94 7.5	57 4.6	46 3.7	155 12.4
3	生活習慣病のに関する取り組み	1248 100.0	63 5.0	150 12.0	295 23.6	399 32.0	100 8.0	55 4.4	41 3.3	145 11.6
4	こころの健康増進に関する取り組み	1248 100.0	89 7.1	150 12.0	342 27.4	331 26.5	88 7.1	52 4.2	46 3.7	150 12.0
5	高齢者の健康増進に関する取り組み	1248 100.0	80 6.4	148 11.9	317 25.4	364 29.2	89 7.1	59 4.7	43 3.4	148 11.9
6	社会全体が相互に支え合いながら健康を 守る環境整備	1248 100.0	75 6.0	155 12.4	307 24.6	374 30.0	87 7.0	55 4.4	47 3.8	148 11.9
7	栄養・食生活の改善に関する取り組み	1248 100.0	64 5.1	131 10.5	301 24.1	396 31.7	105 8.4	54 4.3	47 3.8	150 12.0
8	身体活動・運動の促進	1248 100.0	78 6.3	132 10.6	318 25.5	377 30.2	91 7.3	58 4.6	47 3.8	147 11.8
9	休養・睡眠に関する取り組み	1248 100.0	67 5.4	117 9.4	275 22.0	392 31.4	120 9.6	60 4.8	54 4.3	163 13.1
10	健康に関するその他の取り組み【Q20S10 の選択内容】	672 100.0	25 3.7	57 8.5	137 20.4	296 44.0	63 9.4	27 4.0	16 2.4	51 7.6

■ 設問 27

			1	2	3	4	5	6	7	8
Q27	下配の活動について、「財団法人や NPO法人」の取り組みは、あなた自身 にとって満足できる水準にあると思いま すか、 それぞれで当てはまるものを一つだけ 回答してください。 単一回答	全体	とてもそう 思う	そう思う	どちらか と言えば そう思う		どちらか と言うとそ う思わな い	そう思わ ない	全くそう思 わない	不明・わ からない
1	健康寿命延伸に関する取り組み	1248	15 1.2	48 3.8	111 8.9	499 40.0	150	57	47	321
		100.0	***************************************	····	<u> </u>	(12.0	4.6	3.8	25.7
2	健康格差の縮小に関する取り組み	1248 100.0	11 0.9	50 4.0	124 9.9	469 37.6	161 12.9	62 5.0	49 3.9	322 25.8
		1248	16	4.0	160	484	12.9	5.0	50	306
3	生活習慣病のに関する取り組み	100.0	1.3	3.9	12.8	38.8	10.3	4.4	4.0	24.5
		1248	1.5	52	130	457	159	66	55	314
4	こころの健康増進に関する取り組み	100.0	1.2	4.2	10.4	36.6	12.7	5.3	4.4	25.2
······	高齢者の健康増進に関する取り組み	1248	20	48	141	472	153	58	47	309
J	高即有の健康増進に関する取り組み ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	100.0	1.6	3.8	11.3	37.8	12.3	4.6	3.8	24.8
6	社会全体が相互に支え合いながら健康を	1248	14	52	128	468	152	66	55	313
0	守る環境整備	100.0	1.1	4.2	10.3	37.5	12.2	5.3	4.4	25.1
7	栄養・食生活の改善に関する取り組み	1248	15	51	138	496	130	58	51	309
/	木食・良工心の以告に関する取り組み	100.0	1.2	4.1	11.1	39.7	10.4	4.6	4.1	24.8
0	身体活動・運動の促進	1248	14	45	140	487	151	56	49	306
0	0 对体点到"连到00处连		1.1	3.6	11.2	39.0	12.1	4.5	3.9	24.5
q	9 休養・睡眠に関する取り組み		13	42	117	471	154	73	56	322
		100.0	1.0	3.4	9.4	37.7	12.3	5.8	4.5	25.8
10	健康に関するその他の取り組み【Q20S10	672	10	29	63	338	88	32	23	89
10	の選択内容】	100.0	1.5	4.3	9.4	50.3	13.1	4.8	3.4	13.2

	健康に対する取り組みとして、「生命保険」に加入するという手段があります。 あなた自身は「生命保険(共済を含む)」に加入していますか、当てはまる ものひとつ回答してください。 単一回答	N	%
1	生命保険に加入している	864	69.2
2	生命保険に加入していない	384	30.8
	全体	1248	100.0

	「生命保険」に加入している方に伺います。 あなたが加入している「生命保険」の種		
Q29	類は何ですか、当てはまるもの全て回		
	答してください。 複数回答	N	%
1	死亡保険(死亡した場合に給付金を受け取ることができる保険)	634	73.4
2	医療保険(病気やケガなどで入院したり、	689	79.7
3	がん保険(がんにより入院したり、所定の 手術を受けたときに給付金が受け取れる保 険)	349	40.4
4	養老保険(一定の保険期間内に死亡した場合は死亡保険金が、死亡せずに満期を迎えれば同額の満期保険金が受け取れる保険)	110	12.7
5	年金保険(老後の年金を受け取ることを目 的とした保険)	172	19.9
6	学資保険(親の万が一に備えると同時に、 こどもの教育資金を計画的に準備するための保険)	92	10.6
7	その他	1	0.1
_	全体	864	100.0

	あなたが将来加入したい(もしくは継続		
Q30	して加入したい)「生命保険」の種類は 何ですか、		
	当てはまるもの全て回答してください。		
	複数回答	N	%
1	死亡保険(死亡した場合に給付金を受け取ることができる保険)	492	39.4
	医療保険(病気やケガなどで入院したり、		
2	所定の手術をした場合に給付金を受け取	590	47.3
***************************************	ることができる保険)		
	がん保険(がんにより入院したり、所定の		
3	手術を受けたときに給付金が受け取れる保	430	34.5
	<u> </u>		
	養老保険(一定の保険期間内に死亡した		
4	場合は死亡保険金が、死亡せずに満期を 迎えれば同額の満期保険金が受け取れる	164	13.1
	保険)		
5	年全保険(契終の年全を受け取ることを日	040	00.0
5	的とした保険)	249	20.0
	学資保険(親の万が一に備えると同時に、		
6	こどもの教育資金を計画的に準備するた	103	8.3
	めの保険)	-	
7	その他	6	0.5
8	将来生命保険に加入する予定はない	429	34.4
	全体	1248	100.0

